

履修要項

(国際教養学部編)

2024 年度

武蔵大学

教務上の伝達事項について

教務上の伝達事項（授業、試験、休講、行事予定等）は、3 Sにてお知らせします。3 Sに掲示した事項については、すべて確認したものとして扱いますので、毎日機会あるごとに3 Sにアクセスして確認してください。

また、用件に応じて大学メールアドレス(s+学籍番号@st.musashi.ac.jp 例：s1234567@st.musashi.ac.jp) や3 Sに登録されている個人メールアドレスに連絡することもあります。こちらも適宜確認してください。内容に疑問がある場合は、教務課に問い合わせてください。

3 Sのログイン URL : <https://3s.musashi.ac.jp/>

- ・ ID とパスワードは、入学時に学生証と一緒に交付しています。
- ・ 質問は教務課までお願いします。

3Sスマートフォン版



【Musashi-ID・パスワードの貸し借りは禁止です！】

自分の Musashi-ID とパスワードを他人に教えること、あるいは、他人の Musashi-ID とパスワードを教えてもらうことは、厳禁です。

※ルールを違反した場合は、Musashi-ID の停止、利用資格の制限など、処分や懲戒の対象になります。また、法律に抵触する可能性があります。

履修要項（国際教養学部編） 目次

はじめに	1
1. 国際教養学部の教育研究上の目的	2
2. ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）	2
3. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	2
4. 各専攻の特長	4
授業科目の履修・履修の手引き	7
1. 授業科目の構成	8
2. 履修に関する諸注意	9
【経済経営学専攻】	
1. 経済経営学(EM)専攻 履修上の留意点	14
2. 経済経営学専攻 卒業要件	16
3. 経済経営学専攻 科目履修と履修モデル	18
4. 経済経営学専攻 総合科目	24
5. 経済経営学専攻 外国語科目	27
6. 経済経営学専攻 専門科目	32
7. 経済経営学専攻 全科目一覧	39
8. 経済経営学専攻 Capstone Project	51
9. 経済経営学専攻 ロンドン大学履修の手引き	52
【グローバルスタディーズ専攻】	
1. グローバルスタディーズ専攻 履修上の留意点	60
2. グローバルスタディーズ専攻 卒業要件	61
3. グローバルスタディーズ専攻 科目履修と履修モデル	62
4. グローバルスタディーズ専攻 総合科目	65
5. グローバルスタディーズ専攻 外国語科目	69
6. グローバルスタディーズ専攻 専門科目	74
7. グローバルスタディーズ専攻 全科目一覧	80
8. グローバルスタディーズ専攻 Capstone Project	91
9. グローバルスタディーズ専攻 Academic Standing	93
【2 専攻共通】	
1. 留学・国際交流関連科目	96
2. 教職課程および学芸員課程に関する科目の履修について	98

はじめに

1. 国際教養学部 of 教育研究上の目的

国際教養学部は、武蔵大学の「教育の基本目標」に基づき、英語を用いたリベラルアーツ&サイエンス教育を通じて、幅広い教養と深い専門知識に基づくグローバル化した社会への理解とともに、高度な英語コミュニケーション力を涵養することを教育研究上の目的とし、他者尊重の精神に基づく協働力を備え、イノベーションの推進や危機の克服の先頭に立つことのできるグローバルリーダーの養成を人材養成の目的とします。

2. ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

国際教養学部は、武蔵大学の「教育の基本目標」を実現するために、本学部が設置した履修すべき科目と卒業必要単位 124 単位を修得し、以下に掲げた知識・技術、態度等を身につけた学生に対し、専攻別に経済経営学専攻では学士（経済経営学）、グローバルスタディーズ専攻では、学士（グローバルスタディーズ）を授与します。

1. 総合科目・外国語科目・専門科目の科目区分を包摂するリベラルアーツ&サイエンスの精神に従い、幅広くかつ深く学ぶ態度を身につけていること
2. 自然科学、人文科学、社会科学にまたがる学際的な知識・教養・実践力・創造力を身につけ、卒業後も知的好奇心をもって学び続ける力を有していること
3. 多文化環境の様々な場面において英語を駆使する力を身につけていること
4. 学びの足場としての日本から世界に問いかける姿勢をもって多様な文明、地球環境、政治と国際関係、経済とテクノロジー、社会と文化の動向に関する知識を修得していること
5. 深い専門知識をもとに、批判的思考、異文化理解力、英語運用能力を駆使し、情報収集を効果的に行い有用な情報を得るとともに、データや資料をもとに知的創造力を発揮し、問題発見・課題解決に至る力を身につけていること
6. ゼミナールで主体的に学ぶなかで、グローバルリーダーとして自らの見解や意見を他者にわかりやすく伝え、また他者の意見に耳を傾け、協働の精神をもって生産的な議論を行う態度と力を身につけていること

国際教養学科

【経済経営学専攻】

数学及び統計学を基礎とし、経済学、経営学を中心とした専門領域において学部共通のディプロマ・ポリシーで示した知識・技能、態度や論理的思考、統計的手法等を身につけ、所定の単位を修得した者に「学士（経済経営学）」の学位を授与します。なおこの専攻に所属する学生は、ロンドン大学との協定をもとに本学部が開講している授業を履修することで同大学の学位も取得することができます。

【グローバルスタディーズ専攻】

人文・社会科学の融合領域、即ち国際関係の研究、現代世界の諸地域における多種多様な英語の言語学的研究、国境を越えた英語文学・英語メディアの研究、現代社会の研究、越境的な視点の比較文化研究と日本研究において、学部共通のディプロマ・ポリシーで示した知識・技能、態度等を身につけ、所定の単位を修得した者に「学士（グローバルスタディーズ）」の学位を授与します。

3. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

国際教養学部の教育は英語による授業を中心に行われます。教育課程は、ディプロマ・ポリシーに掲げる知識・技能、態度等を修得させるために全学のカリキュラム・ポリシーに基づき総合科目、外国語科目、専門科目の3区分で編成されています。総合科目では幅広い知識・深い教養・他者と協働する力・実践力を、外国語科目では自らの考えを母語以外の言語で表現することができる外国語運用能力を、専門科目では専門的方法論、知識・技能を修得するための「専攻科目」と所属する専攻の専門分野以外の知識・技能等を修得する「専攻指定科目」を1年次から4年次まで体系的

に配置し、ゼミナールによって問題解決力や思考力・判断力・表現力・創造力を身につけます。

1. 総合科目は、総合的視野と幅広い知識、深い教養、他者と協働する力・実践力を得させるために「情報とコミュニケーション」「歴史と文化」「現代社会」「自然と環境」「心と体」「ライフマネジメントとキャリアデザイン」の各分野にわたり、1年次から4年次にかけて卒業までに修得すべき単位を定める
2. 外国語科目は、本学部教育の特徴である英語による授業を履修するための土台作りに必須と位置づけており、少人数クラスのもとで実施する英語を必修科目として設ける。英語以外の多様な言語も学べるように選択科目を設ける
3. 国際教養学部共通科目には、専攻を問わず身につけるべき基本技能・実践力を養うための科目及び専攻の枠を超えて学ぶ意義のある科目を配置する。実践的な英語力を養う科目として「Language Proficiency Test Preparation1、2」及び「Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1、2」等を設ける
4. ゼミナール科目を必修科目として配置する。また、4年間の学修成果を論文等でまとめる「Capstone Project」を本学部での学びの集大成として位置づけ、必修とする
5. 講義科目は、専門研究の対象としている各分野について必要な幅広く深い知識を修得し、理解を深めることを目的として配置する
6. 専攻や学部の枠組みを超えて多様な分野・領域に接することや専門科目をより多く履修することで、より深い知識や俯瞰的に見る力が得られるよう、全学対象科目、国際教養学部共通科目、経済経営学専攻科目、グローバルスタディーズ専攻科目のなかから専攻指定科目を設ける。そこには副専攻の選択肢も設ける
7. ナンバリングによる積み上げ式の学修を促し、科目を体系的に配置して履修系統図を提示する
8. 学修成果については、科目種別により、①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性・協調性等を総合的に評価する。評価方法については、シラバスに当該授業で問われる知識と能力、配点等を明らかにし、具体的な評価手段として、小テスト、各種の中間課題、発表、実地調査、学期終了時の試験やレポート等を用い、同時に各要素の評価割合を提示する。なお、最終成果をまとめる「Capstone Project」に関しては、評価方法をシラバスや履修要項で提示する

国際教養学科

【経済経営学専攻】

1. ロンドン大学と本学とのパラレル・ディグリー・プログラム (PDP) を設置し、世界水準の学部教育を施す
2. 経済学を学ぶための基本である「Introduction to Economics (a)」を専攻必修科目とするとともに、経済・経営学の体系的な学修を促すために専攻基礎科目や履修前提科目を設ける
3. 統計や計量経済学分野の数的情報処理能力を身につけるための授業科目を設ける
4. 高度な英語運用能力を身につけるため必修外国語科目を1年次から2年次まで設ける

【グローバルスタディーズ専攻】

1. 英語技能を高めるとともに、研究のための調査や資料収集、創造的技能を養う実習科目を設ける
2. 専攻分野についての基礎知識と専門分野の基礎的な研究方法を学ぶ入門講座「Survey of Global Studies1、2」及び「Survey of Transcultural Studies1、2」を専攻基礎科目として設ける
3. 専門分野として Global Relations、Global Communication Studies、Global Cultural Studies を配置し、それぞれの分野の知識と理解を深めるために講義科目とゼミナール科目を設ける
4. 異文化のなかでの学修を通じて、コミュニケーション能力、主体的行動力、深い専門知識を身につけるため、短期の海外フィールド実習や長期の留学プログラムなど、海外での学習機会を設ける

4. 各専攻の特長

【経済経営学専攻（EM 専攻）】

【ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（PDP）】

PDP は、武蔵大学の科目とロンドン大学の科目を並行して履修することにより、両大学の学士号をほぼ同時期に取得できる特別プログラムです。ロンドン大学のプログラムは 1 年間の International Foundation Programme (IFP) (基礎教育プログラム) および 3 年間の Bachelor of Science (BSc) (専門教育プログラム) に分かれています。

PDP は 2015 年度に経済学部の学生を対象として開始しましたが、2022 年度より国際教養学部経済経営学専攻(EM 専攻)に移行しました。武蔵大学からは学士(経済経営学)、ロンドン大学からは BSc Economics and Management (経済経営学学士号) がそれぞれ授与されます。EM 専攻の学生は特に選考を経ず希望すれば PDP を履修することができますが、PDP 履修はロンドン大学への登録(registration)が前提となりますので、ロンドン大学の語学要件(IFP は IELTS オーバーオール 5.5 (各項目 5.0) 以上、BSc は IELTS オーバーオール 6.0 (各項目 5.5) 以上)を満たす必要があります。この語学要件を充足するために、1 年次の春学期第 2 ターム (Spr2) に国内外における英語研修 (IELTS 対策) を用意しています。

ロンドン大学の IFP 科目の授業は 1 年次の 9 月にはじまり、翌年度 (2 年次) 4 月末に期末試験を東京のブリティッシュ・カウンシルで受験して修了となります。2 年次の 9 月には BSc がはじまり、翌年度 (3 年次) の 5 月に期末試験をやはり東京のブリティッシュ・カウンシルで受験し、ロンドン大学の科目として単位を修得します。このようにして 3、4 年次にも両大学での授業履修を継続していくと、例えば、2023 年 4 月に入学した学生は、必要な単位数を修得して、まず武蔵大学を 2027 年 3 月に卒業できます。また、その約 2 か月後の 2027 年 5～6 月にはロンドン大学の最終学年に履修した科目の期末試験を受験して、ロンドン大学の設定する要件を満たせば、ロンドン大学を卒業することになります。ロンドン大学の最終試験を受験するまで、あるいはロンドン大学から学位が授与されるまで、武蔵大学の学籍も維持したい学生に対しては、卒業延期制度の用意もあります。卒業延期制度については、履修要項 (共通編) 「第 3 章学籍 > 卒業延期制度」にも記載がありますので、内容を確認してください。また、武蔵大学の卒業時期については「9. 経済経営学専攻 ロンドン大学履修の手引き」にも案内があります。こちらも内容を確認し、ロンドン大学の学位取得に向けたスケジュールとの兼ね合いなど EM 専攻アカデミック・ダイレクターとも相談の上で判断してください。

また、1 年次 8 月末時点で BSc の語学要件 (IELTS オーバーオール 6.0 (各項目 5.5) 以上) を満たした学生は 1 年次秋学期に BSc からスタートすることが可能です。また 1 年次に IFP の語学要件を満たせなかったなどの理由で PDP 履修をしなかった場合でも、2 年次 8 月までに BSc の語学要件 (IELTS オーバーオール 6.0 (各項目 5.5) 以上) を満たせば 2 年次秋学期から BSc を履修することもできます。

ロンドン大学とロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) が策定する授業概要に沿って実施される PDP の授業は EM 専攻の最大の特長と言えます。PDP は必修科目が多く、また多くの学習量が要求される厳しいプログラムですが、EM 専攻の学生の多くがこの世界水準の学部教育に挑戦することを期待しています。PDP 履修の詳細は、「9. 経済経営学専攻 ロンドン大学履修の手引き」を参照してください。

※ 2020～21 年以降に BSc を開始する学生について、ロンドン大学は「武蔵大学のような認定教育機関に所属する (Study at a Teaching Centre) か、ロンドン大学に追加の学費を納入してオンライン教材を視聴する (Study online) のどちらかを選択すること」と決定しています。

【グローバルスタディーズ専攻（GS 専攻）】

The Bachelor of Arts in Global Studies at Musashi University is an interdisciplinary degree organized around three global studies concentrations: Global Relations, Global Communication, and Global Cultural Studies. This broad liberal arts curriculum serves to equip students with knowledge and critical understanding of globalization and its various related issues, past and present, while also recognizing the importance of using this knowledge in constructing visions for the future. With a significant portion of the curriculum delivered in English, students develop advanced English language competence, intercultural awareness, and critical thinking and problem-solving skills, as they

explore a range of disciplinary perspectives. Students may choose to focus on one of the three themes in the program or they may decide to construct their own specialization by combining courses from across each of the themes. The degree is designed to be completed over the course of four years during which students are strongly encouraged to spend time studying abroad at one of the university's partner institutions.

授業科目の履修・ 履修の手引き

1. 授業科目の構成

授業科目は、「総合科目」「外国語科目」「専門科目」に大別されます。このうち「専門科目」は「専攻基礎科目」「専攻専門科目」「専攻指定科目」の3つに分類されます。

◇総合科目

「情報とコミュニケーション」「歴史と文化」「現代社会」「自然と環境」「心と体」「ライフマネジメントとキャリアデザイン」の6分野に分類され、それぞれ講義セクションと実践セクションがあります。本学学生が幅広く深い教養を身につけることができるように設置したものです。総合科目には、PDP履修生向けのIFP科目のように、専門科目の基礎を学ぶという側面もあります。

◇外国語科目

異文化を理解し、その地域および文化圏の言葉を理解するための科目です。本学学生が、将来にわたって、広く世界の人々とコミュニケーションを結んで活躍できる能力を身につけることを目的としています。

◇専門科目

① 専攻基礎科目

専攻基礎科目の中には、「学部共通科目」「経済経営学（EM）専攻科目」「グローバルスタディーズ（GS）専攻科目」があります。

学部共通科目には英語外部検定試験対策を始めとして2専攻それぞれにおける学びの基礎となる科目が含まれ、これらの科目の履修を通じて幅広い教養を身につけるためのベースを築きます。

EM専攻の専攻基礎科目は、経済学、経営学に加えて、政治学、国際関係論、統計・計量経済学といった分野の基本的な事項について学び、より発展・応用的な専攻専門科目の学びの基礎を身につけるための科目です。

GS専攻の専攻基礎科目は、グローバルスタディーズという幅広い分野の中で、GS専攻における3つの専門分野（Global Relations、Global Communication Studies、Global Cultural Studies）の領域や研究方法を学ぶことを目的としており、より発展・応用的な専攻専門科目の学びの基礎を身につけるための科目です。

② 専攻専門科目

専攻専門科目の中には、「学部共通科目」「経済経営学（EM）専攻科目」「グローバルスタディーズ（GS）専攻科目」があります。

学部共通科目は、両専攻の学生にとって必修となる学部必修科目（Capstone Project Seminar および Capstone Project）、EM専攻の学生にとって必修となる専攻必修科目（Introduction to Economics (a)）で構成されます。

EM専攻科目は、EM専攻の学生にとって必修となる専攻必修科目（Economics and Management Seminar 1 (a)、1 (b)、2、3 (a)、3 (b)）と選択科目で構成されます。必修のEconomics and Management Seminarでは、論理的思考やプレゼンテーション能力も養いつつ、学びの集大成となるCapstone Project（卒業論文）に向けて研究能力を身につけます。選択科目は、経済学、経営学、政治学、国際関係論、統計・計量経済学といった分野に関する深い専門知識を学ぶための専門科目です。EM専攻科目には履修前提科目が設けられている科目が多いので、履修の際には履修条件（科目Aを履修するためには、「科目Bを修得済みまたは履修中でなければならない」というような条件）に注意する必要があります。詳細は、専門科目の科目表で確認してください。

GS専攻の専攻専門科目は、GS専攻の学生にとって必修となる専攻必修科目（Capstone Project Pre-Seminar）と選択科目（専攻必修科目のGlobal Studies Seminar1・2を含む）で構成されます。

③ 専攻指定科目

専攻指定科目は、「卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部の専攻基礎科目」および「卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部の専攻専門科目」、「全学対象科目」を指します。なお、自身の所属していない専攻（他専攻と言います）の専門科目は、一律専攻指定科目となります。「全学対象科目」について、卒業要件に算入できる単位数には制限がありますので注意してください（詳細は各専攻の「卒業要件」の項目をよく確認してください）。

い)。全学対象科目には、留学・国際交流関連科目（EAS 科目を含む）、プロジェクト科目・副専攻科目、経済学部・人文学部・社会学部が開講する専門科目のうち一部の専門科目、学芸員課程関連科目、教職の教科に関する概説科目が含まれます。所属している専攻の専門知識に軸足を置きたい学生は、所属している専攻の専攻専門科目をより多く学び、幅広い教養の学びに軸足を置きたい学生は、他専攻の科目や全学対象科目をより多く履修するなど、自分自身の興味・関心やキャリアプランに応じた柔軟な履修が可能となっています。

2. 履修に関する諸注意

授業科目の履修に際しては、第一に、「武蔵スリーエス、3S」と呼んでいる武蔵大学の学習支援ポータルサイトについて知ることが大事です。3Sについては、履修要項（共通編）の「はじめに」に詳しく書いてありますので参照してください。

大学には、中学や高校のような朝夕のホームルームはありません。その代わりとして機能するのが、ポータルサイトでの様々なお知らせやお願い、案内などです。3Sには、キャンパス内や自宅はもちろん、たとえば留学先の海外からも、アクセスできます。授業科目の履修に関連していえば、教室変更、休講、補講日程、試験日程、レポートや提出物の案内など、最新の情報にアクセスできます。授業担当者は、3Sに掲載することで、すべての受講者が伝達内容を閲覧して行動するものとみなします。また、指導教授からの緊急もしくは通常の連絡もこの3Sを使って行われます。

3Sの使い方は、「掲示内容の確認」にとどまりません。他にも多彩な授業支援機能を備えています。シラバスや時間割の変更も含めた照会、履修登録、授業資料のダウンロード、授業において課される課題の提出、プロジェクト管理（オンラインでの話し合い）など、教員と学生の双方向のコミュニケーションを図る手段として利用されています。

1. 授業科目の履修に関する注意

入学から卒業までの学びの道筋を、カリキュラムといいます。武蔵大学では知識を実践に移すことを重んじてカリキュラムを作成しており、この理念を「知と実践の融合」と表現しています。自身の所属している専攻の科目を中心として、他専攻や他学部の提供する科目、総合科目、外国語科目などを受講することによって、幅広い教養、多様な視点と豊かな国際性、そして深い専門性を築くことができるようにカリキュラムが組まれています。

こうした学びの成果を効率的かつ確実にするために、授業科目の履修に関していくつかのルールを定めています。具体的には専攻基礎科目と専攻専門科目との分類、科目履修の条件・履修前提科目の設定や学年配当がこれに該当します。学問分野を体系的かつ効率的に学ぶためには基礎的内容から発展・応用的内容へと順序立てて学んでいく必要があります。こうしたことから国際教養学部では開講する専門科目を専攻基礎科目と専攻専門科目とに分類し、専門科目の多くにおいて履修条件を設けています。詳細は各専攻の「1. 履修上の留意点」を参照してください。

さらに、科目履修の適切な順序を踏まえて、ある科目群は入学後の1年次に履修し、別の科目群は2年次に履修するのがふさわしいといったように、授業科目を各学年に配当しています。これを学年配当と呼んでいます。学年配当は履修前提科目の設定と整合的に定められています。履修計画を立てる際に学年配当も参考にしてください。

以下では、授業科目の履修上の注意、単位修得について詳しく説明します。以下の事項をよく読み、内容について正しく理解してください。

（1）履修登録と試験等

授業科目を履修し、単位を修得しようとする場合、必ず履修登録の手続きをしなければなりません（履修登録の手続きについては履修要項（共通編）の第1章「4 履修登録」で詳しく説明しています）。履修登録をするとともに、授業を受講し、事前の予習と事後の復習を重ねた後、試験等に合格することによって授業科目を修了したと判断され、単位認定されることになります。

授業科目の修了（単位認定）は試験、レポート、平常点（授業時における学修状況、授業参加度等）により判定されます（科目により評価の基準は異なります）。また、試験には、全学で一斉に実施するものと授業科目担当者が授業時間中に実施するものがあります。

(2) 授業開講学期

本学は、春学期 / 秋学期の2学期制（セメスター制）ですが、経済経営学（EM）専攻の外国語科目や専門科目は、「学期分割型科目」となり、授業は学期を Spring 1～2 / Autumn 1～3 に分割して実施されます（各期を「Spr1～2」「Aut1～3」と表記することがあります）。

そのため、各専攻の科目を履修するにあたっては、各専攻の「1. 履修上の留意点」をよく確認するようにしてください。特に、EM 専攻については「学期分割型科目」の導入により履修登録や成績開示時期など運用に関する事項について GS 専攻や他学部と異なる部分が多いため、必ず確認するようにしてください。

(3) 履修登録できる授業単位数

国際教養学部では、1年間（春学期第1ターム（「Spr1」）から当該年度の秋学期第3ターム（「Aut3」）までに履修登録できる授業単位数を48単位までとしています。ただし、国際教養学部の科目の多くは英語で行われることもあり、学習負担はより大きくなるはずですが、EM 専攻のPDP履修生であれば、予習や復習にかかる学習量はさらに増すことになるでしょう。年次や個人差もあるので一概には言えませんが、年間40単位を上回ることはないように履修計画を立てることを推奨します。

また、EM 専攻では学期ごとに履修登録できる授業単位数の上限を設けません。これは「(2) 授業開講学期」で説明した通り変動的な学年暦に従って授業が開講されるためです。秋学期第1・2ターム（「Aut1・2」）および秋学期第3ターム（「Aut3」）・春学期第1ターム（「Spr1」）というサイクルで授業が開講されることを踏まえて、実質的に学習の負担が偏らないように計画的に科目を履修してください。

GS 専攻では、原則として1学期24単位までとしますが、1学期あたり24単位を超えて履修登録する必要がある場合は、4単位まで（合計28単位まで）超過が認められます。ただし、その年度のもう一方の学期の履修登録単位数との合計は48単位を超えることはできません。

なお、次の授業科目については履修登録制限の対象外科目とします。

・1年次春学期第2タームの英語研修（IELTS 対策プログラム）

「Intensive English Proficiency Test Practicum A」および「Intensive English Proficiency Test Practicum B」

・キャリア形成と就業体験に関わる科目

総合科目におかれた「インターンシップ」

・外国語現地実習

外国語科目におかれた選択外国語科目のうち、以下の科目

「英語現地実習」、「ドイツ語現地実習」、「フランス語現地実習」、「中国語現地実習」、「韓国・朝鮮語現地実習」

・自由科目

自由科目のうち、所属する専攻の科目一覧（科目表）にない他学部の科目は卒業要件に算入されず、履修登録制限の対象外科目です。自由科目のうち、同一科目を2回以上履修する重複履修科目は、履修制限の対象です。

履修登録制限の対象外科目であっても、通常の形（S～D、X）で成績が評価される科目についてはGPA算出の対象です。GPA制度については、履修要項（共通編）第1章「2 成績評価とGPA制度」を参照してください。

(4) 履修条件

各専攻において、体系的かつ効率的に学ぶために、複数の科目について、履修条件が設けられています。条件をクリアしていないと履修できない科目が複数ありますので、各専攻の「1. 履修上の留意点」や「科目表」をよく確認してください。

(5) 授業科目の学年配当と履修年次

授業科目は、その内容および難易度、科目の区分、履修条件の有無などを考慮し、科目ごとに履修すべき年次が指定されています。

(6) 科目表の見方

① 分野	② ナンバリング	③ 科目名	④ 単位	⑤ 配当年次	⑥ 授業形態	⑦ 備考
A 情報とコミュニケーション	GEO02020	情報技術と人間社会	2	1～4	講義	
	GEO02030	メディアと社会	2	1～4	講義	
	GEO02040	データ分析の基礎	2	1～4	講義	
	GEO02050	データ分析の応用	2	1～4	講義	
	GEO02060	Information Technology and Global Communication	2	1～4	講義	* ※ (1)

- ① 分野 区分(総合科目、外国語科目、専門科目)ごとに分野やジャンルに分類されています。
- ② ナンバリング 科目ナンバリングは、武蔵大学で開講している科目に番号付けを行い、科目の分野、履修可能年次、履修順序などをあらわしたものです。詳しくは、履修要項(共通編)を確認してください。
- ③ 科目名 授業科目名 科目の名称
(授業内容については、シラバスを参照してください。)
- ④ 単位 科目ごとに単位数が決められています。卒業要件をよく読み、必要な単位を修得してください。
- ⑤ 配当年次 科目ごとに履修可能年次が指定されています。一部、システム上履修登録できる年次が異なる科目もあります。
- ⑥ 授業形態 履修要項(共通編)第1章1 授業科目の構成と単位制度について >3. 授業形態 参照
- ⑦ 備考 その科目に対する条件・案内等が記載されています。

【*印について】

- ・備考欄に*印のない科目は、原則として毎年開講する予定の科目です。
- ・備考欄に*印のある科目は、原則として2年に一度開講する予定の科目です。このため開講された翌年度は欠講となる可能性があります。

【その他】

- ・上記以外に注意すべき条件等が記載されています。備考欄に直接記載されているものと、*印がついて欄外に説明が記載されているものがあります。

【開欠講について】

2023年度より当年度の開欠講情報の記載を削除しました。

当年度に開講している科目は、3Sの授業>シラバス検索>カリキュラムツリー照会から確認できます。入学年度、学科組織(●●学部●●学科●●コースなど)を選択して「表示」を押すと、選択したカリキュラムに沿った形で当年度開講している科目のシラバスが表示されます。開講期は「すべて対象」「春学期」「秋学期」を選択できます。なお、自身のIDとパスワードでログインすると、あらかじめ入学年度と学科組織が入力された状態で表示されます。

科目名が表示されない場合は、当年度欠講となります。欠講科目は、3Sトップ画面>履修要項>学部欠講科目一覧からも確認ができます。

(7) 再履修と重複履修

① 再履修

履修した授業科目の成績評価が不合格となり、その翌年度以降に同授業科目を再び履修することを再履修といいます。必修科目については必ず再履修をし、単位を修得しなければ卒業することができません。再履修における成績評価は、初めて履修する授業科目と全く同じ扱いとなります。

② 重複履修

成績が合格となり、単位がすでに認定された授業科目を再び履修することを重複履修といいます。重複履修した場合、二度目以降に修得した単位は卒業に必要な単位として数えることはできません。卒業に必要な修得単位として誤って数えないように十分注意してください。なお、重複履修により単位を修得した場合、二度目以降の評価も成績表に併記されます。

※「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」に関しては、同じ科目を重複して履修することができ、2度目以降の修得単位も卒業単位に算入することが認められます。

(8) 学則第 47 条第 2 号による退学措置

1 年間の修得単位が 10 単位未満という状態が 2 年連続した場合、学則第 47 条第 2 号でいう「学力劣等で成業の見込みがないと認められる者」として扱われます。さらに、GPA が 1.0 未満という条件を満たす場合、本人の意思に関係なく、退学が命じられますので十分注意してください。ここで言う「1 年間の修得単位」は、当該年度秋学期第 2 ターム (Aut2) までのサイクルで算出されます。EM 専攻の学生においては、「1. 履修上の留意点 (1) EM 専攻のサイクル」もあわせて確認してください。

ただし、以下の者については、1 年間の修得単位数が 10 単位未満でも、その年度についてはこの措置の対象から免除します。

- 休学・停学中の者
- 卒業延期制度により、卒業延期が認められている者
- 3 年以上 (休学期間は含まない) 在学し、卒業に必要な単位の不足数が 10 単位未満の者
- 協定留学・認定留学中の者

経済経営学専攻

1. 経済経営学 (EM) 専攻 履修上の留意点

(1) EM 専攻のサイクル

EM 専攻の科目は原則として、秋学期第 1・2 ターム (「Aut1・2」) および秋学期第 3 ターム (「Aut3」)・春学期第 1 ターム (「Spr1」) というサイクルで開講されます。1 年次の春学期に履修する科目については春学期第 1 ターム (「Spr1」) に週 2 回授業が実施されます。日本の大学における一般的なスケジュールと異なることに注意してください。こうした変則的な形で科目を開講するのは、PDP 履修生にとってロンドン大学の学年暦に同期化させることが不可欠であるとともに、PDP 履修をしない学生にとっても欧米をはじめ世界中の多くの大学が従う学年暦に合わせることで短期・長期の留学やその他の海外における活動 (インターンシップやボランティア) への参加する上で有利であると考えられるためです。

秋学期第 3 ターム (「Aut3」)・春学期第 1 ターム (「Spr1」) に開講される科目は年度をまたいでの開講になりますが、基本的に秋学期第 3 ターム (「Aut3」) と春学期第 1 ターム (「Spr1」) の科目はセットとなっているので、成績評価も春学期第 1 ターム (「Spr1」) 後に行われることとなります。「Aut3」科目を履修しても、セットとなる「Spr1」科目を履修しなかった場合、「Aut3」科目の成績評価もされませんので注意してください。

4 年次で卒業する際には、当該年度の秋学期第 2 ターム (「Aut2」) までの成績をもって卒業要件を満たす必要があります。秋学期第 3 ターム (「Aut3」) の科目は、翌年度の春学期第 1 ターム (「Spr1」) の科目とセットで履修することを必須としているため、翌年度も在学して学修する学生 (卒業延期第 1 種および第 III 種適用者も含む) のみが履修可能です。卒業要件の確認をはじめとする、当該年度の成績に関する判定は、当該年度の秋学期第 2 ターム (「Aut2」) までの成績が対象となるという点に十分注意してください。

		今年度					翌年度	
		春学期		秋学期			春学期	
		Spr1	Spr2	Aut1	Aut2	Aut3	Spr1	Spr2
授業	EM 専攻科目 (学期分割型科目)	Spr1 科目 ※ 1	授業開講期間外 ※ 2	秋学期 (Aut1・2) 科目 ※ 3			Aut3・Spr1 科目 ※ 4	
	上記以外の 科目	春学期科目		秋学期科目			Spr1 科目 ※ 1	授業開講期間外 ※ 2
履修登録 (3S)	春学期 履修登録 (3S) 登録対象科目： 当年度の Aut3 科目以外の科目		秋学期 履修登録修正 (3S) 登録対象科目： 当年度の Aut1 ～ Aut3 科目		Aut3 科目 履修登録修正 ※ 5	春学期履修登録 (3S) 登録対象科目： 当年度の Aut3 科目以外の科目		
成績開示		① Aut3・Spr1 科目 ② Spr1 科目 成績開示	春学期科目 成績開示		秋学期 (Aut1・2) 科目 成績開示		① Aut3・Spr1 科目 ② Spr1 科目 成績開示	
年度 GPA					★ 1		★ 2	

- ※ 1 原則 1 単位授業は週 1 回 (全 7 回) 実施されます (外国語は 1 単位授業でも週 2 回 (全 13 回) 実施されます)。原則 2 単位授業は週 2 回 (全 13 回) 実施されます。
- ※ 2 1 年次生はこの期間に「Intensive English Proficiency Test Practicum A・B」が開講されます。
- ※ 3 原則 2 単位授業は週 1 回 (全 13 回) 実施されます。「Topics in ●」といった一部の科目は、Aut1:1 単位、Aut2:1 単位となりますが、同様に週 1 回 (各ターム全 7 回) 実施されます。原則 4 単位授業は週 2 回 (全 26 回) 実施されます。原則 1 単位授業の外国語については週 1 回 (全 13 回) 実施されます。
- ※ 4 Aut3 に開講される科目は、すべて翌年度の Spr1 に開講される科目とセットで履修となります。原則 1 単位授業は週 1 回 (各ターム全 7 回) 実施されます。
- ※ 5 詳細については 3S 掲示にて案内します。
- ★ 1 当該年度 Aut2 までの科目を対象にした GPA は、3 月の成績開示時期に確定します。翌年度の履修緩和や成績不振などの判定については、この GPA が対象となります。
- ★ 2 当該年度 Aut3 までの科目を対象にした GPA は、翌年度の Spr1 科目の成績開示時期に確定します。

(2) 各年次における留意点

◆ 1年次の留意点

- 総合科目や必修英語、専攻基礎科目を中心に勉強し、一般教養や専門分野の基礎を身につけます。必修科目の単位が修得できない場合は翌年度再履修となり、それが続けば卒業に影響しますから、指定された学年での修得を心がけてください。必修科目や一年次に全員が履修すべき科目については、教務課にて登録を行い3S時間割に反映されますので、必ず確認をしてください。
- 9月からPDPのIFP科目を履修しない場合、または履修できない場合は、秋学期にその代替科目について、各自で3Sより履修登録修正を行います。
- Aut3に開講される科目は翌年度のSpr1に開講される科目とセットで履修することになります。

◆ 2年次の留意点

- 総合科目は早めに修得をすることをおすすめします。また、必修英語についても指定された学年で単位修得することを心がけてください。
- ロンドン大学のIFP科目の試験は例年4～5月に行われ、6月頃に結果が通知されます。試験に合格するとBScへの進学が許可が下ります。9月からPDPを履修しない場合またはロンドン大学の試験結果によってBScへの進学ができない場合は、秋学期にその代替科目について、各自で3Sから履修登録修正を行います。
- Introduction to Economics (a) は専攻必修科目なので、必ず2年次(まで)に履修しましょう。PDP履修生向けのセクションと一般学生向けのセクションがあるので、PDPを履修しない者は一般学生向けのセクションを履修してください。
- その他、専攻基礎科目については2年次までに一通り履修することをお勧めします。専攻専門科目の多くは、関連する専攻基礎科目の単位が修得済であることを前提として提供されますので(pre-requisite)、計画的に履修をすすめる必要があります。
- 2年次のAut1・2に選考を行い、2年次Aut3から所属するゼミナール(「Economics and Management Seminar」)を決定します。原則として卒業するまで同じゼミナールに所属することになります。
- 2年次終了時点で卒業に必要な修得単位が28単位未満で、履修登録単位制限の緩和措置の対象とならない等の場合、4年間では卒業できません。

$$124 \text{ 単位 (卒業に必要な単位)} - 48 \text{ 単位 (1年間の履修登録単位数上限)} \times 2 \text{ 年} = 28 \text{ 単位}$$

◆ 3年次の留意点

- 3年次のAut3から開講される「Economics and Management Seminar 3 (a)」を履修するためには、3年次の春学期第1ターム(Spr1)終了時まで、以下の条件を満たしていることが必要です。

【「Economics and Management Seminar 3 (a)・3 (b)」(3年次Aut3・4年次Spr1開講)の履修条件】

- 3年次のSpr1終了時まで、専攻基礎科目のEM専攻科目6単位を修得済みであること
- ロンドン大学の学士号を目指すPDP履修生は、3年次9月からBSc2年目の科目を履修し、ロンドン大学の試験が翌年の5～6月に課されます。PDP履修生に関しては、必修英語、総合科目(一部はIFP科目にて充足されます)、必修科目のゼミナール(「Economics and Management Seminar」「Capstone Project Seminar」)や「Capstone Project」などに加え、ロンドン大学の学位取得要件に合わせてPDP科目を履修していけば武蔵大学の卒業要件を満たすようにカリキュラムが設計されています。
- PDP履修をしない、またはPDPを辞退した一般学生は、専攻基礎科目の履修を前提として、専攻専門科目を中心として科目履修をします。幅広い教養の学びに関心を持つ学生は、GS専攻の科目や他学部の科目などを所定の範囲内で履修することもできます。
- 4年間で卒業するためには、3年次の秋学期第2ターム(Aut2)終了時まで、以下の条件を満たしていることが必要です。

【翌年度卒業するため、3年次のAut2終了時までには満たしておくべき要件】

- ・3年間在学していること
- ・卒業要件に算入される単位のうち76単位以上を修得済であること（年間履修単位数上限48単位）
- ・「Economics and Management Seminar 3 (a)・3 (b)」の履修条件を満たすこと
- ・「Capstone Project Seminar」の履修条件（※）を満たすこと

※「Capstone Project Seminar」の履修条件 ※3年次のAut2終了時までには以下を満たしていること

- ・専攻基礎科目12単位（学部共通科目6単位、EM専攻科目6単位）を修得済みであること
- ・専攻専門科目の学部共通科目「Introduction to Economics (a)」を修得済みであること

◆4年次の留意点

- 卒業要件を満たせるよう単位修得をしてください。（卒業要件については「2. 経済経営学専攻 卒業要件」も良く確認すること）
- ロンドン大学の学士号を目指すPDP履修生は、4年次9月からBSc3年目の科目を履修し、ロンドン大学の試験が翌年の5～6月に課されます。武蔵大学を卒業した後にロンドン大学の最終試験を受けることもできますが、卒業延期制度を活用することもできます。卒業延期制度については履修要項（共通編）にて確認をしてください。
- PDP履修をしない、またはPDPを辞退した一般学生は、専攻基礎科目の履修を前提として、専攻専門科目を中心として科目履修をします。幅広い教養の学びに関心を持つ学生は、GS専攻の科目や他学部の科目などを所定の範囲内で履修することもできます。
- PDP履修生も一般学生も4年次には「Capstone Project Seminar」の履修と「Capstone Project（卒業論文）」の提出が必須となります。所属ゼミの指導教授のアドバイスに従って、能動的に取り組んでください。
- 4年次終了の段階（4年次のAut2）で卒業要件を満たすことができなかった場合、翌年度春学期終了時（9月末）に卒業要件を充足すれば、翌年度末を待たずに卒業が認められます（履修要項（共通編）の「9月卒業」を参照してください。）
- 4年間で卒業する場合、4年目のAut3科目は原則履修できません（翌年度のSpr1科目とセットで履修する科目であるため）。Aut3科目を履修しても翌年度Spr1科目を履修しない場合、Aut3科目も成績評価はされません。

（3）EM専攻科目の履修条件

経済・経営学を中心とする学問分野を高いレベルで体系的かつ効率的に学ぶためには、基礎的内容から発展・応用的内容へと順序立てて学んでいくことが不可欠です。これを確実にするために、EM専攻では開講する専門科目を専攻基礎科目と専攻専門科目とに分類し、さらに専攻専門科目の多くの科目について、履修前提科目を設けています。対象科目については、「科目表」にて確認してください。履修前提科目が設定されている科目は、指定された履修前提科目を履修して単位を修得した後に履修するのが原則です。システム上は同時履修も可能になっていますが、これは履修前提科目を履修したものの単位を修得できなかった学生を救済するための措置です。履修前提科目を未修得の場合、その科目を理解するための前提知識が不足することが想定され、それに対する特別な配慮・措置は講じられません。専攻基礎科目や履修前提科目に指定されている科目は1年次から2年次のうちに履修し、単位修得しておくことが重要となりますので、履修計画を立てる際に留意してください。

2. 経済経営学専攻 卒業要件

本学に4年以上在学し（早期卒業制度適用の対象者を除きます、また休学は在学期間に含まれません）、各専攻の履修方法に従って所定の単位を修得しなければなりません。秋学期第3ターム（「Aut3」）に開講される科目の成績評価は、それとセットとなる翌年度春学期第1ターム（「Spr1」）の科目と一緒に行われるため、**3月卒業の判定は、4年次の秋学期第1・2タームまでに修得した単位数までが対象となりますので、十分に注意してください。**

卒業要件の概略を表にすると次のとおりとなります。

[EM 専攻卒業要件]

区分	修得すべき 単位数	内訳		注意			
総合科目	20 単位	(A) 情報とコミュニケーション	2 単位以上	・各分野最低 2 単位 (合計 12 単位) と分野を問わず 8 単位、 合わせて 20 単位を 修得すること。			
		(B) 歴史と文化	2 単位以上				
		(C) 現代社会	2 単位以上				
		(D) 自然と環境	2 単位以上				
		(E) 心と体	2 単位以上				
		(F) ライフマネジメントとキャリアデザイン	2 単位以上				
外国語科目	8 単位	必修外国語【1 年】	5 単位	・8 単位まで総合科目の「分野を問わない 8 単位」に算入できる。			
		必修外国語【2 年】	3 単位				
	—	選択外国語 (英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、中国語、韓国・朝鮮語、日本語)	—				
専門科目	専攻基礎科目	12 単位	学部共通科目	選択	6 単位	(必修科目 16 単位)	
		EM 専攻科目	選択	6 単位			
	専攻専門科目	36 単位	学部共通科目	必修	・ Introduction to Economics(a) ・ Capstone Project Seminar ・ Capstone Project		4 単位 2 単位 4 単位
			(E M 専攻科目)	必修	・ Economics and Management Seminar1(a) ・ Economics and Management Seminar1(b) ・ Economics and Management Seminar2 ・ Economics and Management Seminar3(a) ・ Economics and Management Seminar3(b)		1 単位 1 単位 2 単位 1 単位 1 単位
					選択		20 単位
専攻指定科目	48 単位	選択	・卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部国際教養学科の専攻基礎科目並びに専攻専門科目 ^{※1} ・全学対象科目 ^{※2}	—			
合計	124 単位						

※1 学部共通科目、経済経営学専攻科目、グローバルスタディーズ専攻の専攻基礎科目および専攻専門科目

※2 卒業要件に算入できる全学対象科目の上限単位数は、28 単位とする。ただし、そのうち、教職の教科に関する概説科目は 8 単位まで、学芸員課程科目関連科目は 8 単位までを上限に算入を認める。

【卒業に必要な単位数に関する注意点】

- ① 総合科目（選択外国語を含む）を 20 単位より多く履修した場合、20 単位を超える部分については卒業単位に含まれません。
- ② 全学対象科目は 28 単位まで専攻指定科目（＝卒業単位）に算入できます。28 単位を超える単位については卒業単位に含まれません。
- ③ 教職の教科に関する概説科目は 8 単位まで、学芸員課程科目関連科目についても同じく 8 単位までを上限とし、全学対象科目として専攻指定科目（＝卒業単位）に算入できます。共に、8 単位を超える単位については卒業単位に含まれません。教職の教科に関する概説科目も、学芸員課程科目関連科目も、全学対象科目の単位数に算入されるため、②の条件にも注意してください。
- ④ 重複履修して修得した単位は、卒業に必要な単位に含むことはできません。

3. 経済経営学専攻 科目履修と履修モデル

日本の多くの小・中学校では自分の教室で待っていれば、時間割通りに先生が教室に来て、授業を受けることができます。高校でも基本的には同じだったと思います。しかし、大学ではこれとは仕組みが異なります。大学は単位制になっていて（単位制については高校でも同じですが）、4年間で必要な単位を修得して学問を修め、卒業します。学生は卒業要件を満たす単位を修得できるように履修科目を選択し、自分で時間割を組むのです。興味や関心、学びたい内容、さらには卒業後の進路や就業を踏まえて、自ら履修すべき科目とその順序を考えることが求められます。

EM 専攻では、経済学・経営学を中心に、政治学や国際関係論、統計学や計量経済学といった学問分野についても学べる様々な専門科目を用意しています。これらに加えて、総合科目や外国語科目、GS 専攻や他学部の専門科目など様々な科目の中から、自分自身の興味や関心に応じて、また卒業要件を満たすように、4年間の履修計画を立てることになります。

ここでひとつ注意して頂きたいのは、どの科目を履修するだけではなく、科目履修の順番も重要であるということです。体系的・効率的な学びのためには基礎から応用・発展という順序で学ぶのが鉄則です。このため、EM 専攻の専門科目は専攻基礎科目と専攻専門科目に分類され、また多くの専攻専門科目は履修前提科目を設けています（それらの科目については、履修前提科目を履修済もしくは同時履修しなければ履修することができません）。シラバスを活用しながら、自分自身の興味・関心に合致した授業科目を選び、さらに履修する順番も含めて適切に履修計画を立てるのは簡単なことではありません。そこで次ページ以降にいくつかの履修モデルを示します。ただし、これらはあくまでも各自が履修計画を作成する上での参考として示すものであり、履修モデル通りに科目履修することを促すものではありません。実際に開講される科目や開講される曜限は年度ごとに変化しますので、これらの履修モデル通りの履修を実現することができないこともあります。履修モデルをベースとしながらどの分野のどの授業科目をどういった順番で履修していくか考えてください。学びを進める中で、興味・関心が変わったり状況に応じて計画を変更したりすることもあるので、4年間の履修計画は大まかなものでも構いません。

4年間の履修計画が定まったら、それに基づいて今年度の履修科目を決めます。科目の決定については、1年間で登録できる単位数（授業数）の上限の範囲内で、自分自身の興味・関心、曜日と時限、GS 専攻や他学部学生、留学生との教室での交流のあるなしなど、様々な条件や基準があります。また、科目によっては履修人数の制限（履修制限）が設けられる科目もあり、希望通りの科目履修ができないこともあります。こうしたことも考慮して、履修科目を決めてください。履修登録については、履修要項（共通編）第1章「履修上の基本事項」>「4 履修登録」の内容もよく確認をしてください。

EM 専攻の学生が科目履修計画を立てる際にもう一つ考慮しなくてはいけないことは、PDP 履修をするか否かです。EM 専攻の1年次生は希望すれば PDP 履修に挑戦できますが、PDP 履修はロンドン大学への登録を前提としますので、ロンドン大学の語学要件が未達であるなどの理由で PDP 履修をしないケースも想定されます。また、ロンドン大学の試験結果が芳しくないなどの理由で、途中で PDP 履修を辞退するケースも考えられます。PDP 履修生は PDP 科目の履修によって総合科目や専門科目の必要単位の一部を充足することができる一方で、PDP 履修しない（ロンドン大学に登録しない）学生は PDP 科目以外の科目（一般科目）の履修によって総合科目や専門科目の必要単位を充足する必要があります。このように、履修計画を立てるにあたっては PDP 履修する（している）か否かが重要な条件となります。

このため、以降では、「①卒業までロンドン大学の学位取得も目指して PDP 履修を継続するパターン3種類（「計量経済学を中心とした履修モデル」、「応用経済学を中心とした履修モデル」、「経営学を中心とした履修モデル」）、「②IFP 科目のみ PDP 履修する学生用の履修モデル」、「③全く PDP 履修しない学生用の履修モデル」の計5種類の履修モデルを示します。2年次に BSc から PDP 履修を始めるケースや、BSc1 年目までで PDP 履修を辞退するなどこれら5種類以外にも様々なケースが想定されますが、示された5種類の履修モデルを参考として、自分自身の興味・関心、状況に応じて最適な履修計画を考えてください。

履修科目の登録に関しては、年度始めおよび秋学期開始時期のガイダンスでアカデミック・ダイレクターから説明がありますので、必ず出席してください。加えて、4月には「個別履修相談会」が開催され、個々の学生が抱える履修登録に関わる疑問にアカデミック・ダイレクター等が答えます。この機会も十分に活用してください。

国際教養学部履修モデル

School of Liberal Arts & Sciences, Economics and Management (EM) Programme, Econometrics, Sample of courses

①国際教養学部 EM 専攻 PDP 履修モデル (計量経済学)

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

		1st year		2nd year		3rd year		4th year		Total			
			credits		credits		credits		credits				
General Education courses 総合科目 (20)	A. Accounting and Finance (a)		4	B. Japan in the Modern World or Introduction to Race, Ethnicity and Nation		2				20			
	C. Politics (a) or International Relations (a)		4										
	D. Mathematics and Statistics (a)		4										
	E. スポーツ実践		1	E. スポーツ実践		1							
	F. Economics (a)		4										
	Foreign Language 外国語 (8)		English I [RW] English I [SL]		5	English II [RW] English II [SL]		3			8		
Foundation courses 基礎科目 (12)	Intra-School Foundation courses 学部共通科目 (6)	Intensive English Proficiency Test Practicum A		2						6			
		Intensive English Proficiency Test Practicum B		2									
		Introduction to Critical Thinking		2									
	EM Foundation courses EM 専攻科目 (6)	Mathematics for Economics		2	Mathematics and Statistics (b-2)		1				16		
		Introduction to Statistics 1		1	Economics (b-2)		1						
		Introduction to Accounting		2	Accounting and Finance (b-2)		1						
		Mathematics and Statistics (b-1)		1	Politics (b-2) or International Relations (b-2)		1						
		Economics (b-1)		1	Introduction to Statistics 2		1						
Accounting and Finance (b-1)		1	Data Analysis: Techniques and Methods		2								
Politics (b-1) or International Relations (b-1)		1											
Intra-School Specialized courses 学部共通科目 (10)				※ Introduction to Economics (a)		4		Capstone Project Seminar	2	10			
								Capstone Project	4				
Specialized courses 専門科目 (36)	EM Specialized courses (seminar) 専攻専門ゼミ (6)			Economics and Management Seminar 1 (a)		1	Economics and Management Seminar 1 (b)		1	Economics and Management Seminar 3 (b)		1	6
							Economics and Management Seminar 2		2				
							Economics and Management Seminar 3 (a)		1				
	EM Specialized courses EM 専攻科目 (20)			※ Mathematics 1 and Statistics 1 (a)		4	※ Introduction to Economics (b-2)		1	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)		1	60
				※ Principles of Accounting (a)		4	※ Mathematics 1 and Statistics 1 (b-2)		1	※ Microeconomics (b-2)		1	
				※ Business and Management in a Global Context (a)		4	※ Principles of Accounting (b-1)		1	※ Macroeconomics (b-2)		1	
				※ Introduction to Economics (b-1)		1	※ Business and Management in a Global Context (b-1)		1	※ Core Management Concepts (b-2)		1	
				※ Mathematics 1 and Statistics 1 (b-1)		1	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)		4	International Economics (a)		4	
				※ Principles of Accounting (b-1)		1	※ Microeconomics (a)		4	Elements of Econometrics (a)		4	
				※ Business and Management in a Global Context (b-1)		1	※ Macroeconomics (a)		4	Organisation Theory (a)		4	
							※ Core Management Concepts (a)		4	Human Resource Management (a)		4	
							Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)		1				
					※ Microeconomics (b-1)		1						
					※ Macroeconomics (b-1)		1						
					※ Core Management Concepts (b-1)		1						
Approved courses* 専攻指定科目 (48)							Japanese Studies 1&2		4	4			
		37		34		28		31		130			

*Approved courses include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

授業科目の履修・履修の手引き

経済経営学専攻

School of Liberal Arts & Sciences, Economics and Management (EM) Programme, Applied economics, Sample of courses

②国際教養学部 EM 専攻 PDP 履修モデル (応用経済学)

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

ロンドン大学科目【※太字は必修】

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total	
General Education courses 総合科目 (20)		A. Accounting and Finance (a)	4							20	
				B. Japan in the Modern World or Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2						
		C. Politics (a) or International Relations (a)	4								
		D. Mathematics and Statistics (a)	4								
		E. スポーツ実践	1	E. スポーツ実践	1						
	F. Economics (a)	4									
Foreign Language 外国語 (8)		English I [RW] English I [SL]	5	English II [RW] English II [SL]	3					8	
Foundation courses 基礎科目 (12)	Intra-School Foundation courses 学部共通科目 (6)	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2							6	
		Intensive English Proficiency Test Practicum B	2								
		Introduction to Critical Thinking	2								
	EM Foundation courses EM 専攻科目 (6)	Mathematics for Economics	2	Mathematics and Statistics (b-2)	1					16	
		Introduction to Statistics 1	1	Economics (b-2)	1						
		Introduction to Accounting	2	Accounting and Finance (b-2)	1						
		Mathematics and Statistics (b-1)	1	Politics (b-2) or International Relations (b-2)	1						
		Economics (b-1)	1	Introduction to Statistics 2	1						
Accounting and Finance (b-1)	1	Data Analysis: Techniques and Methods	2								
Politics (b-1) or International Relations (b-1)	1										
Specialized courses 専門科目 (36)	Intra-School Specialized courses 学部共通科目 (10)			※ Introduction to Economics (a)	4			Capstone Project Seminar	2	10	
								Capstone Project	4		
	EM Specialized courses (seminar) 専攻専門ゼミ (6)				Economics and Management Seminar 1 (a)	1	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	6
							Economics and Management Seminar 2	2			
							Economics and Management Seminar 3 (a)	1			
	EM Specialized courses EM 専攻科目 (20)				※ Mathematics 1 and Statistics 1 (a)	4	※ Introduction to Economics (b-2)	1	Introduction to International Relations (b-2)	1	60
					※ Principles of Accounting (a)	4	※ Mathematics 1 and Statistics 1 (b-2)	1	※ Microeconomics (b-2)	1	
					※ Business and Management in a Global Context (a)	4	※ Principles of Accounting (b-1)	1	※ Macroeconomics (b-2)	1	
					※ Introduction to Economics (b-1)	1	※ Business and Management in a Global Context (b-1)	1	※ Core Management Concepts (b-2)	1	
					※ Mathematics 1 and Statistics 1 (b-1)	1	Introduction to International Relations (a)	4	International Economics (a)	4	
				※ Principles of Accounting (b-1)	1	※ Microeconomics (a)	4	Industrial Economics (a)	4		
				※ Business and Management in a Global Context (b-1)	1	※ Macroeconomics (a)	4	Organisation Theory (a)	4		
						※ Core Management Concepts (a)	4	Human Resource Management (a)	4		
					Introduction to International Relations (b-1)	1					
					※ Microeconomics (b-1)	1					
					※ Macroeconomics (b-1)	1					
					※ Core Management Concepts (b-1)	1					
Approved courses* 専攻指定科目 (28)								Global Literatures in English 1&2	4	4	
			37		34		28		31	130	

*Approved courses include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

School of Liberal Arts & Sciences, Economics and Management (EM) Programme, Management, Sample of courses

③国際教養学部 EM 専攻 PDP 履修モデル (経営)

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

ロンドン大学科目【※太字は必修】

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total
General Education courses 総合科目 (20)		A. Accounting and Finance (a)	4							20
				B. Japan in the Modern World or Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2					
		C. Politics (a) or International Relations (a)	4							
		D. Mathematics and Statistics (a)	4							
		E. スポーツ実践	1	E. スポーツ実践	1					
	F. Economics (a)	4								
Foreign Language 外国語 (8)		English I [RW] English I [SL]	5	English II [RW] English II [SL]	3					8
Foundation courses 基礎科目 (12)	Intra-School Foundation courses 学部共通科目 (6)	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2							6
		Intensive English Proficiency Test Practicum B	2							
		Introduction to Critical Thinking	2							
	EM Foundation courses EM 専攻科目 (6)	Mathematics for Economics	2	Mathematics and Statistics (b-2)	1					16
		Introduction to Statistics 1	1	Economics (b-2)	1					
		Introduction to Accounting	2	Accounting and Finance (b-2)	1					
		Mathematics and Statistics (b-1)	1	Politics (b-2) or International Relations (b-2)	1					
		Economics (b-1)	1	Introduction to Statistics 2	1					
Accounting and Finance (b-1)	1	Data Analysis: Techniques and Methods	2							
Politics (b-1) or International Relations (b-1)	1									
Specialized courses 専門科目 (36)	Intra-School Specialized courses 学部共通科目 (10)			※ Introduction to Economics (a)	4			Capstone Project Seminar	2	10
								Capstone Project	4	
	EM Specialized courses (seminar) 専攻専門ゼミ (6)			Economics and Management Seminar 1 (a)	1	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	6
						Economics and Management Seminar 2	2			
						Economics and Management Seminar 3 (a)	1			
	EM Specialized courses EM 専攻科目 (20)			※ Mathematics 1 and Statistics 1 (a)	4	※ Introduction to Economics (b-2)	1	Business Analytics (b-2)	1	60
				※ Principles of Accounting (a)	4	※ Mathematics 1 and Statistics 1 (b-2)	1	※ Microeconomics (b-2)	1	
				※ Business and Management in a Global Context (a)	4	※ Principles of Accounting (b-1)	1	※ Macroeconomics (b-2)	1	
				※ Introduction to Economics (b-1)	1	※ Business and Management in a Global Context (b-1)	1	※ Core Management Concepts (b-2)	1	
				※ Mathematics 1 and Statistics 1 (b-1)	1	Business Analytics (a)	4	International Political Economy (a)	4	
				※ Principles of Accounting (b-1)	1	※ Microeconomics (a)	4	Principles of Marketing (a)	4	
				※ Business and Management in a Global Context (b-1)	1	※ Macroeconomics (a)	4	Organisation Theory (a)	4	
						※ Core Management Concepts (a)	4	Human Resource Management (a)	4	
				Business Analytics (b-1)	1					
				※ Microeconomics (b-1)	1					
				※ Macroeconomics (b-1)	1					
				※ Core Management Concepts (b-1)	1					
Approved courses* 専攻指定科目 (28)								Cultural Representations 1 & 2	4	4
			37		34		28		31	130

*Approved courses include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

School of Liberal Arts & Sciences, Economics and Management (EM) Programme, IFP, Sample of courses

④国際教養学部 EM 専攻 一般履修モデル (PDP の IFP まで履修)

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

ロンドン大学科目【※太字は必修】

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total	
General Education courses 総合科目 (20)		<i>A. Accounting and Finance (a)</i>	4							20	
				B. Japan in the Modern World or Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2						
		<i>C. Politics (a) or International Relations (a)</i>	4								
		<i>D. Mathematics and Statistics (a)</i>	4								
		E. スポーツ実践	1	E. スポーツ実践	1						
		<i>F. Economics (a)</i>	4								
Foreign Language 外国語 (8)		English I [RW] English I [SL]	5	English II [RW] English II [SL]	3					8	
Foundation courses 基礎科目 (12)	Intra-School Foundation courses 学部共通科目 (6)	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2	Introduction to Global History 2	2					10	
		Intensive English Proficiency Test Practicum B	2	Transnational Issues 2	2						
		Introduction to Critical Thinking	2								
	EM Foundation courses EM 専攻科目 (6)	Mathematics for Economics	2	<i>Mathematics and Statistics (b-2)</i>	1					20	
		Introduction to Statistics 1	1	<i>Economics (b-2)</i>	1						
		Introduction to Accounting	2	<i>Accounting and Finance (b-2)</i>	1						
		<i>Mathematics and Statistics (b-1)</i>	1	<i>Politics (b-2) or International Relations (b-2)</i>	1						
		<i>Economics (b-1)</i>	1	Introduction to Statistics 2	1						
		<i>Accounting and Finance (b-1)</i>	1	Data Analysis: Techniques and Methods	2						
		<i>Politics (b-1) or International Relations (b-1)</i>	1	Introduction to Management	2						
		Foundations of Political Science	2								
Specialized courses 専門科目 (36)	Intra-School Specialized courses 学部共通科目 (10)			※ Introduction to Economics (a)	4			Capstone Project Seminar	2	10	
								Capstone Project	4		
	EM Specialized courses (seminar) 専攻専門ゼミ (6)				Economics and Management Seminar 1 (a)	1	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	6
						Economics and Management Seminar 2	2				
						Economics and Management Seminar 3 (a)	1				
	EM Specialized courses EM 専攻科目 (20)				Development Economics 1	1	Development Economics 2	1	Leadership and Organization 2	1	34
					Environmental Economics 1	1	Environmental Economics 2	1	Topics in Economics 2	1	
					Comparative Politics 1	1	Comparative Politics 2	1	Topics in Economics 2	1	
					Organization Behavior 1	1	Organization Behavior 2	1	Topics in Economics 2	1	
					Topics in Economics 1	1	Topics in Economics 2	1	Topics in Politics and IR 2	1	
				Topics in Economics 1	1	Topics in Economics 2	1	International Finance	2		
				Topics in Politics and IR 1	1	Topics in Politics and IR 2	1				
						Industrial Organization	2				
						Trade Economics	2				
						Business and Society	2				
						Topics in Politics and IR	2				
						Leadership and Organization 1	1				
						Topics in Economics 1	1				
					Topics in Economics 1	1					
					Topics in Economics 1	1					
					Topics in Politics and IR 1	1					
Approved courses* 専攻指定科目 (28)				Academic Writing Workshop 2	1	Global Civics 2	2	Transnational Cultures 2	2	16	
				Academic Presentation Skills 2	1	Survey of Comparative Politics 2	2	Peace Studies 2	2		
						Survey of Futures Studies 2	2	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 2	2		
						Survey of Political Ideas 2	2				
			37		35		32		20	124	

*Approved courses include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

School of Liberal Arts & Sciences, Economics and Management (EM) Programme, Non PDP, Sample of courses

⑤国際教養学部 EM 専攻 一般履修モデル (PDP 履修なし)

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total
General Education courses 総合科目 (20)	A. Digital Media Training		2	A. Information Technology and Global Communication	2					20
	B. Introduction to Race, Ethnicity and Nation		2	B. Japan in the Modern World or Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2					
	C. Introduction to Human Rights		2	C. Introduction to Gender and Sexuality Studies	2					
	D. Global Environmental Issues		2	D. Introduction to Human Geography	2					
	E. スポーツ実践		1	E. スポーツ実践	1					
	F. Career Design in a Global Age		2							
Foreign Language 外国語 (8)	English I [RW] English I [SL]		5	English II [RW] English II [SL]	3					8
Foundation courses 基礎科目 (12)	Intra-School Foundation courses 学部共通科目 (6)	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2							10
		Intensive English Proficiency Test Practicum B	2							
		Introduction to Critical Thinking	2							
		Introduction to Global History 2	2							
		Transnational Issues 2	2							
	EM Foundation courses EM 専攻科目 (6)	Mathematics for Economics	2	Data Analysis: Techniques and Methods	2					10
Introduction to Accounting	2	Introduction to Management	2							
				Foundations of Political Science	2					
Specialized courses 専門科目 (36)	Intra-School Specialized courses 学部共通科目 (10)			Introduction to Economics (a)	4			Capstone Project Seminar	2	10
								Capstone Project	4	
	EM Specialized courses (seminar) 専攻専門ゼミ (6)			Economics and Management Seminar 1 (a)	1	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	6
						Economics and Management Seminar 2	2			
						Economics and Management Seminar 3 (a)	1			
	EM Specialized courses EM 専攻科目 (20)			Development Economics 1	1	Development Economics 2	1	Leadership and Organization 2	1	34
				Environmental Economics 1	1	Environmental Economics 2	1	Topics in Economics 2	1	
				Comparative Politics 1	1	Comparative Politics 2	1	Topics in Economics 2	1	
				Organization Behavior 1	1	Organization Behavior 2	1	Topics in Economics 2	1	
				Topics in Economics 1	1	Topics in Economics 2	1	Topics in Politics and IR 2	1	
				Topics in Economics 1	1	Topics in Economics 2	1	International Finance	2	
				Topics in Politics and IR 1	1	Topics in Politics and IR 2	1			
						Industrial Organization	2			
						Trade Economics	2			
					Business and Society	2				
				Topics in Politics and IR	2					
				Leadership and Organization 1	1					
				Topics in Economics 1	1					
				Topics in Economics 1	1					
				Topics in Economics 1	1					
				Topics in Politics and IR 1	1					
Approved courses* 専攻指定科目 (28)	Language Learning Strategies 2	1	Academic Writing Workshop 2	1	Global Literatures in English 2	2	Communication Studies 2	2	26	
	English Performance 2	1	Academic Presentation Skills 2	1	Global Civics 2	2	Transnational Cultures 2	2		
	Survey of Global Studies 2	2			Survey of Comparative Politics 2	2	Peace Studies 2	2		
	Survey of Transcultural Studies 2	2			Survey of Futures Studies 2	2	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 2	2		
					Survey of Political Ideas 2	2	Cultural Representations 2	2		
		34		32		34		24	124	

*Approved courses include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

授業科目の履修・履修の手引き

経済経営学専攻

4. 経済経営学専攻 総合科目

1. 目的と特徴

総合科目は幅広い教養と知識、豊かな人間性と良識、柔軟な思考力、判断力、そして創造的な実践力を養うことを目的としています。総合科目の特徴は、全学部および関係するセンターが協力して企画、運営している共通科目（スタンダード科目）であること、全学部の学生が同じ教室で受講することです。総合科目は、価値の多様化、異文化およびダイバーシティ理解、男女共同参画をはじめとする 21 世紀を生きる私たちが直面している状況や取り組むべき課題を具体的に意識して精選されたものです。

なお、それぞれの授業群における独自の目標を、以下のように定めています。

- (A) 情報とコミュニケーション : 情報化社会で学び、生活し、仕事をするための知識と力を養う
- (B) 歴史と文化 : 日本と世界各地の伝統文化や思想、宗教などへの理解を深める
- (C) 現代社会 : 政治、法、経済、社会構造など、多様な視点から現代をとらえる
- (D) 自然と環境 : 地球環境や生物環境の基礎知識を身につけ、自然と人間の共生を考える
- (E) 心と体 : 人間の心と体をトータルにとらえ、健康づくりのスキルと姿勢を身につける
- (F) ライフマネジメントとキャリアデザイン : 大学卒業後の進路に夢を描き、具体化するための力を養う

PDP の IFP 科目も総合科目として開講されますので、科目表にて確認してください。

2. 学年配当

ほとんどの科目は 1 年次から 4 年次までいつでも履修できますが、学年が限定されている科目も一部にありますので、科目表をよく確認してください。

3. 授業科目の編成、分類、単位数など

総合科目は 6 分野（A～F）からなり、それぞれの授業科目は講義セクションと実践セクションに分かれています。講義セクションには総合的内容の講義（講義科目）が置かれ、実践セクションには演習・実習・実技・実験その他の体験授業（実践科目）が置かれています。講義セクションで得た知識を実践的レベルでも追究したい場合に実践セクションの科目を履修すると効果的です。

それぞれの分野は、知と実践（知ることと行うこと）の循環・統合を実感できるように構成されています。ただし、総合科目の授業内容は、一部のセット科目を除いてそれぞれ独立していますので、各人の興味と必要に応じて、セクションを気にせずに個々に履修することもできます。総合科目の授業はすべて 1 セメスターで完結します。なお、週に複数回の授業が行われる科目もあります。また、単位数については授業の密度や学修時間に応じて 1 単位・2 単位・4 単位の区別があります。科目表でよく確認してください。

4. 修得すべき単位数

6 分野（A～F）からセクションを問わず最低 2 単位を修得し（計 12 単位）、かつ分野を問わずさらに 8 単位以上修得しなければなりません（総合科目全体として合計 20 単位以上が卒業に必要な条件です）。なお、選択外国語を 8 単位まで「分野を問わない 8 単位」に含めることができます。また、20 単位を超えて修得した場合、それらは卒業に必要な単位には含まれません。

注意

同一科目（同一名称の科目）を履修した場合、2 度目以降は自由科目の扱いになります。同一名称でありながら記号や番号で区別がなされている科目は別科目（重複履修とはならない科目）であるケースがあるので、その扱いについては教務課に問い合わせてください。

区分	修得すべき単位数	詳細	注意	
総合科目	20 単位	(A) 情報とコミュニケーション	2 単位以上	・各分野最低 2 単位（合計 12 単位）と分野を問わず 8 単位、合わせて 20 単位を修得すること。
		(B) 歴史と文化	2 単位以上	
		(C) 現代社会	2 単位以上	
		(D) 自然と環境	2 単位以上	
		(E) 心と体	2 単位以上	
		(F) ライフマネジメントとキャリアデザイン	2 単位以上	

5. 「(E) 心と体」分野のスポーツ実践

総合科目のうち、スポーツ実践を履修する際には以下の事項に注意してください。

- ① 成績評価にあたっては、授業への出席数および履修態度（平常点）を主要なものとし、欠席数が多い場合や履修態度が著しく悪い場合は不合格となり、単位の認定が行われません。
ただし、特別な事情がある場合は別に考慮することがあるので、その旨を申し出てください。
- ② 健康診断を受けていない場合は、速やかに大学保健室および身体運動科学研究室に申し出て、指示を受けてください。健康診断では、健康状態をはじめ、疾病・異常の有無を確認しています。スポーツ活動、身体活動を通して、健康の維持増進を図るためにも、自身の健康状態を把握しておくことは非常に重要です。
- ③ スポーツ実践は実技です。必ず運動に適した服装で授業を受けてください。
- ④ 実技科目であるため、履修者数を制限します。

6. 実践セクションの特殊な履修手続きについて

実践セクションの授業のうち F 群の「海外フィールド実習」は、通常の履修登録の手続きとは異なり、ガイダンスを実施するなどしたのちに、授業担当者に直接履修登録の申請を行います。通常の履修登録期間・履修取消期間外に行われるため、履修取消の対象外ですので、注意してください。

総合科目は下表の通りです。

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(A) 情報とコミュニケーション	講義	GEO2020	情報技術と人間社会	2	1～4	講義	
		GEO2030	メディアと社会	2	1～4	講義	
		GEO2040	データ分析の基礎	2	1～4	講義	
		GEO2050	データ分析の応用	2	1～4	講義	
		GEO2060	Information Technology and Global Communication	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEO1010	表現技法とインタラクション	2	1～4	演習	
		GEO1020	問題解決とコンピューティング	2	1～4	演習	
		GEO1030	デジタル協働学	2	1～4	演習	
		GEO1040	データマイニング入門	2	1～4	演習	
		GEO1050	インターネット・イングリッシュ	2	1～4	演習	
		GEO1060	クリエイティブ・ライティング	2	1～4	演習	
		GEO1070	アカデミック・ディベート	2	1～4	演習	
		GEO1080	クリティカル・シンキング	2	1～2	演習	※ (2)
		GEO1090	Digital Media Training	2	1～4	演習	※ (1)、(3)
GEO1100	Accounting and Finance (a)	4	1	演習	※ (4)		
(B) 歴史と文化	講義	GEB02010	グローバル時代の歴史認識	2	1～4	講義	
		GEB02020	20 世紀の世界	2	1～4	講義	
		GEB02030	20 世紀の日本	2	1～4	講義	
		GEB02040	社会思想の歴史	2	1～4	講義	*
		GEB02050	人文学入門	2	1～4	講義	
		GEB02060	日本と世界の宗教	2	1～4	講義	
		GEB02070	日本の伝統と文化	2	1～4	講義	
		GEB02080	現代の世界と人々	2	1～4	講義	
		GEB02090	多文化共生の現在	2	1～4	講義	
		GEB02100	Japan in the Modern World	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GEB02110	Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEB01010	世界の名著	2	1～4	演習	
		GEB01020	日本の名著	2	1～4	演習	
		GEB01030	サイエンスラボ講座（文理融合）	2	1～4	演習	
		GEB01040	リベラルアーツの名著	2	1～4	演習	
GEB01050	分野横断型アカデミック・リーディング	2	1～4	演習			

授業科目の履修・履修の手引き

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(C) 現代社会	講義	GEC02010	日本国憲法	2	1～4	講義	
		GEC02020	現代社会と政治	2	1～4	講義	
		GEC02030	現代社会と法	2	1～4	講義	
		GEC02040	現代社会と経済	2	1～4	講義	*
		GEC02050	現代社会と人権	2	1～4	講義	
		GEC02070	現代社会とジェンダー	2	1～4	講義	*
		GEC02080	現代社会とアート	2	1～4	講義	*
		GEC02090	国際社会における紛争と協調	2	1～4	講義	*
		GEC02100	現代社会とグローバリゼーション	2	1～4	講義	*
		GEC02110	現代日本の課題	2	1～4	講義	
		GEC02140	Introduction to Human Rights	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GEC02150	Introduction to Gender and Sexuality Studies	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GEC02160	社会学概論	2	1～4	講義	
		実践	GEC01030	現代アート・ワークショップ	2	1～4	演習
GEC01060	Politics (a)		4	1	演習	* ※ (4)	
GEC01070	International Relations (a)		4	1	演習	* ※ (4)	
(D) 自然と環境	講義	GED02010	地球の自然史	2	1～4	講義	
		GED02020	環境論	2	1～4	講義	
		GED02030	人間と環境	2	1～4	講義	
		GED02040	数学の世界	2	1～4	講義	
		GED02050	自然と生活のなかの物理	2	1～4	講義	
		GED02060	化学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02070	生物の進化	2	1～4	講義	
		GED02080	生物学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02090	科学と歴史	2	1～4	講義	
		GED02100	先進の科学技術	2	1～4	講義	
		GED02110	Global Environmental Issues	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GED02120	Introduction to Human Geography	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GED01010	武蔵・環境フィールドワーク	2	1～4	演習	
		GED01020	サイエンスラボ集中講座 A	2	1～4	演習	
GED01030		サイエンスラボ集中講座 B	2	1～4	演習		
GED01050		サイエンスラボ講座 (物理学) A	2	1～4	演習		
GED01060		サイエンスラボ講座 (物理学) B	2	1～4	演習		
GED01070		サイエンスラボ講座 (化学) A	2	1～4	演習		
GED01080		サイエンスラボ講座 (化学) B	2	1～4	演習		
GED01090		サイエンスラボ講座 (生物学) A	2	1～4	演習		
GED01100	サイエンスラボ講座 (生物学) B	2	1～4	演習			
実践	GED01040	Mathematics and Statistics (a)	4	1	演習	* ※ (4)	
	GED01110	Pure Mathematics (a)	4	1	演習	* ※ (4)	
(E) 心と体	講義	GEE02010	こころの科学と健康	2	1～4	講義	
		GEE02020	臨床心理学と人間理解	2	1～4	講義	
		GEE02030	スポーツと健康の科学	2	1～4	講義	
		GEE02040	スポーツの哲学	2	1～4	講義	
		GEE02050	スポーツの歴史と文化	2	1～4	講義	
		GEE02060	スポーツの社会環境	2	1～4	講義	
		GEE02070	スポーツの心理学	2	1～4	講義	
		GEE02080	Introduction to Personal Health and Wellness	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEE01010	心理学ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE01020	アダプテッドスポーツ・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE06010	スポーツ実践 1 (バレーボール)	1	1～4	実技	
		GEE06020	スポーツ実践 2 (バスケットボール)	1	1～4	実技	
		GEE06030	スポーツ実践 3 (ファンランニング)	1	1～4	実技	*
		GEE06040	スポーツ実践 4 (フットサル)	1	1～4	実技	
GEE06050		スポーツ実践 5 (バドミントン)	1	1～4	実技		
GEE06060		スポーツ実践 6 (卓球)	1	1～4	実技		
GEE06070		スポーツ実践 7 (アドバンストゴルフ)	1	1～4	実技	*	
GEE06080		スポーツ実践 8 (ベーシックゴルフ)	1	1～4	実技		
GEE06090		スポーツ実践 9 (アクアスポーツ)	1	1～4	実技		
GEE06100		スポーツ実践 10 (エアロビクス&フィットネス)	1	1～4	実技		
GEE06110		スポーツ実践 11 (リラクゼーション&ウォーキング)	1	1～4	実技		
GEE06120		スポーツ実践 12 (護身術と柔道)	1	1～4	実技		
GEE06130	スポーツ実践 13 (スキー)	1	1～4	実技	*		
GEE06140	スポーツ実践 14 (スノーボード)	1	1～4	実技	*		

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
キャリアデザイン （F） ライフマネジメントと 実践	GEF02010	自己理解の哲学	2	1～4	講義	
	GEF02020	キャリアデザイン論 A	2	1～4	講義	
	GEF02030	キャリアデザイン論 B	2	1～4	講義	
	GEF22010	キャリア対策科目	2	2～4	講義	
	GEF02040	ライフサイクルと生涯学習	2	1～4	講義	
	GEF02050	心理学と社会	2	1～4	講義	
	GEF02060	Career Design in a Global Age	2	1～4	講義	※ (1)
	GEF02070	リーダーシップ論	2	1～4	講義	
	GEF21010	キャリアデザイン演習	2	2～4	演習	
	GEF06010	海外フィールド実習	1	1～4	実習	*
	GEF01040	Economics (a)	4	1	演習	※ (4)
	GEF31010	インターンシップ特講	1	3・4	演習	
	GEF36010	インターンシップ	1	3・4	実習	
	GEF01050	リーダーシップ実践	2	1～4	演習	

注意事項

- ※ (1) 授業で用いられる主要言語は英語です。授業内容をシラバスでよく確認したうえで、履修を決定してください。
- ※ (2) 原則として社会学部のグローバル・データサイエンスコース所属者の履修を優先します。
- ※ (3) 原則として国際教養学部グローバルスタディーズ専攻の学生の履修を優先します。
- ※ (4) PDP 科目となります。履修にあたり、IELTS overall5.5 以上（各項目 5.0 以上）の取得および、ロンドン大学への登録が必要となります。これらの科目は週 2 回、英語で行われます。

5. 経済経営学専攻 外国語科目

外国語科目は、英語をはじめとして各種の外国語の力を磨く科目です。外国語科目は、学部・学科・専攻が定めたカリキュラムに従って履修します。外国語科目は特に出席が重視され、授業回数の 3 分の 1 以上を欠席した場合、単位は与えられません。また、必修の外国語科目を指定された学年で修得できない場合、卒業に大きな支障となることがあるので注意してください。専門科目の多くが英語で行われる国際教養学部においては、必修外国語科目（英語）は専門科目を履修する上での準備という側面もあり、4 技能（読む、書く、聞く、話す）すべてにわたってアカデミック英語（English for Academic Purpose (EAP)）のスキルを向上させることが特に重視されます。

◇ 卒業に必要な外国語科目単位数

必修外国語（英語）1 年次：5 単位、2 年次：3 単位	8 単位
------------------------------	------

1. 必修外国語

◇ クラス編成表

履修年次	科目授業名	必要数
1 年次	English I [RW]	2 授業 2 単位
	English I [SL]	3 授業 3 単位
2 年次	English II [RW]	2 授業 2 単位
	English II [SL]	1 授業 1 単位

【注意】

- ・所属クラスと曜限はあらかじめ決まっており、自分で選ぶことはできません。
- ・必要な単位を超えて履修することはできません。

(1) 1 年次配当の必修外国語（English I）5 単位

必修科目である English I（5 授業、5 単位）は 1 年次に必ず履修し、単位を修得しなければなりません。授業は指定されたクラスで履修します。English I の授業内容は次のとおりです。

[English I（1 年次）の授業]

English I [RW]（春学期第 1 ターム× 1、秋学期第 1・2 ターム× 1）

English I [SL]（春学期第 1 ターム× 1、秋学期第 1・2 ターム× 2）

1 年次で所定の English I（5 授業、5 単位）を修得できなかった場合、必ずその翌年度に再履修しなければなりません。再履修は指定されたクラスで履修しなければなりません（指定クラスは 4 月に 3S にて発表されます）。この再履修のため

に必修科目や必要な科目を履修できないことがあります、それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。

(2) 2 年次配当の必修外国語 (English II) 3 単位

必修科目の English II (3 授業、3 単位) は 2 年次に必ず履修し、単位を必ず修得しなければなりません。授業は指定されたクラスで履修します。English II の授業内容は次のとおりです。

[English II (2 年次) の授業]

English II [RW] (春学期第 1 ターム× 1、秋学期第 1・2 ターム× 1)

English II [SL] (秋学期第 1・2 ターム× 1)

2 年次に English II の単位を修得できなかった場合、必ずその翌年度に再履修しなければなりません。再履修は指定されたクラスで履修しなければなりません (指定クラスは 4 月に 3S にて発表されます)。この再履修のために必修科目や必要な科目を履修できないことがあります、それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。

2. 選択外国語

選択外国語は必ず修得しなければならない授業ではありませんが、修得した単位は総合科目の「分野を問わない 8 単位」の中に 8 単位まで算入することができます。表に示した授業科目を自由に履修することができますので、各自の学修計画に基づいて履修してください。なお、総合科目に算入された 8 単位を超えて履修した選択外国語は卒業に必要な単位には含むことができません。

※各国語の入門 1・2 (「〇〇語入門 1・2」) 以外の科目は、履修に先だって、当該外国語の初級文法の学習を終えていることが条件となります。初級文法授業とは、各学部学科の当該外国語の 1 年次配当授業のうち初級文法の内容を含むもの、全学共通の入門授業、もしくは高等学校や大学等で入学前に受けた授業 (初級文法を含むと判断できるもの) です。1 年次生や編入学・転入学者など、入学 1 年目の学生については、入学前に受けた初級文法授業がある場合にのみ、申請によって履修登録を行うことができます。

外国語科目として日本語を履修できるのは、外国語科目として日本語の履修を適当と判断された学生に限ります。履修希望者はアカデミック・ダイレクターに相談してください。

外国語科目は下表のとおりです。

[必修外国語]

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN16010	English I [RW]	1	1	実習(外国語)	必要修得数: 2 授業 2 単位
LEN16010	English I [SL]	1	1	実習(外国語)	必要修得数: 3 授業 3 単位
LEN26010	English II [RW]	1	2	実習(外国語)	必要修得数: 2 授業 2 単位
LEN26010	English II [SL]	1	2	実習(外国語)	必要修得数: 1 授業 1 単位

[選択外国語]

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN26011	ブラクティカル・イングリッシュ 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26012	ブラクティカル・イングリッシュ 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26021	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26022	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26031	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ 1	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26032	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ 2	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26041	ディスカッション・ディベート英語 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26042	ディスカッション・ディベート英語 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26051	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ 1	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26052	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ 2	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26061	ビジネス・コミュニケーション英語 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26062	ビジネス・コミュニケーション英語 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26071	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26072	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26081	TOEIC 対策英語 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26082	TOEIC 対策英語 2	1	1~4	実習(外国語)	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LGE16031	ドイツ語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LGE16032	ドイツ語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LGE26021	ドイツ語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LGE26022	ドイツ語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LGE26031	ドイツ語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LGE26032	ドイツ語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR16031	フランス語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LFR16032	フランス語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LFR26021	フランス語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR26022	フランス語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR26031	フランス語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR26032	フランス語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA16031	イタリア語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LIA16032	イタリア語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LIA26011	イタリア語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA26012	イタリア語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA26021	イタリア語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA26022	イタリア語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU16011	ロシア語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LRU16012	ロシア語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LRU26011	ロシア語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU26012	ロシア語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU26021	ロシア語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU26022	ロシア語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP16031	スペイン語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LSP16032	スペイン語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LSP26021	スペイン語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP26022	スペイン語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP26031	スペイン語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP26032	スペイン語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH16031	中国語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LCH16032	中国語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LCH26021	中国語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH26022	中国語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH26031	中国語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH26032	中国語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO16031	韓国・朝鮮語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LKO16032	韓国・朝鮮語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LKO26021	韓国・朝鮮語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26022	韓国・朝鮮語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26031	韓国・朝鮮語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26032	韓国・朝鮮語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LEN06010	外国語現地実習(英語) 1	2	1～4	実習	
LEN06020	外国語現地実習(英語) 2	2	1～4	実習	
LGE06010	外国語現地実習(ドイツ語) 1	2	1～4	実習	
LGE06020	外国語現地実習(ドイツ語) 2	2	1～4	実習	
LFR06010	外国語現地実習(フランス語) 1	2	1～4	実習	
LFR06020	外国語現地実習(フランス語) 2	2	1～4	実習	
LCH06010	外国語現地実習(中国語) 1	2	1～4	実習	
LCH06020	外国語現地実習(中国語) 2	2	1～4	実習	
LKO06010	外国語現地実習(韓国・朝鮮語) 1	2	1～4	実習	
LKO06020	外国語現地実習(韓国・朝鮮語) 2	2	1～4	実習	
LJA16020	日本語(コンプリートビギナー)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA16040	日本語(入門)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA26010	日本語(初級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA26030	日本語(初中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA36010	日本語(中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA46010	日本語(上級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む

3. グローバル教育センターによる外国語学習プログラム他

グローバル教育センターでは、以下のような様々な異文化体験や外国語学習の機会を用意しています。正課の授業で基礎力を確保し、さらにそれを発展させるような機会を積極的に利用して、実力をアップさせていくことが望まれます。

(1) 武蔵大学外国語学習褒賞制度

対象の言語は、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、中国語、韓国・朝鮮語、日本語（日本語教育能力検定試験）等です。それぞれの基準や条件については、3S や武蔵大学ウェブサイトを確認してください。

(2) Musashi Communication Village (MCV) 1号館3階

MCV は、武蔵大学にある参加体験型学習スペースで、英会話や異文化イベント等の参加を通じて他者と「コミュニケーション」することで主に語学力を上げたり、異文化を体験・理解することを目的とした施設です。MCV 内には、語学やコミュニケーションが堪能な学生スタッフや、多様な国のスタッフが常駐し、利用者の語学学習や異文化体験のために手厚くサポートしてくれます。本施設は学部学年問わず、武蔵大学生に無料で開放しており、基本的に予約も必要ないので気軽に利用できます。「留学」や「国際交流」、「語学学習」に興味がある方はもちろん、学生生活を通じてあらゆる人と繋がりたい、日本とは異なる文化、芸術、言語を知りたいという方にもぜひ来てもらいたいおすすめのエリアです。

● フリートーク（予約不要）

様々な国出身のフロアスタッフや学生スタッフと授業の空き時間に気軽に英会話を楽しむことができます。

● イベント（予約不要）

MCV では、世界の文化や言語を学べるイベントを開催し、様々な形で留学生と交流することで異文化を体験できます。ぜひ、学内にいながら、海外の文化について学び、肌で体感し、自分の視野を広げてみませんか。

● 英語学習サポート（予約制）

1 コマ 45 分制でネイティブスピーカーの講師があなたの英語学習のお手伝いをします。「語学試験のスコアをもっと上げたい」、「Speaking や Writing のコツが知りたい」など一人一人の希望に合った学習方法や目標達成のためのアドバイスを受けられます。予約は 3S から行えます。

(3) 日本語チューター制度

日本語チューターが留学生の日本語学習や日本文化の体験をお手伝いします。

【注意】

MCV でおこなわれるプログラムは年度ごとに変わります。また、状況に応じて一部内容の変更等生じる可能性があります。プログラムの詳細やスケジュールについてはグローバル教育センターに確認してください。

4. 外国語現地実習

「現地実習」は海外でおこなう語学の集中授業です。イギリス、オーストラリア、フィリピン、ドイツ、フランス、中国、台湾、韓国において、集中授業として実施します。実施時期が春季と夏季の2種類あり、春季集中授業は次年度の春学期科目、夏季集中授業は実施年度の秋学期科目となります。授業内容についてはシラバスを参照してください。

外国語現地実習の授業科目には、「外国語現地実習（英語）1」「外国語現地実習（英語）2」、「外国語現地実習（ドイツ語）1」「外国語現地実習（ドイツ語）2」、「外国語現地実習（フランス語）1」「外国語現地実習（フランス語）2」、「外国語現地実習（中国語）1」「外国語現地実習（中国語）2」、「外国語現地実習（韓国・朝鮮語）1」「外国語現地実習（韓国・朝鮮語）2」があります。国際情勢によっては一部変更や中止となる可能性があります。

(1) 外国語現地実習の履修条件

これらの科目を履修するには、グローバル教育センターの定めた規則に従い、参加の手続をグローバル教育センターでとるとともに、履修の詳細、スケジュールに注意して履修登録をしなければなりません。規則を守れない場合、履

修登録は完了せず、すでに登録していたとしても無効となりますので、十分注意してください。

(2) 外国語現地実習の履修の詳細

下記(5)外国語現地実習スケジュール(予定)を参照してください。各科目は履修取消制度および履修登録科目制限の対象外とします。なお、履修期に休学、退学をすると、単位認定は行われません。

(3) 外国語現地実習の成績評価

帰国後に提出するレポートに基づいて成績を評価します。成績評価は「P」を合格とし、選択外国語として2単位が与えられます。

(4) 外国語現地実習のガイダンス

履修を希望する場合はグローバル教育センターのガイダンスに出席してください。

(5) 外国語現地実習のスケジュール(予定)

① 夏季集中授業スケジュール

4月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
5～7月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
8～9月	現地実習 レポート提出
9月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、教務課で事前に登録するので、各自、登録内容を確認してください。)
翌3月上旬	成績確認

② 春季集中授業スケジュール

単位認定を希望する4年次生の春季現地実習への参加は認められませんので、注意してください。

10月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
11～1月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
2～3月	現地実習
4月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、教務課で事前に登録するので、各自、登録内容を確認してください。)
	レポート提出
9月	成績確認

6. 経済経営学専攻 専門科目

1. 専門科目の卒業単位

専門科目は① 専攻基礎科目 ② 専攻専門科目 ③ 専攻指定科目で構成されます。専攻基礎科目および専攻専門科目は、専攻分野である経済学・経営学、政治学・国際関係論、データ分析に関わる専門的知識を深めることを目的とする科目です。専攻指定科目は、専攻分野に関する深い専門知識に加えて、より幅広い教養を身に付けることを目的とする科目です。

以下で説明する条件・履修方法に従い、卒業に必要な単位を修得してください。

◇ 卒業に必要な専門科目単位

区分		修得すべき 単位数	内訳			注意
専門科目	専攻基礎科目	12 単位	学部共通科目	選択	6 単位	
			EM 専攻科目	選択	6 単位	
	専攻専門科目	36 単位	学部共通科目	必修	・ Introduction to Economics(a) 4 単位 ・ Capstone Project Seminar 2 単位 ・ Capstone Project 4 単位	(必修科目 16 単位)
			(E M 専攻科目)	必修	・ Economics and Management Seminar1(a) 1 単位 ・ Economics and Management Seminar1(b) 1 単位 ・ Economics and Management Seminar2 2 単位 ・ Economics and Management Seminar3(a) 1 単位 ・ Economics and Management Seminar3(b) 1 単位	
			選択	20 単位		
専攻指定科目	48 単位	選択 ・ 卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部国際教養学科の専攻基礎科目並びに専攻専門科目 ^{※1} ・ 全学対象科目 ^{※2}			—	

※1 学部共通科目、経済経営学専攻科目、グローバルスタディーズ専攻の専攻基礎科目および専攻専門科目

※2 卒業要件に算入できる全学対象科目の上限単位数は、28 単位とする。ただし、そのうち、教職の教科に関する概説科目は 8 単位まで、学芸員課程科目関連科目は 8 単位までを上限に算入を認める。

2. 専攻基礎科目

専攻基礎科目は学部共通科目（EM 専攻と GS 専攻の共通科目）、EM 専攻科目、GS 専攻科目からなります。

卒業要件として、学部共通科目 6 単位、EM 専攻科目 6 単位の計 12 単位以上の単位修得が必要です。GS 専攻科目については「4. 専攻指定科目」に算入することが可能です。

学部共通科目は、国際教養学部生としての幅広い教養の学びの基礎や英語 4 技能のスキルを形成するための科目で、EM 専攻科目は専攻専門科目を履修する上での基礎となる科目です。卒業要件として定められている 12 単位を超えて専攻基礎科目を履修した場合、その単位は専攻指定科目の単位として認められます。

PDP 履修生は 1 年次春学期第 1 タームに開講される科目（「Foundation of Economics」、「Mathematics for Economics」、「Introduction to Accounting」）と IFP 科目のうち、科目名の後ろに (b-1) (b-2) と表記されている科目および「Introduction to Statistics1・2」を履修するのが基本形となります。

PDP 履修をしない学生は、春学期第 1 タームに開講される科目（「Foundation of Economics」、「Mathematics for Economics」、「Introduction to Accounting」）に加えて、専攻専門科目の履修前提科目に指定されている科目を中心とした専攻基礎科目（「Foundation of Political Science」、「Introduction to Management」、「Data Analysis: Techniques and Methods」）をすべて履修することが基本形です。「Data Analysis: Techniques and Methods」はデータ分析の基礎について実践的に学ぶ科目のため、PDP 履修生も履修することを推奨します。

専攻基礎科目は下表のとおりです。

◇学部共通科目

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
OTH11010	Introduction to Critical Thinking	2	1～4	演習	一年次に全員履修
LEN16030	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2	1～4	実習	英語研修
LEN16040	Intensive English Proficiency Test Practicum B	2	1～4	実習	英語研修
IRL12030	Understanding Foreign Affairs and the Global Economy	2	1～4	講義	
HST12010	Introduction to Global History 1	2	1～4	講義	
HST12020	Introduction to Global History 2	2	1～4	講義	
IRL12010	Transnational Issues 1	2	1～4	講義	
IRL12020	Transnational Issues 2	2	1～4	講義	
LEN16010	Language Proficiency Test Preparation 1	1	1～4	実習	
LEN16020	Language Proficiency Test Preparation 2	1	1～4	実習	
LEN26010	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1	1	2～4	実習	
LEN26020	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 2	1	2～4	実習	
LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	
LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	
GLS16010	Global Service Learning A1	1	1～4	実習	GS 専攻の該当ページ参照のこと
GLS16020	Global Service Learning A2	1	1～4	実習	GS 専攻の該当ページ参照のこと
GLS16030	Global Service Learning B1	2	1～4	実習	GS 専攻の該当ページ参照のこと
GLS16040	Global Service Learning B2	2	1～4	実習	GS 専攻の該当ページ参照のこと
GLS16050	Global Service Learning C1	4	1～4	実習	GS 専攻の該当ページ参照のこと
GLS16060	Global Service Learning C2	4	1～4	実習	GS 専攻の該当ページ参照のこと

◇経済経営学専攻科目

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO12010	Mathematics and Statistics (b-1)	1	1～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ECO22010	Mathematics and Statistics (b-2)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
STA12010	Introduction to Statistics 1	1	1～4	講義	【PDP】
STA22010	Introduction to Statistics 2	1	2～4	講義	【PDP】「Introduction to Statistics 1」とセット履修(教務課で登録)
ECO12020	Economics (b-1)	1	1～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ECO22020	Economics (b-2)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ACC12010	Accounting and Finance (b-1)	1	1～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ACC22010	Accounting and Finance (b-2)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
POL12010	International Relations (b-1)	1	1～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
POL22010	International Relations (b-2)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
POL12020	Politics (b-1)	1	1～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
POL22020	Politics (b-2)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO12030	Foundation of Economics	2	1～4	講義	* 一年次に全員履修
ECO12040	Mathematics for Economics	2	1～4	講義	一年次に全員履修
ACC12020	Introduction to Accounting	2	1～4	講義	一年次に全員履修
POL12030	Foundations of Political Science	2	1～4	講義	
MAN12010	Introduction to Management	2	1～4	講義	
STA12020	Data Analysis: Techniques and Methods	2	1～4	講義	二年次に全員履修
ECO12130	Pure Mathematics (b-1)	1	1～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ECO22320	Pure Mathematics (b-2)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)

授業科目の履修・履修の手引き

経済経営学専攻

3. 専攻専門科目

専攻専門科目も学部共通科目（EM 専攻と GS 専攻の共通科目）、EM 専攻科目、GS 専攻科目からなります。

（１）学部共通科目（必修科目）

学部共通科目は学部必修科目として「Capstone Project Seminar（2 単位）」および「Capstone Project（4 単位）」、専攻必修科目として「Introduction to Economics（a）（4 単位）」の計 10 単位の単位修得が卒業要件を満たすために必要です。「Introduction to Economics（a）」は PDP 履修生向けのクラスと PDP 履修しない学生向けのクラスが開講されます。

（２）経済経営学専攻科目（EM 専攻科目）

EM 専攻科目としては、専攻必修科目として「Economics and Management Seminar 1（a）、1（b）、2、3（a）、3（b）」の計 6 単位と選択科目 20 単位以上の単位修得が卒業要件を満たすために必要です。20 単位を超えて修得した EM 専攻科目の単位は専攻指定科目の単位として卒業要件に算入されます。

◇必修科目（Economics and Management Seminar）

ゼミは学生自身による発表・討論を繰り返しながら専門性を高め、研究成果を Capstone Project（卒業論文）につなげていく主体的な学びの場であり、武蔵大学における教育の根幹です。また、活発な議論を通してプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力など、社会人や市民として必要なスキルを身につけることも目標とします。主体的な学びは専門分野に関する一定の基礎知識が前提となることから、EM 専攻のゼミは、2 年次秋学期第 3 タームからの 2 年間となります（Economics and Management Seminar 1（a）、1（b）、2、3（a）、3（b）、Capstone Project Seminar（学部共通科目））。

少人数で行われる専攻基礎科目や専攻専門科目での学びはゼミにおける学びのベースとしても重要であり、特にデータ分析の基礎を実践的に学ぶ「Data Analysis: Techniques and Methods（専攻基礎科目）」はゼミでの学びや研究、卒業論文執筆のための導入科目として必須の科目です。

◇選択科目

PDP 履修生向けの BSc（a）（b-1）（b-2）科目は、すべて EM 専攻科目に分類されています。PDP 履修生は、上記の必須科目に加えて、ロンドン大学の定める pre-requisite（履修前提科目）に従って PDP 科目を履修し単位を修得することで専攻専門科目に関する卒業要件を充足することができます。PDP 履修をしない学生は、上記の必修科目に加えて、ロンドン大学への登録を必要としない一般科目を履修します。EM 専攻科目は、一般科目についても履修前提科目が設定されているので、科目表を確認し計画的に科目の履修を進めてください。

「PDP を履修していたが途中で辞退した場合」や、「途中から PDP の履修を開始した場合」など、様々なケースが想定されますが、武蔵大学の卒業要件としては同一であるため、卒業要件に算入できていた科目が、PDP 履修状況の変更により算入できなくなるといった事態は生じません。ただし、PDP を履修しているか否かによって、その年度や学期に履修すべき対象の科目は異なってきますので、科目表においても、履修すべき科目をよく確認するようにしてください。

GS 専攻科目については「4. 専攻指定科目」に算入することが可能です。

専攻専門科目は下表のとおりです。

◇学部共通科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22030	Introduction to Economics (a)	4	2～4	講義	
THE41010	Capstone Project Seminar	2	4	演習	
THE41020	Capstone Project	4	4	演習	

◇経済経営学専攻科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
SEM21010	Economics and Management Seminar 1 (a)	1	2	演習	
SEM31010	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	3	演習	
SEM31020	Economics and Management Seminar 2	2	3	演習	
SEM31030	Economics and Management Seminar 3 (a)	1	3	演習	
SEM41010	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	4	演習	

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ACC22020	Principles of Accounting (a)	4	2～4	講義	【PDP】
ACC22030	Principles of Accounting (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ACC32010	Principles of Accounting (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22040	Mathematics 1 and Statistics 1 (a)	4	2～4	講義	【PDP】
ECO22050	Mathematics 1 and Statistics 1 (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32010	Mathematics 1 and Statistics 1 (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22080	Introduction to Economics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32030	Introduction to Economics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22090	Microeconomics (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Introduction to Economics (a)」および「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
ECO22100	Microeconomics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32040	Microeconomics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22110	Macroeconomics (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Introduction to Economics (a)」および「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
ECO22120	Macroeconomics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32050	Macroeconomics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Introduction to Economics (a)」および「Mathematics 2 and Statistics 2 (a)」の単位修得が必要
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22180	International Economics (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Microeconomics (a)」および「Macroeconomics (a)」の単位修得が必要
ECO22190	International Economics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32100	International Economics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)

授業科目の履修・履修の手引き

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Microeconomics (a)」の単位修得が必要
ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22020	Business and Management in a Global Context (a)	4	2～4	講義	【PDP】
MAN22030	Business and Management in a Global Context (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32010	Business and Management in a Global Context (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22040	Core Management Concepts (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22050	Core Management Concepts (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32020	Core Management Concepts (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22090	Organisation Theory (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22100	Organisation Theory (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32050	Organisation Theory (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22110	Human Resource Management (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22120	Human Resource Management (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32060	Human Resource Management (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22130	Principles of Marketing (a)	4	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22140	Principles of Marketing (b-1)	1	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN32070	Principles of Marketing (b-2)	1	3～4	講義	* 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
POL22030	Introduction to International Relations (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
POL22040	Introduction to International Relations (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
POL32010	Introduction to International Relations (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
POL22050	International Political Economy (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Introduction to Economics (a)」または「Introduction to International Relations (a)」の単位修得が必要
POL22060	International Political Economy (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
POL32020	International Political Economy (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	【PDP】履修には「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	【PDP】同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22130	Intermediate Macroeconomics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32060	Intermediate Macroeconomics 2	1	3～4	講義	「Intermediate Macroeconomics 1」とセット履修 (教務課で登録)

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	「Data Research in Economics 1」とセット履修(教務課で登録)
ECO22220	Development Economics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32120	Development Economics 2	1	3～4	講義	「Development Economics 1」とセット履修(教務課で登録)
ECO22230	Trade Economics	2	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO22240	International Finance	2	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
MAN22010	Industrial Organization	2	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO22250	Environmental Economics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32130	Environmental Economics 2	1	3～4	講義	「Environmental Economics 1」とセット履修(教務課で登録)
ECO22170	Topics in Economics 1	1	1～4	講義	*
ECO32090	Topics in Economics 2	1	2～4	講義	* 「Topics in Economics 1」とセット履修(教務課で登録)
MAN22060	Business and Society	2	2～4	講義	履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22070	Leadership and Organization 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN32030	Leadership and Organization 2	1	3～4	講義	「Leadership and Organization 1」とセット履修(教務課で登録)
MAN22150	Organizational Behavior 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN32080	Organizational Behavior 2	1	3～4	講義	「Organizational Behavior 1」とセット履修(教務課で登録)
MAN22080	Topics in Management 1	1	1～4	講義	*
MAN32040	Topics in Management 2	1	2～4	講義	* 「Topics in Management 1」とセット履修(教務課で登録)
POL22090	Comparative Politics 1	1	2～4	講義	履修には、「Foundations of Political Science」または「Understanding Foreign Affairs and the Global Economy」または「Politics (a)」または「International Relations (a)」の単位修得が必要
POL32040	Comparative Politics 2	1	3～4	講義	「Comparative Politics 1」とセット履修(教務課で登録)
POL22100	Topics in Politics and International Relations 1	1	1～4	講義	*
POL32050	Topics in Politics and International Relations 2	1	2～4	講義	* 「Topics in Politics and International Relations 1」とセット履修(教務課で登録)
ECO22330	Mathematical Methods (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22340	Mathematical Methods (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32140	Mathematical Methods (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO22350	Introduction to Mathematical Statistics (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22360	Introduction to Mathematical Statistics (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ECO32150	Introduction to Mathematical Statistics (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
MAN22170	Statistical Methods for Market Research (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
MAN22180	Statistical Methods for Market Research (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
MAN32090	Statistical Methods for Market Research (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ISC22010	Programming for Data Science (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ISC22020	Programming for Data Science (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目の履修を前提とする
ISC32010	Programming for Data Science (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ISC22030	Machine Learning (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ISC22040	Machine Learning (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ISC32020	Machine Learning (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22370	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22380	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32160	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22390	Monetary Economics (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22400	Monetary Economics (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32170	Monetary Economics (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22410	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22420	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32180	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ISC12010	Topics in Business Data Science 1	1	1～4	講義	*
ISC12020	Topics in Business Data Science 2	1	1～4	講義	*

4. 専攻指定科目

専攻指定科目は、「卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部の専攻基礎科目」および「卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部の専攻専門科目」、「全学対象科目」を指します。ただし、「全学対象科目」について卒業要件に算入できるのは28単位までとなりますので注意してください（詳細は「卒業要件」の項目をよく確認してください）。全学対象科目には、留学・国際交流関連科目（EAS科目を含む）、プロジェクト科目・副専攻科目、経済学部・人文学部・社会学部が開講する専門科目のうち一部の専門科目、学芸員課程関連科目、教職の教科に関する概説科目が含まれます。

専攻指定科目は、すべて選択科目で48単位以上の単位修得が必要です。経済・経営学の専門知識を身に付けることを重視する学生は専攻基礎・専門科目をより多く履修し、幅広い教養の学びを優先したい学生はGS専攻科目や全学対象科目をより多く履修するなど、自分自身の興味・関心やキャリアプランに応じた柔軟な履修を可能にしています。

専攻指定科目となる科目一覧については、「7 経済経営学専攻 全科目一覧」にて確認してください。

7. 経済経営学専攻 全科目一覧

1. 総合科目

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
(A) 情報とコミュニケーション	講義	GEA02020	2	1～4	講義	
		GEA02030	2	1～4	講義	
		GEA02040	2	1～4	講義	
		GEA02050	2	1～4	講義	
		GEA02060	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEA01010	2	1～4	演習	
		GEA01020	2	1～4	演習	
		GEA01030	2	1～4	演習	
		GEA01040	2	1～4	演習	
		GEA01050	2	1～4	演習	
		GEA01060	2	1～4	演習	
		GEA01070	2	1～4	演習	
		GEA01080	2	1～2	演習	※ (2)
		GEA01090	2	1～4	演習	※ (1)、(3)
GEA01100	4	1	演習	※ (4)		
(B) 歴史と文化	講義	GEB02010	2	1～4	講義	
		GEB02020	2	1～4	講義	
		GEB02030	2	1～4	講義	
		GEB02040	2	1～4	講義	*
		GEB02050	2	1～4	講義	
		GEB02060	2	1～4	講義	
		GEB02070	2	1～4	講義	
		GEB02080	2	1～4	講義	
		GEB02090	2	1～4	講義	
		GEB02100	2	1～4	講義	* ※ (1)
	GEB02110	2	1～4	講義	* ※ (1)	
	実践	GEB01010	2	1～4	演習	
		GEB01020	2	1～4	演習	
		GEB01030	2	1～4	演習	
GEB01040		2	1～4	演習		
GEB01050	2	1～4	演習			
(C) 現代社会	講義	GEC02010	2	1～4	講義	
		GEC02020	2	1～4	講義	
		GEC02030	2	1～4	講義	
		GEC02040	2	1～4	講義	*
		GEC02050	2	1～4	講義	
		GEC02070	2	1～4	講義	*
		GEC02080	2	1～4	講義	*
		GEC02090	2	1～4	講義	*
		GEC02100	2	1～4	講義	*
		GEC02110	2	1～4	講義	
	GEC02140	2	1～4	講義	* ※ (1)	
	GEC02150	2	1～4	講義	※ (1)	
	GEC02160	2	1～4	講義		
	実践	GEC01030	2	1～4	演習	
GEC01060		4	1	演習	* ※ (4)	
GEC01070		4	1	演習	* ※ (4)	

授業科目の履修・履修の手引き

経済経営学専攻

授業科目の履修・履修の手引き

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
(D) 自然と環境	講義	GED02010 地球の自然史	2	1～4	講義	
		GED02020 環境論	2	1～4	講義	
		GED02030 人間と環境	2	1～4	講義	
		GED02040 数学の世界	2	1～4	講義	
		GED02050 自然と生活のなかの物理	2	1～4	講義	
		GED02060 化学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02070 生物の進化	2	1～4	講義	
		GED02080 生物学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02090 科学と歴史	2	1～4	講義	
		GED02100 先進の科学技術	2	1～4	講義	
		GED02110 Global Environmental Issues	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GED02120 Introduction to Human Geography	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GED01010 武蔵・環境フィールドワーク	2	1～4	演習	
		GED01020 サイエンスラボ集中講座 A	2	1～4	演習	
		GED01030 サイエンスラボ集中講座 B	2	1～4	演習	
		GED01050 サイエンスラボ講座 (物理学) A	2	1～4	演習	
		GED01060 サイエンスラボ講座 (物理学) B	2	1～4	演習	
		GED01070 サイエンスラボ講座 (化学) A	2	1～4	演習	
		GED01080 サイエンスラボ講座 (化学) B	2	1～4	演習	
		GED01090 サイエンスラボ講座 (生物学) A	2	1～4	演習	
GED01100 サイエンスラボ講座 (生物学) B		2	1～4	演習		
GED01040 Mathematics and Statistics (a)		4	1	演習	* ※ (4)	
GED01110 Pure Mathematics (a)	4	1	演習	* ※ (4)		
(E) 心と体	講義	GEE02010 こころの科学と健康	2	1～4	講義	
		GEE02020 臨床心理学と人間理解	2	1～4	講義	
		GEE02030 スポーツと健康の科学	2	1～4	講義	
		GEE02040 スポーツの哲学	2	1～4	講義	
		GEE02050 スポーツの歴史と文化	2	1～4	講義	
		GEE02060 スポーツの社会環境	2	1～4	講義	
		GEE02070 スポーツの心理学	2	1～4	講義	
		GEE02080 Introduction to Personal Health and Wellness	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEE01010 心理学ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE01020 アダプテッドスポーツ・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE06010 スポーツ実践 1 (バレーボール)	1	1～4	実技	
		GEE06020 スポーツ実践 2 (バスケットボール)	1	1～4	実技	
		GEE06030 スポーツ実践 3 (ファンランニング)	1	1～4	実技	*
		GEE06040 スポーツ実践 4 (フットサル)	1	1～4	実技	
		GEE06050 スポーツ実践 5 (バドミントン)	1	1～4	実技	
		GEE06060 スポーツ実践 6 (卓球)	1	1～4	実技	
		GEE06070 スポーツ実践 7 (アドバンスゴルフ)	1	1～4	実技	*
		GEE06080 スポーツ実践 8 (ベーシックゴルフ)	1	1～4	実技	
		GEE06090 スポーツ実践 9 (アクアスポーツ)	1	1～4	実技	
		GEE06100 スポーツ実践 10 (エアロビクス&フィットネス)	1	1～4	実技	
GEE06110 スポーツ実践 11 (リラクゼーション&ウォーキング)	1	1～4	実技			
GEE06120 スポーツ実践 12 (護身術と柔道)	1	1～4	実技			
GEE06130 スポーツ実践 13 (スキー)	1	1～4	実技	*		
GEE06140 スポーツ実践 14 (スノーボード)	1	1～4	実技	*		
(F) キャリアデザイン	講義	GEF02010 自己理解の哲学	2	1～4	講義	
		GEF02020 キャリアデザイン論 A	2	1～4	講義	
		GEF02030 キャリアデザイン論 B	2	1～4	講義	
		GEF22010 キャリア対策科目	2	2～4	講義	
		GEF02040 ライフサイクルと生涯学習	2	1～4	講義	
		GEF02050 心理学と社会	2	1～4	講義	
		GEF02060 Career Design in a Global Age	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GEF02070 リーダーシップ論	2	1～4	講義	
	実践	GEF21010 キャリアデザイン演習	2	2～4	演習	
		GEF06010 海外フィールド実習	1	1～4	実習	*
		GEF01040 Economics (a)	4	1	演習	* ※ (4)
		GEF31010 インターンシップ特講	1	3・4	演習	
		GEF36010 インターンシップ	1	3・4	実習	
		GEF01050 リーダーシップ実践	2	1～4	演習	

注意事項

- ※ (1) 授業で用いられる主要言語は英語です。授業内容をシラバスでよく確認したうえで、履修を決定してください。
- ※ (2) 原則として社会学部のグローバル・データサイエンスコース所属者の履修を優先します。
- ※ (3) 原則として国際教養学部グローバルスタディーズ専攻の学生の履修を優先します。
- ※ (4) PDP 科目となります。履修にあたり、IELTS overall 5.5 以上 (各項目 5.0 以上) の取得および、ロンドン大学への登録が必要となります。これらの科目は週 2 回、英語で行われます。

2. 外国語科目

[必修外国語]

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN16010	English I [RW]	1	1	実習(外国語)	必要修得数:2 授業 2 単位
LEN16010	English I [SL]	1	1	実習(外国語)	必要修得数:3 授業 3 単位
LEN26010	English II [RW]	1	2	実習(外国語)	必要修得数:2 授業 2 単位
LEN26010	English II [SL]	1	2	実習(外国語)	必要修得数:1 授業 1 単位

[選択外国語]

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN26011	ブラクティカル・イングリッシュ 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26012	ブラクティカル・イングリッシュ 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26021	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26022	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26031	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ 1	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26032	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ 2	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26041	ディスカッション・ディベート英語 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26042	ディスカッション・ディベート英語 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26051	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ 1	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26052	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ 2	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26061	ビジネス・コミュニケーション英語 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26062	ビジネス・コミュニケーション英語 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26071	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26072	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ 2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26081	TOEIC 対策英語 1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26082	TOEIC 対策英語 2	1	1~4	実習(外国語)	
LGE16031	ドイツ語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LGE16032	ドイツ語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LGE26021	ドイツ語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LGE26022	ドイツ語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LGE26031	ドイツ語コミュニケーション 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LGE26032	ドイツ語コミュニケーション 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR16031	フランス語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LFR16032	フランス語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LFR26021	フランス語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR26022	フランス語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR26031	フランス語コミュニケーション 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR26032	フランス語コミュニケーション 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA16031	イタリア語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LIA16032	イタリア語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LIA26011	イタリア語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA26012	イタリア語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA26021	イタリア語コミュニケーション 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA26022	イタリア語コミュニケーション 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU16011	ロシア語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LRU16012	ロシア語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LRU26011	ロシア語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU26012	ロシア語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU26021	ロシア語コミュニケーション 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU26022	ロシア語コミュニケーション 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP16031	スペイン語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LSP16032	スペイン語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LSP26021	スペイン語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP26022	スペイン語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP26031	スペイン語コミュニケーション 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP26032	スペイン語コミュニケーション 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH16031	中国語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LCH16032	中国語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LCH26021	中国語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH26022	中国語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH26031	中国語コミュニケーション 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH26032	中国語コミュニケーション 2	1	2~4	実習(外国語)	*
LKO16031	韓国・朝鮮語入門 1	1	1~4	実習(外国語)	
LKO16032	韓国・朝鮮語入門 2	1	1~4	実習(外国語)	
LKO26021	韓国・朝鮮語中級 1	1	2~4	実習(外国語)	*
LKO26022	韓国・朝鮮語中級 2	1	2~4	実習(外国語)	*

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LKO26031	韓国・朝鮮語コミュニケーション1	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26032	韓国・朝鮮語コミュニケーション2	1	2～4	実習(外国語)	*
LEN06010	外国語現地実習(英語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LEN06020	外国語現地実習(英語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LGE06010	外国語現地実習(ドイツ語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LGE06020	外国語現地実習(ドイツ語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LFR06010	外国語現地実習(フランス語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LFR06020	外国語現地実習(フランス語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LCH06010	外国語現地実習(中国語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LCH06020	外国語現地実習(中国語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LKO06010	外国語現地実習(韓国・朝鮮語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LKO06020	外国語現地実習(韓国・朝鮮語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LJA16020	日本語(コンプリートビギナー)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA16040	日本語(入門)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA26010	日本語(初級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA26030	日本語(初中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA36010	日本語(中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA46010	日本語(上級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む

3. 専門科目

[専攻基礎科目]

◇学部共通科目

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
OTH11010	Introduction to Critical Thinking	2	1～4	演習	一年次に全員履修
LEN16030	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2	1～4	実習	英語研修
LEN16040	Intensive English Proficiency Test Practicum B	2	1～4	実習	英語研修
IRL12030	Understanding Foreign Affairs and the Global Economy	2	1～4	講義	
HST12010	Introduction to Global History 1	2	1～4	講義	
HST12020	Introduction to Global History 2	2	1～4	講義	
IRL12010	Transnational Issues 1	2	1～4	講義	
IRL12020	Transnational Issues 2	2	1～4	講義	
LEN16010	Language Proficiency Test Preparation 1	1	1～4	実習	
LEN16020	Language Proficiency Test Preparation 2	1	1～4	実習	
LEN26010	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1	1	2～4	実習	
LEN26020	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 2	1	2～4	実習	
LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	
LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	
GLS16010	Global Service Learning A1	1	1～4	実習	GS専攻の該当ページ参照のこと
GLS16020	Global Service Learning A2	1	1～4	実習	GS専攻の該当ページ参照のこと
GLS16030	Global Service Learning B1	2	1～4	実習	GS専攻の該当ページ参照のこと
GLS16040	Global Service Learning B2	2	1～4	実習	GS専攻の該当ページ参照のこと
GLS16050	Global Service Learning C1	4	1～4	実習	GS専攻の該当ページ参照のこと
GLS16060	Global Service Learning C2	4	1～4	実習	GS専攻の該当ページ参照のこと

◇経済経営学専攻科目

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO12010	Mathematics and Statistics (b-1)	1	1～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ECO22010	Mathematics and Statistics (b-2)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
STA12010	Introduction to Statistics 1	1	1～4	講義	【PDP】
STA22010	Introduction to Statistics 2	1	2～4	講義	【PDP】「Introduction to Statistics 1」とセット履修(教務課で登録)
ECO12020	Economics (b-1)	1	1～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ECO22020	Economics (b-2)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ACC12010	Accounting and Finance (b-1)	1	1～4	講義	【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ACC22010	Accounting and Finance (b-2)	1	2～4	講義	【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
POL12010	International Relations (b-1)	1	1～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
POL22010	International Relations (b-2)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
POL12020	Politics (b-1)	1	1～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
POL22020	Politics (b-2)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)
ECO12030	Foundation of Economics	2	1～4	講義	* 一年次に全員履修
ECO12040	Mathematics for Economics	2	1～4	講義	* 一年次に全員履修
ACC12020	Introduction to Accounting	2	1～4	講義	* 一年次に全員履修
POL12030	Foundations of Political Science	2	1～4	講義	
MAN12010	Introduction to Management	2	1～4	講義	
STA12020	Data Analysis: Techniques and Methods	2	1～4	講義	二年次に全員履修
ECO12130	Pure Mathematics (b-1)	1	1～4	講義	* 【PDP】同科目名の(a)科目(総合科目)の履修を前提とする
ECO22320	Pure Mathematics (b-2)	1	2～4	講義	* 【PDP】同科目名の(b-1)科目とセット履修(教務課で登録)

◇グローバルスタディーズ専攻科目

【選択科目】(すべて専攻指定科目に含まれる)

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
GLS12010	Survey of Global Studies 1	2	1	講義	
GLS12020	Survey of Global Studies 2	2	1	講義	
GLS12030	Survey of Transcultural Studies 1	2	1	講義	
GLS12040	Survey of Transcultural Studies 2	2	1	講義	
SEM11010	Global Studies 1st-Year Seminar 1	2	1	演習	原則GS専攻学生の履修を優先する
SEM11020	Global Studies 1st-Year Seminar 2	2	1	演習	原則GS専攻学生の履修を優先する
LEN16070	Language Learning Strategies 1	1	1～4	実習	
LEN16080	Language Learning Strategies 2	1	1～4	実習	
LEN16090	English Performance 1	1	1～4	実習	*
LEN16100	English Performance 2	1	1～4	実習	*
LEN26030	Translation Interpretation Practicum 1	1	2～4	実習	
LEN26040	Translation Interpretation Practicum 2	1	2～4	実習	
LEN26050	Creative Writing Workshop 1	1	2～4	実習	*
LEN26060	Creative Writing Workshop 2	1	2～4	実習	*
LEN26070	Academic Presentation Skills 1	1	2～4	実習	*
LEN26080	Academic Presentation Skills 2	1	2～4	実習	*
LEN26090	Academic Writing Workshop 1	1	2～4	実習	*
LEN26100	Academic Writing Workshop 2	1	2～4	実習	*
MCC26010	Digital Media Training (Intermediate) 1	1	2～4	実習	*
MCC26020	Digital Media Training (Intermediate) 2	1	2～4	実習	*
ANT26010	Global Research Skills 1	1	2～4	実習	*
ANT26020	Global Research Skills 2	1	2～4	実習	*

[専攻専門科目]

◇学部共通科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22030	Introduction to Economics (a)	4	2～4	講義	
THE41010	Capstone Project Seminar	2	4	演習	
THE41020	Capstone Project	4	4	演習	

◇経済経営学専攻科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
SEM21010	Economics and Management Seminar 1 (a)	1	2	演習	
SEM31010	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	3	演習	
SEM31020	Economics and Management Seminar 2	2	3	演習	
SEM31030	Economics and Management Seminar 3 (a)	1	3	演習	
SEM41010	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	4	演習	

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ACC22020	Principles of Accounting (a)	4	2～4	講義	[PDP]
ACC22030	Principles of Accounting (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ACC32010	Principles of Accounting (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22040	Mathematics 1 and Statistics 1 (a)	4	2～4	講義	[PDP]
ECO22050	Mathematics 1 and Statistics 1 (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32010	Mathematics 1 and Statistics 1 (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22080	Introduction to Economics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32030	Introduction to Economics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22090	Microeconomics (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Introduction to Economics (a)」および「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
ECO22100	Microeconomics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32040	Microeconomics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22110	Macroeconomics (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Introduction to Economics (a)」および「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
ECO22120	Macroeconomics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32050	Macroeconomics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Introduction to Economics (a)」および「Mathematics 2 and Statistics 2 (a)」の単位修得が必要
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22180	International Economics (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Microeconomics (a)」および「Macroeconomics (a)」の単位修得が必要
ECO22190	International Economics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32100	International Economics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Microeconomics (a)」の単位修得が必要
ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22020	Business and Management in a Global Context (a)	4	2～4	講義	[PDP]
MAN22030	Business and Management in a Global Context (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32010	Business and Management in a Global Context (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22040	Core Management Concepts (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22050	Core Management Concepts (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32020	Core Management Concepts (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22090	Organisation Theory (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22100	Organisation Theory (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32050	Organisation Theory (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22110	Human Resource Management (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22120	Human Resource Management (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32060	Human Resource Management (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22130	Principles of Marketing (a)	4	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22140	Principles of Marketing (b-1)	1	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MAN32070	Principles of Marketing (b-2)	1	3～4	講義	* 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
POL22030	Introduction to International Relations (a)	4	2～4	講義	* [PDP]
POL22040	Introduction to International Relations (b-1)	1	2～4	講義	* [PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
POL32010	Introduction to International Relations (b-2)	1	3～4	講義	* [PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
POL22050	International Political Economy (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Introduction to Economics (a)」または「Introduction to International Relations (a)」の単位修得が必要
POL22060	International Political Economy (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
POL32020	International Political Economy (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* [PDP]
POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* [PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* [PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	[PDP] 履修には「Mathematics 1 and Statistics 1 (a)」の単位修得が必要
STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	[PDP] 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	[PDP] 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22130	Intermediate Macroeconomics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32060	Intermediate Macroeconomics 2	1	3～4	講義	「Intermediate Macroeconomics 1」とセット履修 (教務課で登録)
ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	「Data Research in Economics 1」とセット履修 (教務課で登録)
ECO22220	Development Economics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32120	Development Economics 2	1	3～4	講義	「Development Economics 1」とセット履修 (教務課で登録)
ECO22230	Trade Economics	2	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO22240	International Finance	2	2～4	講義	* 履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
MAN22010	Industrial Organization	2	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO22250	Environmental Economics 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Economics (a)」の単位修得が必要
ECO32130	Environmental Economics 2	1	3～4	講義	「Environmental Economics 1」とセット履修 (教務課で登録)
ECO22170	Topics in Economics 1	1	1～4	講義	*
ECO32090	Topics in Economics 2	1	2～4	講義	* 「Topics in Economics 1」とセット履修 (教務課で登録)
MAN22060	Business and Society	2	2～4	講義	履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN22070	Leadership and Organization 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN32030	Leadership and Organization 2	1	3～4	講義	「Leadership and Organization 1」とセット履修 (教務課で登録)
MAN22150	Organizational Behavior 1	1	2～4	講義	履修には「Introduction to Management」または「Business and Management in a Global Context (a)」の単位修得が必要
MAN32080	Organizational Behavior 2	1	3～4	講義	「Organizational Behavior 1」とセット履修 (教務課で登録)
MAN22080	Topics in Management 1	1	1～4	講義	*
MAN32040	Topics in Management 2	1	2～4	講義	* 「Topics in Management 1」とセット履修 (教務課で登録)
POL22090	Comparative Politics 1	1	2～4	講義	履修には、「Foundations of Political Science」または「Understanding Foreign Affairs and the Global Economy」または「Politics (a)」または「International Relations (a)」の単位修得が必要
POL32040	Comparative Politics 2	1	3～4	講義	「Comparative Politics 1」とセット履修 (教務課で登録)
POL22100	Topics in Politics and International Relations 1	1	1～4	講義	*
POL32050	Topics in Politics and International Relations 2	1	2～4	講義	* 「Topics in Politics and International Relations 1」とセット履修 (教務課で登録)

授業科目の履修・履修の手引き

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22330	Mathematical Methods (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22340	Mathematical Methods (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32140	Mathematical Methods (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22350	Introduction to Mathematical Statistics (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22360	Introduction to Mathematical Statistics (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32150	Introduction to Mathematical Statistics (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
MAN22170	Statistical Methods for Market Research (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
MAN22180	Statistical Methods for Market Research (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
MAN32090	Statistical Methods for Market Research (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ISC22010	Programming for Data Science (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ISC22020	Programming for Data Science (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ISC32010	Programming for Data Science (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ISC22030	Machine Learning (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ISC22040	Machine Learning (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ISC32020	Machine Learning (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22370	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22380	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32160	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22390	Monetary Economics (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22400	Monetary Economics (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32170	Monetary Economics (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ECO22410	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (a)	4	2～4	講義	* 【PDP】
ECO22420	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (b-1)	1	2～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (a) 科目の履修を前提とする
ECO32180	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (b-2)	1	3～4	講義	* 【PDP】 同科目名の (b-1) 科目とセット履修 (教務課で登録)
ISC12010	Topics in Business Data Science 1	1	1～4	講義	*
ISC12020	Topics in Business Data Science 2	1	1～4	講義	*

◇グローバルスタディーズ専攻科目

【選択科目】（すべて専攻指定科目に含まれる）

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
IRL22010	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 1	2	2～4	講義	
IRL22020	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 2	2	2～4	講義	
GLS22010	Survey of Futures Studies 1	2	2～4	講義	
GLS22020	Survey of Futures Studies 2	2	2～4	講義	
POL32060	Survey of Comparative Politics 1	2	2～4	講義	*
POL32070	Survey of Comparative Politics 2	2	2～4	講義	*
GLS32010	Global Civics 1	2	2～4	講義	*
GLS32020	Global Civics 2	2	2～4	講義	*
POL32080	Survey of Political Ideas 1	2	2～4	講義	*
POL32090	Survey of Political Ideas 2	2	2～4	講義	*
IRL32010	Peace Studies 1	2	2～4	講義	*
IRL32020	Peace Studies 2	2	2～4	講義	*
COM22010	Communication Studies 1	2	2～4	講義	
COM22020	Communication Studies 2	2	2～4	講義	
LNG22010	Second Language Studies 1	2	2～4	講義	
LNG22020	Second Language Studies 2	2	2～4	講義	
LNG32010	World Englishes 1	2	2～4	講義	*
LNG32020	World Englishes 2	2	2～4	講義	*
COM32010	Media Communications 1	2	2～4	講義	*
COM32020	Media Communications 2	2	2～4	講義	*
LNG32030	Language & Communication Barriers 1	2	2～4	講義	*
LNG32040	Language & Communication Barriers 2	2	2～4	講義	*
COM32030	Translation & Interpretation Studies 1	2	2～4	講義	*
COM32040	Translation & Interpretation Studies 2	2	2～4	講義	*
CST22010	Cultural Representations 1	2	2～4	講義	
CST22020	Cultural Representations 2	2	2～4	講義	
LIT22010	Global Literatures in English 1	2	2～4	講義	
LIT22020	Global Literatures in English 2	2	2～4	講義	
JPS22010	Japanese Studies 1	2	2～4	講義	
JPS22020	Japanese Studies 2	2	2～4	講義	
JPS32010	Topics in Japanese Culture 1	2	2～4	講義	*
JPS32020	Topics in Japanese Culture 2	2	2～4	講義	*
HST32010	Japanese History in Global Perspective 1	2	2～4	講義	*
HST32020	Japanese History in Global Perspective 2	2	2～4	講義	*
HST32030	Transnational Cultures 1	2	2～4	講義	*
HST32040	Transnational Cultures 2	2	2～4	講義	*
LIT32010	Diversity in Stories and Societies 1	2	2～4	講義	*
LIT32020	Diversity in Stories and Societies 2	2	2～4	講義	*
GLS32030	Study Abroad	2	2～4	講義	
SEM21020	Global Studies Seminar 1	2	2～4	演習	
SEM21030	Global Studies Seminar 2	2	2～4	演習	
THE41030	Capstone Project Pre-Seminar	2	4	演習	原則 GS 専攻学生の履修を優先する

[全学対象専門科目] (すべて専攻指定科目に含まれる)

◇留学・国際交流関連科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
EAS 科目	JPS32040	Japan and International Society	4	2～4	講義	
	AST32160	Studies of Asian Economies	2	2～4	講義	
	AST32150	Politics in Asia	2	2～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	2～4	講義	*
	JPS32030	Survey of Japanese Literature	4	2～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	2～4	講義	*
	AST32170	Traditional Arts of Asia	2	2～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Asia	2	2～4	講義	*
	JPS31010	Seminar in Entrepreneurship	2	2～4	演習	
	AST32040	Comparative Perspectives on Asian Societies	4	2～4	講義	*
	AST32050	Comparative Cultures and Histories	4	2～4	講義	*
	AST32070	Asian Philosophies & Thought	4	2～4	講義	*
	AST32080	Survey in Comparative Literatures	2	2～4	講義	*
	AST32060	Globalization and Asia	4	2～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in a Global Context	4	2～4	講義	
	AST32030	Topics in Global Business	4	2～4	講義	
	AST32020	Topics in Technology & Society	2	2～4	講義	
	AST31020	Seminar in Visual Cultures	2	2～4	演習	
	AST32010	Special Topics in Global Asia	2	2～4	講義	*
	AST32090	Survey of Global Media & Communication	2	2～4	講義	
	AST32100	Topics in Gender & Sexuality	4	2～4	講義	
	AST32110	Survey of Identities in Asia	4	2～4	講義	
	AST31010	Seminar in Global Asia Issues	2	2～4	演習	*
	AST32120	Global Asia in the 21st Century	4	2～4	講義	
AST32130	Survey of Global Issues	2	2～4	講義		
JPS31020	Fieldwork in Japan	2	2～4	演習		
留学 準備講座	IRL01010	留学入門セミナー	2	1～4	演習	
	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	2～4	講義	*
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	2～4	講義	*
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	2～4	講義	*
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	2～4	講義	*
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
	IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義	
	IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義	
	LED06041	留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
	LED06042	留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
	LED06051	留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
	LED06052	留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
	GES26410	ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
	GES26420	ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
	FRS26410	フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
	FRS26420	フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
	LED06061	中国語論述実習 1	1	2～4	実習	*
LED06062	中国語論述実習 2	1	2～4	実習	*	
LED06071	韓国・朝鮮語論述実習 1	1	2～4	実習	*	
LED06072	韓国・朝鮮語論述実習 2	1	2～4	実習	*	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	
LED06013	イングリッシュ・サマースクール 1	1	1～4	実習		
LED06014	イングリッシュ・サマースクール 2	1	1～4	実習		

◇プロジェクト科目・副専攻科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
プロジェクト科目	CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	2～4	演習	
副専攻科目	SEM31040	副専攻ゼミナール1	2	3～4	演習	
	SEM31050	副専攻ゼミナール2	2	3～4	演習	

◇経済学部提供科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
経済学と現代経済	ECO22370	産業組織論1	2	3・4	講義	*
	ECO22380	産業組織論2	2	3・4	講義	*
	ECO22440	西洋経済史1	2	3・4	講義	
	ECO22450	西洋経済史2	2	3・4	講義	
	ECO32030	日本経済史1	2	3・4	講義	
	ECO32040	日本経済史2	2	3・4	講義	
	ECO22640	労働経済1	2	3・4	講義	
	ECO22650	労働経済2	2	3・4	講義	
ビジネス	MAN22130	国際経営論	2	3・4	講義	
	MAN22150	人事管理論1	2	3・4	講義	
	MAN22160	人事管理論2	2	3・4	講義	
デザイン	MAN12040	経営統計学	2	3・4	講義	
企業会計	ACC22070	企業法	2	3・4	講義	
	ACC22080	財務会計論1	2	3・4	講義	
	ACC22090	財務会計論2	2	3・4	講義	
	ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義	
金融	FIN22010	ファイナンス1	2	3・4	講義	
	FIN32110	ファイナンス3	2	3・4	講義	
	FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義	
	FIN22050	証券市場論1	2	3・4	講義	
	FIN22060	証券市場論2	2	3・4	講義	
	FIN22030	財務報告論1	2	2～4	講義	
	FIN22040	財務報告論2	2	2～4	講義	
	FIN32030	金融法1	2	3・4	講義	

◇人文学部提供科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
比較文化と異文化交流	BAS12010	観光文化論(英米)1	2	2～4	講義	*
	BAS12020	観光文化論(英米)2	2	2～4	講義	*
	LIT02390	比較文学論(日欧)	2	2～4	講義	*
	PHI02370	比較思想(日欧)	2	2～4	講義	*
	OTH02040	芸術の科学	2	1～4	講義	
	欧米の文化(言語・文学)	LNG12030	英語学概論1	2	2～4	講義
LNG12040		英語学概論2	2	2～4	講義	
LED12010		英語教育学1	2	2～4	講義	
LED12020		英語教育学2	2	2～4	講義	
LNG12010		異文化コミュニケーション論1	2	2～4	講義	*
LNG12020		異文化コミュニケーション論2	2	2～4	講義	*
LIT12010		アメリカの文学1	2	2～4	講義	
LIT12020		アメリカの文学2	2	2～4	講義	
LIT12030		イギリスの文学1	2	2～4	講義	*
LIT12040		イギリスの文学2	2	2～4	講義	*
LIT12050		英語圏文学入門1	2	2～4	講義	*
LIT12060		英語圏文学入門2	2	2～4	講義	*
LIT02310		ドイツ文学史1	2	2～4	講義	*
LIT02320		ドイツ文学史2	2	2～4	講義	*
LIT02330		フランス文学史1	2	2～4	講義	*
LIT02340		フランス文学史2	2	2～4	講義	*
LIT02350	ヨーロッパ古典文学	2	2～4	講義	*	
芸術・思想・素養	PHI12010	英米の思想1	2	2～4	講義	*
	PHI12020	英米の思想2	2	2～4	講義	*
歴史と現在	HST12010	アメリカ史1	2	2～4	講義	*
	HST12020	アメリカ史2	2	2～4	講義	*
	HST12030	イギリス史1	2	2～4	講義	*

授業科目の履修・履修の手引き

経済経営学専攻

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
歴史と現在の 欧米の	HST12040	イギリス史 2	2	2～4	講義	*
	AMS12010	アメリカ文化論 1	2	2～4	講義	*
	AMS12020	アメリカ文化論 2	2	2～4	講義	*
	BRS12010	イギリス文化論 1	2	2～4	講義	*
	BRS12020	イギリス文化論 2	2	2～4	講義	*
東アジアの文化と社会	PHI02650	中国思想史 1	2	2～4	講義	*
	PHI02660	中国思想史 2	2	2～4	講義	*
	LIT02730	朝鮮文学史 1	2	2～4	講義	*
	LIT02740	朝鮮文学史 2	2	2～4	講義	*
	KOS02730	朝鮮文化論 1	2	2～4	講義	*
	KOS02740	朝鮮文化論 2	2	2～4	講義	*
日本の歴史と文化	LNG02610	日本の言語文化 1	2	2～4	講義	
	LNG02620	日本の言語文化 2	2	2～4	講義	
	LIT02610	日本古典文学史 1	2	2～4	講義	
	LIT02620	日本古典文学史 2	2	2～4	講義	
	LIT02630	日本近現代文学史 1	2	2～4	講義	
	LIT02640	日本近現代文学史 2	2	2～4	講義	
	PHI02610	日本思想史 1	2	2～4	講義	*
	PHI02620	日本思想史 2	2	2～4	講義	*
	HST02610	日本服飾文化史 1	2	2～4	講義	
	HST02620	日本服飾文化史 2	2	2～4	講義	
	HST02630	日本建築史 1	2	2～4	講義	
	HST02640	日本建築史 2	2	2～4	講義	
	HST02670	日本美術工芸史 1	2	2～4	講義	
	HST02680	日本美術工芸史 2	2	2～4	講義	
	JPS02630	日本の身体文化 1	2	2～4	講義	*
	JPS02640	日本の身体文化 2	2	2～4	講義	*
	HST02690	日本芸能史 1	2	2～4	講義	*
	HST02700	日本芸能史 2	2	2～4	講義	*
	AST02610	琉球文化論 1	2	2～4	講義	
	AST02620	琉球文化論 2	2	2～4	講義	
	FOL02610	日本民俗史 1	2	2～4	講義	
	FOL02620	日本民俗史 2	2	2～4	講義	
	FOL02630	民俗宗教論 1	2	2～4	講義	*
	FOL02640	民俗宗教論 2	2	2～4	講義	*
	HST02650	日本文化史 1	2	2～4	講義	*
	HST02660	日本文化史 2	2	2～4	講義	*
人間科学と環境	OTH02010	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	OTH02020	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	OTH02070	スポーツ身体論	2	1～4	講義	*
	ENV12310	地球と宇宙のフロンティア	2	1～4	講義	
	ENV02320	都市環境論	2	1～4	講義	
	OTH02060	生物学のフロンティア	2	1～4	講義	
	OTH02050	生物多様性の科学	2	1～4	講義	

◇社会学部提供科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会学部 方法科目	ISC24020	コンピューティング応用 B	2	2～4	講義	
	ISC24030	コンピューティング応用 C	2	2～4	講義	*
	ISC24050	プログラミング基礎 A	2	2～4	講義	*
	ISC24060	プログラミング基礎 B	2	2～4	講義	*
	ISC24070	プログラミング応用 A	2	2～4	講義	*
	ISC24080	プログラミング応用 B	2	2～4	講義	*
	ISC14020	データサイエンス基礎	2	2～4	講義	
	ISC24090	データサイエンス応用	2	3・4	講義	
	ISC34010	ビッグデータ解析方法論	2	2～4	講義	*
	ISC34030	定量データ分析方法論	2	2～4	講義	*
	STA24020	社会統計学 1	2	2～4	講義	
	STA24030	社会統計学 2	2	2～4	講義	
	社会問題と エンパワーメント	SOC33020	教育社会学	2	3・4	講義
文化と アイデンティティ	SOC33100	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義	*

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
国際社会とネットワーク	SOC33200	グローバリゼーションの社会学	2	3・4	講義	*
	SOC33210	社会運動論	2	3・4	講義	*
メディアコミュニケーション	SOC33280	音楽文化の社会学	2	3・4	講義	*
パブリックコミュニケーション	MCC33090	NPO・NGO とメディア	2	3・4	講義	*
	MCC33150	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
メディアプロデューズ	MCC33210	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	MCC33280	知とデータ	2	3・4	講義	*
	MCC33240	データ社会のガバナンス	2	3・4	講義	*
社会学部特講	SOC35040	ホットトピック特別講義	2	3・4	講義	*
	ISC35010	データサイエンス特別講義	2	3・4	講義	*

◇学芸員・教職課程関連科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態
学芸員課程関連科目	CTP02020	博物館概論	2	1～4	講義
	CTP02040	博物館資料論	2	1～4	講義
	CTP02030	博物館経営論	2	1～4	講義
	CTP02070	博物館情報・メディア論	2	1～4	講義
	CTP02050	博物館資料保存論	2	1～4	講義
	CTP02060	博物館展示論	2	1～4	講義
	CTP02010	生涯学習概論	2	1～4	講義
	教職の教科に関する概説科目	TCP12010	日本史概説	2	1～4
TCP12020		外国史概説	2	1～4	講義
TCP12030		法学概説（国際法を含む）	2	1～4	講義
TCP12040		政治学概説（国際政治を含む）	2	1～4	講義
TCP12050		経済学概説（国際経済を含む）	2	1～4	講義
TCP12060		社会学概説	2	1～4	講義
TCP12070		地誌概説	2	1～4	講義
TCP12080		人文地理学概説	2	1～4	講義
TCP12090		自然地理学概説	2	1～4	講義
TCP12100		倫理学概説	2	1～4	講義
TCP12110		宗教学概説	2	1～4	講義
TCP12120		哲学概説	2	1～4	講義
TCP12130		心理学概説	2	1～4	講義

8. 経済経営学専攻 Capstone Project

「Capstone Project」とは講義やゼミを通じた大学における学修の総まとめとして行う研究プロジェクトです。Capstoneの原義は、石造りの壁や門、あるいはピラミッドの頂点に置かれる石のことですが、教育の文脈では、これまでの学びの総仕上げとしておこなう実践的な研究活動を意味します。EM専攻では、各自がテーマを設定し、所属するゼミのAcademic Supervisor（指導教授）による指導の下で自主的に論文執筆に取り組みます。

1. 履修条件

「Capstone Project」および「Capstone Project Seminar」を履修するには、履修前年度の秋学期第2ターム（「Aut2」）終了時まで以下の条件を全て満たしている必要があります。

- ・専攻基礎科目12単位（学部共通科目6単位、EM専攻科目6単位）を修得済みであること
- ・専攻専門科目の学部共通科目Introduction to Economics（a）（必修）を修得済みであること

【注意】

- ・4年間で卒業するためには、3年次秋学期第2ターム終了時までには76単位以上修得している必要があります。

2. 概要

(1) 準備について

Capstone Project Seminarは4年次秋学期第1・2タームに履修しますが、論文執筆にはより長い期間をかけて取り組む必要があります。従って、Capstone Projectに取り組むための具体的な準備作業は、Economics and Management Seminar 2（3年次秋学期第1・2ターム）やEconomics and Management Seminar3 (a) (b)（3年次秋学期第3タームと4年次春学期第1ターム）から開始することになるでしょう。テーマ設定や文献・データ収集など具体的な準備方針・進め方については所属ゼミにおける指導・助言に従ってください。

(2) 履修について

- ・4年次秋学期第1・2タームにおいて、Academic Supervisor（指導教授）のもとで「Capstone Project Seminar」を、EM専攻アカデミック・ダイレクターのもとで「Capstone Project」を履修します。すべて事前配当されますので、3Sで確認してください。「Capstone Project Seminar」では、プロジェクトを完成させるための過程が評価の中心となり、「Capstone Project」の成績は完成したプロジェクトの成果に基づいて評価されます。
- ・関連の提出物を提出する際には事前にAcademic Supervisor（指導教授）とよく相談してください。
- ・3年次や4年次に協定留学する場合は、Academic Supervisor（指導教授）とCapstone Projectの準備計画や論文執筆方針について十分に相談した上で、Capstone Projectを計画的に進める必要があります。

3. Capstone Projectの提出

Capstone Projectは、定められた論文形式に従って作成し、所定の期日までに提出します。提出期限は公平性の確保のため厳格に定められており、原則としてそれ以降は受理できないので厳守してください。

【注意】

診断書や証明書等を提出しうる学校感染症等の急病、不慮の事故、不測の事態などによって締め切り日時までの本人による提出が困難な場合、または提出できなかった場合には、速やかに教務課に申し出て、指示を受けてください。考慮すべき特別の理由があると学部が認めた場合、代理人による提出や締め切り日後の提出を認めることがあります。

9. 経済経営学専攻 ロンドン大学履修の手引き

1. ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（PDP）

PDPは、武蔵大学の科目とロンドン大学の科目を並行して履修することにより、両大学の学士号をほぼ同時期に取得できる特別プログラムです。ロンドン大学のプログラムは1年間のInternational Foundation Programme (IFP)（基礎教育プログラム）および3年間のBachelor of Science (BSc)（専門教育プログラム）に分かれています。PDPは2015年度に経済学部の学生を対象として開始しましたが、2022年度より国際教養学部経済経営学専攻（EM専攻）に移行しました。武蔵大学からは学士（経済経営学）、ロンドン大学からはBSc Economics and Management（経済経営学学士号）がそれぞれ授与されます。計画的に履修科目を選択することによって、ロンドン大学の別の学位（BSc Economicsなど）を取得することも可能ですが、履修する科目や履修する順序について慎重に計画する必要がありますので、希望者はロンドン大学の学位取得要件を確認した上で、アカデミック・ダイレクターに相談してください。

EM専攻の学生は特に選考を経ず希望すればPDPを履修することができますが、PDP履修はロンドン大学への登録（registration）が前提となりますので、ロンドン大学の語学要件（IFPはIELTSオーバーオール5.5（各項目5.0）以上、BScはIELTSオーバーオール6.0（各項目5.5）以上）を満たす必要があります。この語学要件を充足するために、1年次の春学期第2タームに国内外における英語研修（IELTS対策）を用意しています。

ロンドン大学のIFP科目の授業は1年次の9月にはじまり、翌年度（2年次）4月末に期末試験を東京のプリティッ

シュ・カウンスルで受験して修了となります。2年次の9月にはBScがはじまり、翌年度（3年次）の5月に期末試験をやはり東京のブリティッシュ・カウンスルで受験して単位を修得します。このようにして3、4年次にも両大学での授業履修を継続していくと、例えば、2023年4月に入学した学生は、必要な単位数を修得して、まず武蔵大学を2027年3月に卒業できます。また、その約2か月後の2027年5～6月にはロンドン大学の最終学年に履修した科目の期末試験を受験して、ロンドン大学の設定する要件を満たせばロンドン大学を卒業することになります。ロンドン大学の最終試験を受験するまで、あるいはロンドン大学から学位が授与されるまで、武蔵大学の学籍も維持したい学生に対しては、卒業延期制度の用意もあります。また、1年次8月末時点でBScの語学要件（IELTSオーバーオール6.0（各項目5.5）以上）を満たした学生は1年次秋学期にBScからスタートすることが可能で、また1年次にIFPの語学要件を満たせなかったなどでPDP履修をしなかった場合でも2年次8月までにBScの語学要件（IELTSオーバーオール6.0（各項目5.5）以上）を満たせば2年次秋学期からBScを履修することもできます。

ロンドン大学とロンドン・スクール・オブ・エコノミクス（LSE）が策定する授業概要に沿って実施されるPDPの授業はEM専攻の最大の特長と言えます。PDPは必修科目が多く、また多くの学習量が要求される厳しいプログラムですが、EM専攻の学生の多くがこの世界水準の学部教育に挑戦することを期待しています。

※2020～21年以降にBScを開始する学生について、ロンドン大学は「武蔵大学のような認定教育機関に所属する（Study at a Teaching Centre）か、ロンドン大学に追加の学費を納入してオンライン教材を視聴する（Study online）のどちらかを選択すること」と決定しています。武蔵大学の卒業時期については、ロンドン大学の学位取得に向けたスケジュールとの兼ね合いについてEM専攻アカデミック・ダイレクターと相談の上、判断してください。

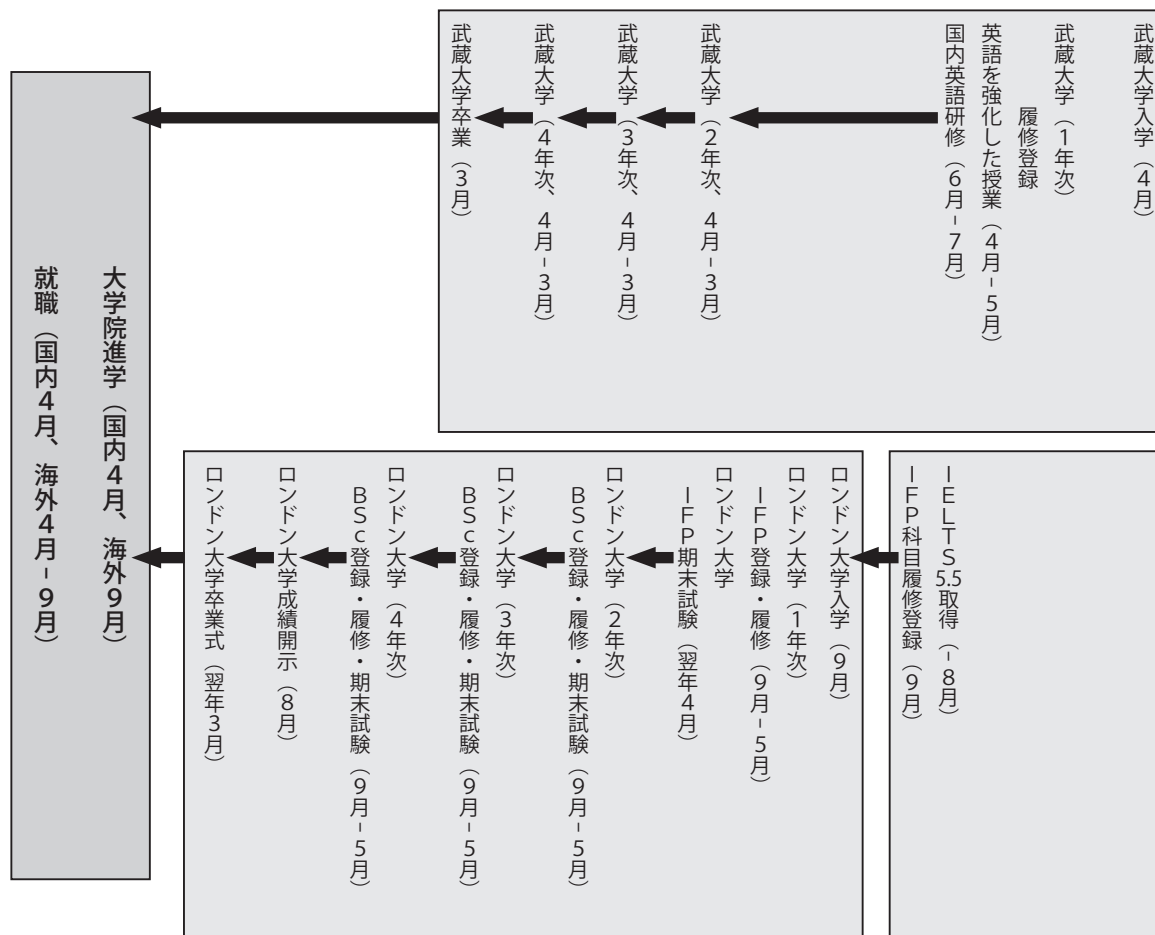


図1 ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（PDP）の履修の流れ

2. 履修の条件と手続き

国際教養学部EM専攻の学生の希望者全員がPDP履修可能です（選考などはいりません）が、PDP履修はロンドン大学への登録が前提です。従って、実際にIFP科目を履修するためには、英国の大学進学のための英語試験である

IELTS で overall 5.5（各項目 5.0）以上のスコアが必要です。この条件を満たしたうえで、所定の期間内に手続きを済ませる必要があります。

・IFP の授業は 9 月スタートです。

IFP 科目の履修は 9 月（秋学期第 1 ターム）に始まりますので、一年次生は 8 月末までに各自で IELTS 試験を受験し、overall 5.5（各項目 5.0）以上のスコアを教務課に提出した上で、9 月にロンドン大学に応募（apply）・登録（register）します。

PDP 履修に必要な英語の能力を高め、また IELTS 試験で高いスコアを上げることができるよう、一年次の春学期第 2 ターム（6～7 月）に英語研修を実施します。この英語研修の期間中には、武蔵大学での一般科目の履修はできません。

[8 月末までに IELTS overall 5.5（各項目 5.0）以上を満たした場合]

8 月末までに IELTS overall 5.5（各項目 5.0）以上を満たした 1 年次生は、教務課に IELTS のスコアを提出し、ロンドン大学への登録（registration）を行います。IFP 科目は、ロンドン大学への登録を済ませた学生のみが履修できます。この登録手続きはロンドン大学の指示にしたがって行います。ロンドン大学の履修要項（Programme Specification and Regulations）を各自でよく読んでおいてください。

[8 月末までに IELTS overall 6.0（各項目 5.5）以上を満たした場合]

BSc への登録に必要なロンドン大学の語学要件は IELTS overall 6.0（各項目 5.5）以上であるため、1 年次の 9 月から BSc 科目の履修を開始することが可能です。この場合、（IFP ではなく）BSc への登録（registration）が必要です。BSc は 3 年間のプログラムで、毎年 4 科目の履修を順調に進めて試験に合格すれば、4 年次の 5～6 月の試験結果をもって（つまり 4 年間の在学中に）ロンドン大学の学位を取得することができます。一方で IFP 科目の履修を通じて身につける知識やスキルなしで BSc に挑戦することになることに注意が必要です。IFP から始めるか、BSc から始めるかについてはよく考えた上で、必要に応じて Academic Supervisor（指導教授）やアカデミック・ダイレクターに相談してください。

[8 月末までに IELTS overall 5.5（各項目 5.0）以上を満たせなかった場合]

8 月末時点でロンドン大学の語学要件を満たせなかった学生は 9 月からの IFP 科目を履修することはできません。IFP 科目以外の総合科目や専攻基礎科目（学部共通、EM 専攻科目）を中心に履修計画を立ててください。当然のことながら、PDP 科目を履修しなくても武蔵大学の卒業要件は満たせるカリキュラムになっています。なお、ロンドン大学の学位を目指す場合は、2 年次 8 月末までに IELTS overall 6.0（各項目 5.5）以上を満たせば、2 年次秋学期から BSc 科目の履修が可能となります。

1 年次に IFP を履修した人が IFP 科目の試験に合格し、2 年次 9 月に BSc を始める際は、改めて BSc 科目の履修登録（registration）が必要となります。IFP への登録（registration）と BSc への登録（registration）はそれぞれ異なる手続きです。混同しないように注意してください。なお、BSc 科目の履修登録は、3、4 年次にも必要になります。また、1～4 の各年次に東京で受験する期末試験も、ロンドン大学とブリティッシュ・カウンシルにそれぞれ受験申し込み手続きを行う必要がありますので、これらも忘れずに実行してください。

■ IELTS 試験日程

PDP 履修を希望する学生にとって、IELTS 試験は重要な意味を有しています。以下の団体のホームページ等で試験内容や申し込み方法などを確認してください。

- ・日本英語検定協会
- ・日本スタディ・アブロード・ファンデーション（JSAF）

3. ロンドン大学における学籍

ロンドン大学から入学許可（offer）を得た PDP 履修生は、武蔵大学生であると同時に、ロンドン大学の学生でもあります。それを証明するのは入学許可（offer）ということになるので、受信した電子メールも合わせて、大切に保存してください。

図 1 に示したように、例えば、2023 年度入学の PDP 履修生は、武蔵大学には 2023 年 4 月より、またロンドン大学には 2023 年 9 月より在籍することになります。PDP 履修生が両大学に学籍を置いたという事実は、将来、履歴書（Curriculum Vitae; CV）を用意する際などに記入する必要がある重要な事項です。ロンドン大学の発行する入学許可（offer）と卒業証書ないし学位記、修了証は、学生のロンドン大学生としての身分・学籍と学位取得等の事実を具体的に表章するものです。

また、ロンドン大学生としての学籍は、学生にとって有益な種々の利便と権利を提供してくれる可能性があります。具体的には、海外の諸大学から留学許可を受ける可能性、ロンドン大学のコンピュータシステムやデータベースへのアクセス権、あるいは図書館への入館・利用権などです。

4. International Foundation Programme (IFP)

IFP の在籍期間は最短で 6 か月間、最長で 3 年間です。IFP 4 科目を履修して期末試験に合格すると、IFP を修了し、BSc へと進学することができます。

(1) 履修科目

以下の科目のうちから「Mathematics and Statistics」、「Economics」、「Accounting and Finance」の 3 科目と、「Politics」もしくは「International Relations」のいずれかの計 4 科目を履修します。IFP の科目は武蔵大学では総合科目 (IFP (a) 科目) および専攻基礎科目 (IFP (b-1) (b-2) 科目) として扱われ、武蔵大学の卒業必要単位に算入されます。

- ・ Mathematics and Statistics
- ・ Economics
- ・ Accounting and Finance
- ・ Politics
- ・ International Relations
- ・ Pure Mathematics

(2) IFP 期末試験の受験と成績評価の基準

- ・ IFP の期末試験は 4 月末から 5 月初旬にかけて、東京のブリティッシュ・カウンシルで行われます。
- ・ 各科目は 2 時間の筆記試験（持ち込み不可）によって評価されます。
- ・ IFP 期末試験の合格点は 40 点です。全ての試験で 100 点中 40 点以上を取得する必要があります。「Mathematics and Statistics」は試験が「Mathematics」と「Statistics」に分かれており、それぞれで 20 点以上（50 点満点）を取得する必要があります。
- ・ 期末試験に不合格になった場合は、その年度の 7 月に追試（resit）を受験するか、翌年度以降に受験することが可能です。ただし、7 月に再受験できるのはロンドン大学の Board of Examiners が認定した学生のみです。これは、通常は、4 科目のうち（3 科目に合格し）1 科目のみが marginal fail（30-39 点）であるか、もしくは特別の理由がある場合に限られます。この認定結果は 6 月半ばころに通知されます。

成績評価基準

点数	評価
70+	Distinction
60-69	Merit
40-59	Pass
30-39	Marginal fail
0-29	Fail

- ・ IFP の各科目の試験は IFP 在籍期間中にそれぞれ 3 回まで受験できます。
- ・ 試験会場に入室すると、試験を 1 回受けたとみなされます。
- ・ 試験を受ける前、あるいは試験を受けている間に病気や正当な理由で試験が受けられなくなったときには、試験を受けたとはカウントされません。
- ・ 東京のブリティッシュ・カウンシルで受験する IFP 科目 4 科目の期末試験に合格すると、BSc への進学が認められます。
- ・ 武蔵大学で開講している IFP の科目は、武蔵大学で独自に試験や課題などを実施し、ロンドン大学とは別に成績評価します。こちらに合格すれば武蔵大学の卒業に必要な単位として認められます。

■ IFP

ロンドン大学のホームページにも IFP の説明があるので確認してください。

IFP の履修要項についても必要に応じ閲覧してください。

5. BSc Programme

学士号の取得を目的とする場合、BSc の在籍期間は最短で 3 年間、最長で 6 年間です。12 科目を履修して、期末試験で 11 科目以上合格点をとれば、ロンドン大学の学位が授与されます。現在武蔵大学で提供している科目は BSc Economics and Management (経済経営学士号) の学位を取得するために必要な科目が中心ですが、計画的に履修科目を選択することで BSc Economics の学位を取得することも可能となります。希望者は、ロンドン大学の学位取得の要件を確認した上で、アカデミック・ダイレクターに相談してください。

(1) 履修科目

武蔵大学では、以下の科目を開講する予定です。BSc (a) (b-1) (b-2) 科目は専攻専門科目に分類されています。すべて英語による授業です。学生が各自で選択して、これらのうち 12 科目を履修します。必修科目や pre-requisite(ある科目を履修するためには特定の科目を履修し終えていることが必要という条件) に注意して科目選択をする必要があります。なお、各科目の開講については、履修要項の科目表やシラバス (3S) にて最新の情報を確認してください。

- ・ Introduction to Economics
- ・ Mathematics 1 (half course) and Statistics 1 (half course)
- ・ Mathematics 2 (half course) and Statistics 2 (half course)
- ・ Principles of Accounting
- ・ Business and Management in a Global Context
- ・ Introduction to International Relations
- ・ Microeconomics
- ・ Macroeconomics
- ・ Elements of Econometrics
- ・ Core Management Concepts
- ・ International Economics
- ・ Industrial Economics
- ・ International Political Economy
- ・ Human Resource Management
- ・ Organization Theory
- ・ Business analytics, applied modelling and prediction
- ・ Mathematical Methods
- ・ Introduction to Mathematical Statistics
- ・ Statistical Methods for Market Research
- ・ Programming for Data Science

- Machine Learning
- Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference
- Monetary Economics
- The World Economy: Industrial Revolution to the Present

1年間に履修登録できる新規科目は4科目までで、また試験は5科目までに制限されています。ただし最終年度（ロンドン大学の学位取得が見込める年度）には、新規5科目の履修登録と受験が可能です。

(2) BSc 期末試験の受験と成績評価の基準

期末試験は5～6月に、東京のブリティッシュ・カウンシルで行われます。

- 各科目の試験はBSc在籍期間中に3回受験することができます。
- 合格するためには、100点中40点以上（4割以上）を取得する必要があります。

成績評価基準

点数	評価
70-100	First class
60-69	Upper second class
50-59	Lower second class
40-49	Third class
0-39	Fail

- BScの期末試験を東京のブリティッシュ・カウンシルで受験して合格すれば、ロンドン大学の単位として認められます。
- 武蔵大学で開講しているBScの科目は、武蔵大学で独自に試験や課題などを実施し、ロンドン大学とは別に評価します。これに合格すれば武蔵大学の卒業に向けた単位として認められます。

■ BSc Economics and Management

ロンドン大学のホームページにもBSc Economics and Managementの説明があるので確認してください。

BScの履修要項についても必要に応じて閲覧してください。

6. 卒業・学位取得

PDP履修生は、武蔵大学とロンドン大学の2つの大学をほぼ同時期に卒業して学位を取得することができます。そのうち武蔵大学の卒業時期については、特殊な場合を除けば、以下のいずれかになります。

- 武蔵大学に4年間の在学の後に3月に卒業する。
- 武蔵大学の卒業延期制度（1学期）を利用して、4年6か月間の在籍の後に9月に卒業する。
- 武蔵大学の卒業延期制度（1年間）を利用し、5年間在籍し3月に卒業する。

9月卒業制度については履修要項（共通編）の該当ページを参照してください。PDP履修生が武蔵大学の卒業要件を満たした上で、ロンドン大学の学士号取得を目的として卒業延期を希望する場合に適用される卒業延期制度があります。

一方、ロンドン大学の卒業時期（経済経営学学士号取得時期）については主に以下の2つになります。

- IFP+BScを最短で履修し、4年間在学の後、5月の期末試験に合格し、8月の試験結果開示を経て、3月に卒業する。
- BScのみ最短で履修し、3年間在学の後、5月の期末試験に合格し、8月の試験結果開示を経て、3月に卒業する。

ロンドン大学の卒業時期に関しては、上の2つの他にも様々なケースが想定できます。詳しくはAcademic Supervisor（指導教授）やアカデミック・ダイレクター、教務課に相談してください。

7. PDP 履修生向けの留学

PDP は留学せずともロンドン大学の学位が取れることが1つのメリットですが、希望する学生のために短期・長期の留学先も用意しています。現在可能な留学先としては以下の3つがあります。LSE General Course はもちろんのこと、SIM もロンドン大学の科目を提供するため、武蔵大学やロンドン大学の学位取得に向けたスケジュールを遅らせることなく1年間の留学が可能となっています。

留学の募集に関する詳細はグローバル教育センターからの案内を参照してください。

(1) LSE General Course

武蔵大学の3年次の9月から翌年の5月まで留学するもので、LSE 本校で世界中から集まった優秀な学生と一緒に勉強します。武蔵大における GPA の他、IFP の試験の結果などを材料として学内選考を行います。これに加えて、語学基準 IELTS overall 7.0 (each section 7.0) 以上を満たしたうえで、LSE に申請を行い、LSE の選考もクリアする必要があります。

(2) LSE Summer School

武蔵大学の3年次の8月に3週間留学するもので、こちらも世界中の優秀な学生が集まり、LSE の教員の指導の下、勉強します。こちらも武蔵大における学内選考に加えて、LSE による選考も必要となります。

(3) Singapore Institute of Management (SIM)

世界40カ国以上、約2万人の学生が在籍する教育機関で、ロンドン大学を含めた海外名門大学の教育課程を提供しています。PDP を履修していて学内選考に通過した学生は、BSc2 年次（通常 武蔵大学での3年次9月から4年次5月）に SIM に留学し、現地で BSc を学ぶこともできます。

8. PDP 履修生に対する奨学金

PDP の履修には、武蔵大学の学費等に加えてロンドン大学の学費がかかりますが、給付型の奨学金を用意し積極的な学びを支援しています。

詳細については学生生活課から3Sで掲示されるので見落としのないように注意してください。

グローバルスタディーズ専攻

1. グローバルスタディーズ専攻 履修上の留意点

グローバルスタディーズ専攻では計画的な科目履修・体系的な学びを促すことを目的として、必修科目の一部には、履修する際に必要な条件が設定されています。必要な要件を指定された年次で満たすことができない場合、卒業に支障をきたすことがあるので注意してください。

(1) 各年次における履修上の留意点

◆ 2年次の留意点

2年次終了時点で卒業に必要な修得単位が28単位未満で、履修登録単位制限の緩和措置の対象とならない等の場合、4年間では卒業できません。

$$124 \text{ 単位 (卒業に必要な単位)} - 48 \text{ 単位 (1年間の履修登録単位数上限)} \times 2 \text{ 年} = 28 \text{ 単位}$$

◆ 3年次の留意点

3年次終了時点でCapstone Projectの履修条件を満たさない場合、4年間では卒業できません。また、3年次終了時点で卒業に必要な修得単位が76単位未満で、履修登録単位制限の緩和措置の対象とならない等の場合、4年間では卒業できません。

$$124 \text{ 単位 (卒業に必要な単位)} - 48 \text{ 単位 (1年間の履修登録単位数上限)} = 76 \text{ 単位}$$

(2) 履修条件

◆ 2年次配当の必修英語 (English II) に進むための条件

2年次配当の必修英語 (English II) を履修するためには、1年次配当の必修外国語 (English I) 6授業 (6単位) のうち、4授業 (4単位) 以上を修得していなければなりません。詳細は69頁を参照してください。

◆ Global Studies Seminar 1・2の履修条件

「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」を履修するためには、以下の条件を全て満たしていなければなりません。詳細は78頁を参照してください。

- ① 「Global Studies 1st-Year Seminar 1」または「Global Studies 1st-Year Seminar 2」を修得していること
- ② 2年次配当の必修外国語 (English II) に進むための条件または IELTS アカデミックモジュールオーバーオール 5.5 以上の英語力があること
- ③ 前年度 GPA (単年度) が 1.5 以上であること

◆ Capstone Project の履修条件

「Capstone Project」、「Capstone Project Pre-Seminar」および「Capstone Project Seminar」を履修するには、以下の条件を全て満たしている必要があります。詳細は91頁を参照してください。

- ① 外国語科目の必修外国語 (英語 12 単位) を修得していること
- ② 専攻基礎科目の必修 4 単位 (「Global Studies 1st-Year Seminar 1」「Global Studies 1st-Year Seminar 2」) を修得していること
- ③ 「Survey of Global Studies 1」「Survey of Global Studies 2」「Survey of Transcultural Studies 1」「Survey of Transcultural Studies 2」 (各 2 単位) の中から 4 単位以上を修得していること
- ④ 「Global Studies Seminar 1」または「Global Studies Seminar 2」 (各 2 単位) を 4 単位修得していること

(3) 経済経営学専攻科目の履修について

経済経営学専攻科目を履修する際は授業運営および履修条件に注意してください。

詳細は【経済経営学専攻】「1. 経済経営学専攻 履修上の留意点」や「7. 経済経営学専攻 全科目一覧」を参照してください。

2. グローバルスタディーズ専攻 卒業要件

本学に4年以上在学し（早期卒業制度適用の対象者を除きます。また休学は在学期間に含まれません）、各専攻の履修方法に従って所定の単位を修得しなければなりません。内容を確認し、注意して学修計画をたててください。卒業要件の概略を表にすると次のとおりとなります。

[グローバルスタディーズ専攻]

区分	修得すべき単位数	内訳			
総合科目	20 単位 (うち、英語でおこなわれる科目を12 単位以上)	各分野最低2 単位（合計12 単位）と分野を問わず8 単位、合わせて20 単位を修得すること。			
外国語科目	14 単位	必修外国語（英語） 1 年次：6 単位、2 年次：6 単位	12 単位		
		選択外国語 (英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、中国語、韓国・朝鮮語、日本語) ※2 単位を超えて修得した単位は総合科目の「分野を問わない8 単位」の中に、8 単位まで算入できる。	2 単位		
専門科目	90 単位	専攻基礎科目 22 単位	学部共通科目 (選択科目)	10 単位	
			グローバルスタディーズ専攻科目	(必修科目) Global Studies 1st-Year Seminar1 (2 単位) Global Studies 1st-Year Seminar2 (2 単位)	4 単位
				(選択科目) 講義科目 4 単位 実習科目 4 単位	8 単位
		専攻専門科目 40 単位	学部共通科目 (必修科目) Capstone Project Seminar (2 単位) Capstone Project (4 単位)	6 単位	
			グローバルスタディーズ専攻科目	(必修科目) Capstone Project Pre-Seminar (2 単位)	2 単位
				(選択科目) ※下記の演習を必ず8 単位以上修得すること（重複履修可） Global Studies Seminar1 (2 単位) Global Studies Seminar2 (2 単位)	32 単位
専攻指定科目 28 単位	(選択科目) ・卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部国際教養学科の専攻基礎科目並びに専攻専門科目※1 ・全学対象科目※2 ※1 学部共通科目、グローバルスタディーズ専攻科目、経済経営学専攻の専攻基礎科目および専攻専門科目 ※2 教職の教科に関する概説科目は8 単位まで、学芸員課程関連科目についても同じく8 単位までを上限とし、専攻指定科目に算入できる。	28 単位			
合計	124 単位				

【注意】

- 履修に際しては、卒業要件表に示された科目区分ごとに定められたルールに従って、所定の単位を修得する必要があります。その詳細は、それぞれ科目区分ごとの説明を参照してください。
- 総合科目については、卒業に必要な20 単位のうち、少なくとも12 単位は「英語でおこなわれる総合科目一覧」から修得しなければなりません。
なお、留学時に修得した単位は、学修内容を精査したうえで、武蔵大学の単位として認定することができます。認定された科目は、「英語でおこなわれる総合科目一覧」に記載されていない科目であっても、「英語でおこなわれる科目」として算入することができます。
- 「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」は、同じ科目を重複して履修することができます。重複履修をした場合、2 度目以降の修得単位も卒業要件に算入できます。なお、各学期、最大4 単位（年間最大8 単位）まで履修可能です。
- 教職の教科に関する概説科目は8 単位まで、学芸員課程関連科目についても同じく8 単位までを上限とし、専攻指定科目に算入できます。8 単位を超える単位については卒業単位に含まれません。
- 表の合計124 単位は最小限必要な単位数であり、これ以上の単位を余裕をもって履修することを勧めます。

3. グローバルスタディーズ専攻 科目履修と履修モデル

日本の多くの小・中学校では自分の教室で待っていれば、時間割通りに先生が教室に来て、授業を受けることができます。高校でも基本的には同じだったと思います。しかし、大学ではこれとは仕組みが異なります。大学は単位制になっていて（単位制については高校でも同じですが）、4年間で必要な単位を修得して学問を修め、卒業します。学生は卒業要件を満たす単位を修得できるように履修科目を選択し、自分で時間割を組むのです。興味や関心、学びたい内容、さらには卒業後の進路や就業を踏まえて、自ら履修すべき科目とその順序を考えることが求められます。

グローバルスタディーズ専攻では、Global Relations、Global Communication Studies、Global Cultural Studiesの3分野に関連する様々な専門科目を用意しています。これらに加えて、総合科目や外国語科目、経済経営学専攻や他学部の専門科目など様々な科目の中から、自分自身の興味や関心に応じて、また卒業要件を満たすように、4年間の履修計画を立てることになります。ここでひとつ注意して頂きたいのは、どの科目を履修するかだけではなく、科目履修の順番も重要であるということです。体系的・効率的な学びのためには基礎から応用・発展という順序で学ぶのが鉄則です。このため、グローバルスタディーズ専攻の専門科目は専攻基礎科目と専攻専門科目に分類されます。シラバスを活用しながら、自分自身の興味・関心に合致した授業科目を選び、さらに履修する順番も含めて適切に履修計画を立てるのは簡単なことではありません。そこで次頁以降にいくつかのパターンの履修モデルを示します。ただし、これらはあくまでも各自が科目履修計画を作成する上での参考として示すものであり、履修モデル通りに科目履修することを促すものではありません。実際に開講される科目や開講される曜限は年度ごとに変化しますので、これらの履修モデル通りの履修を実現することができないこともあります。履修モデルをベースとしながらどの分野のどの授業科目をどういった順番で履修していくか考えてください。学びを進める中で、興味・関心が変わったり状況に応じて計画を変更したりすることもあるので、4年間の履修計画は大まかなものでも構いません。

4年間の履修計画が定まったら、それに基づいて今年度の履修科目を決めます。科目の決定については、1年間で登録できる単位数（授業数）の上限の範囲内で、自分自身の興味・関心、曜日と時限、経済経営学専攻や他学部学生や留学生との教室内での交流のあるなしなど、様々な条件や基準があります。また、科目によっては履修人数の制限（履修制限）が設けられる科目もあり、希望通りの科目履修ができないこともあります。こうしたことも考慮して、履修科目を決めてください。履修登録については、履修要項（共通編）第1章「履修上の基本事項」>「4 履修登録」の内容もよく確認をしてください。

履修科目の登録に関しては、4月のガイダンスでアカデミック・ダイレクターから説明がありますので、必ず出席してください。加えて、「個別履修相談会」では個々の学生が抱える履修登録に関わる疑問にアカデミック・ダイレクター等が答えます。この機会も十分に活用してください。

① School of Liberal Arts & Sciences, Global Studies (GS) Programme, Global Relations concentration, Sample of courses

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total	
総合科目 (20)	A. Digital Media Training		2	A. Information Technology and Global Communication	2					20	
	B. Introduction to Race, Ethnicity and Nation		2								
				C. Introduction to Human Rights	2						
				C. 現代社会と政治	2						
	D. Global Environmental Issues		2	D. Introduction to Human Geography	2						
	E. スポーツ実践		1	E. Introduction to Personal Health and Wellness	2						
	E. スポーツ実践		1								
	F. Career Design in a Global Age		2								
外国語科目 (14)	English I [RW]		6	English II [RW]	6					14	
	English I [SL]		1	English II [SL]							
	スペイン語入門 1		1								
	スペイン語入門 2		1								
専攻基礎科目 (22)	学部共通科目 (10)	Language Proficiency Test Preparation 1・2	2	Transnational Issues 1・2	4	Global Service Learning C2	4			16	
		Introduction to Critical Thinking	2								
		Introduction to Global History 1・2	4								
	グローバルスタディーズ専攻科目 (12)	Survey of Global Studies 1・2	4		Digital Media Training (Intermediate)1・2	2				16	
Survey of Transcultural Studies 1・2		4	Translation Interpretation Practicum 1・2	2							
Global Studies 1st-Year Seminar 1・2		4									
専攻専門科目 (40)	学部共通科目 (6)			Introduction to Economics (a)	4			Capstone Project Seminar	2	10	
								Capstone Project	4		
	グローバルスタディーズ専攻科目 (34)				Global Studies Seminar 1・2	4	Global Studies Seminar 1・2	4	Capstone Project Pre-Seminar	2	36
					Topics in Foreign Policy and Diplomacy 1・2	4	Global Civics 1	2	Global Civics 2	2	
					Survey of Futures Studies 1・2	4	Peace Studies 1・2	4			
					Cultural Representations 1・2	4	Japanese History in Global Perspective 1	2			
専攻指定科目* (28)		グローバル・リーダーシップ養成講座1・2	4	アメリカ史 1	2	Japan and International Society	4	Politics in Asia	2	14	
						民俗学教論 1	2				
			42		44		28		12	126	

*Approved courses (専攻指定科目) include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

② School of Liberal Arts & Sciences, Global Studies (GS) Programme, Global Communication Studies concentration, Sample of courses

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total	
総合科目 (20)	A. Digital Media Training		2	A. Information Technology and Global Communication	2					20	
	B. Japan in the Modern World		2	A. メディアと社会	2						
				C. Introduction to Human Rights	2						
	D. Global Environmental Issues		2	D. Introduction to Human Geography	2						
	E. スポーツ実践		1	E. Introduction to Personal Health and Wellness	2						
	E. スポーツ実践		1								
	F. Career Design in a Global Age		2								
外国語科目 (14)	English I [RW]		6	English II [RW]	6					14	
	English I [SL]		1	English II [SL]							
	韓国・朝鮮語入門 1		1								
	韓国・朝鮮語入門 2		1								
専攻基礎科目 (22)	学部共通科目 (10)	Language Proficiency Test Preparation 1・2	2	Transnational Issues 1・2	4	Global Service Learning B1	2			11	
		Introduction to Critical Thinking	2								
				Global Service Learning A2	1						
	グローバルスタディーズ専攻科目 (12)	Survey of Global Studies 1・2	4		Digital Media Training (Intermediate) 1・2	2	Academic Writing Workshop 1	1		23	
Survey of Transcultural Studies 1・2		4	Translation Interpretation Practicum 1・2	2	Global Research Skills 1・2	2					
Global Studies 1st-Year Seminar 1・2		4	English Performance 1・2	2							
	Language Learning Strategies 1・2	2									
専攻専門科目 (40)	学部共通科目 (6)							Capstone Project Seminar	2	6	
								Capstone Project	4		
	グローバルスタディーズ専攻科目 (34)				Global Studies Seminar 1・2	4	Global Studies Seminar 1・2	4	Capstone Project Pre-Seminar	2	42
							Survey of Futures Studies 1・2	4			
					Communication Studies 1・2	4	Media Communications 1・2	4	World Englishes 1・2	4	
			Second Language Studies 1・2	4	Language & Communication Barriers 1・2	4					
			Cultural Representations 1・2	4	Transnational Cultures 1・2	4					
専攻指定科目* (28)		インターカナルスキル養成講座 1・2	4			Survey of Global Media & Communication	2			8	
						英語教育学 1	2				
			40		41		30		13	124	

*Approved courses (専攻指定科目) include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

③School of Liberal Arts & Sciences, Global Studies (GS) Programme, Global Cultural Studies concentration, Sample of courses

The numbers in parentheses are the minimum credit requirements.

		1st year	credits	2nd year	credits	3rd year	credits	4th year	credits	Total	
総合科目 (20)	A. Digital Media Training		2	A. Information Technology and Global Communication	2					20	
	B. Japan in the Modern World		2	B. Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2						
				B. 日本の伝統と文化	2						
	C. Introduction to Gender and Sexuality Studies		2	C. Introduction to Human Rights	2						
	D. Global Environmental Issues		2								
				E. Introduction to Personal Health and Wellness	2						
	F. Career Design in a Global Age		2								
外国語科目 (14)	English I [RW]		6	English II [RW]	6					14	
	English I [SL]			English II [SL]							
	フランス語入門 1		1								
	フランス語入門 2		1								
専攻基礎科目 (22)	学部共通科目 (10)	Language Proficiency Test Preparation 1・2	2	Introduction to Global History 1・2	4					10	
		Introduction to Critical Thinking	2								
	グローバルスタディーズ専攻科目 (12)	Survey of Global Studies 1・2	4				Global Service Learning B2	2			20
		Survey of Transcultural Studies 1・2	4	Creative Writing Workshop 1・2	2	Global Research Skills 1・2	2	Academic Presentation Skills 1・2	2		
		Global Studies 1st-Year Seminar 1・2	4								
		Language Learning Strategies 1・2	2								
専攻専門科目 (40)	学部共通科目 (6)							Capstone Project Seminar	2	6	
								Capstone Project	4		
	グローバルスタディーズ専攻科目 (34)			Global Studies Seminar 1・2	4	Global Studies Seminar 1・2	4	Capstone Project Pre-Seminar	2	40	
				Communication Studies 1・2	4						
				Global Literatures in English 1・2	4	Translation & Interpretation Studies 1・2	4	Topics in Japanese Cultures 1	2		
				Cultural Representations 1・2	4	Diversity in Stories and Societies 1・2	4				
専攻指定科目* (28)		日本の社会と文化 1・2	4	Japanese Studies 1・2	4	Transnational Cultures 1・2	4			16	
				Survey of Japanese Literature	4	Survey in Comparative Literatures	2				
					Topics in Gender & Sexuality	4					
			40		42		30		14	126	

*Approved courses (専攻指定科目) include all foundation and specialized courses within the program, so excess credit taken within these course categories is counted here.

4. グローバルスタディーズ専攻 総合科目

1. 目的と特徴

総合科目は幅広い教養と知識、豊かな人間性と良識、柔軟な思考力、判断力、そして創造的な実践力を養うことを目的としています。総合科目の特徴は、全学部および関係するセンターが協力して企画、運営している共通科目（スタンダード科目）であること、全学部の学生が同じ教室で受講することです。総合科目は、価値の多様化、異文化およびダイバーシティ理解、男女共同参画をはじめとする 21 世紀を生きる私たちが直面している状況や取り組むべき課題を具体的に意識して精選されたものです。

なお、それぞれの授業群における独自の目標を、以下のように定めています。

- (A) 情報とコミュニケーション : 情報化社会で学び、生活し、仕事をするための知識と力を養う
- (B) 歴史と文化 : 日本と世界各地の伝統文化や思想、宗教などへの理解を深める
- (C) 現代社会 : 政治、法、経済、社会構造など、多様な視点から現代をとらえる
- (D) 自然と環境 : 地球環境や生物環境の基礎知識を身につけ、自然と人間の共生を考える
- (E) 心と体 : 人間の心と体をトータルにとらえ、健康づくりのスキルと姿勢を身につける
- (F) ライフマネジメントとキャリアデザイン : 大学卒業後の進路に夢を描き、具体化するための力を養う

2. 学年配当

ほとんどの科目は 1 年次から 4 年次までいつでも履修できますが、学年が限定されている科目も一部にありますので、科目表をよく確認してください。

3. 授業科目の編成、分類、単位数など

総合科目は 6 分野（A～F）からなり、それぞれの授業科目は講義セクションと実践セクションに分かれています。

講義セクションには総合的内容の講義（講義科目）が置かれ、実践セクションには演習・実習・実技・実験その他の体験授業（実践科目）が置かれています。講義セクションで得た知識を実践的レベルでも追究したい場合に実践セクションの科目を履修すると効果的です。それぞれの分野は、知と実践（知ることとおこなうこと）の循環・統合を実感できるように構成されています。ただし、総合科目の授業内容は、一部のセット科目を除いてそれぞれ独立していますので、各人の興味と必要に応じて、セクションを気にせずに個々に履修することもできます。単位数については授業の形態や密度、学修時間に応じて 1 単位・2 単位・4 単位の区別があります。科目表でよく確認してください。

4. 修得すべき単位数（次の項目 5 と合わせて読むこと）

6 分野（A～F）すべてからセクションを問わず最低 2 単位を修得し（計 12 単位）、かつ分野を問わずさらに 8 単位以上を修得しなければなりません（総合科目全体として合計 20 単位以上が卒業に必要な条件です）。なお、後述する外国語科目の選択外国語を 2 単位を超えて単位を修得した場合、その超えた単位については 8 単位まで「分野を問わない 8 単位」に含めることができます。

区分	修得すべき単位数	詳細	注意	
総合科目	20 単位 (うち、英語でおこなわれる科目を 12 単位以上)	(A) 情報とコミュニケーション	2 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野最低 2 単位（合計 12 単位）と分野を問わず 8 単位、合わせて 20 単位を修得すること。 ・卒業に必要な 20 単位のうち、少なくとも 12 単位は「英語でおこなわれる総合科目一覧」から修得すること。 ・「分野を問わない 8 単位」の中に、選択外国語を 8 単位まで算入できる。
		(B) 歴史と文化	2 単位以上	
		(C) 現代社会	2 単位以上	
		(D) 自然と環境	2 単位以上	
		(E) 心と体	2 単位以上	
		(F) ライフマネジメントとキャリアデザイン	2 単位以上	

注意

同一科目（同一名称の科目）を履修した場合、2 度目以降は自由科目の扱いになるため卒業に必要な単位に算入することができません。ただし同一名称でありながら、記号や番号で区別がなされている科目については別科目として扱う場合があります。詳細については教務課に問い合わせてください。

5. 英語でおこなわれる総合科目

全学部学生に提供されている総合科目の 6 つの分野に合わせて、英語でおこなわれる科目を提供しています。

履修に際しては以下の事項を留意してください。

- ① グローバルスタディーズ専攻の学生は、卒業に必要な 20 単位のうち、少なくとも 12 単位は、以下の「英語でおこなわれる総合科目一覧」から修得しなければなりません。
なお、留学時に修得した単位は、学修内容を精査したうえで、武蔵大学の単位として認定することができます。認定された科目は、「英語でおこなわれる総合科目一覧」に記載されていない科目であっても、「英語でおこなわれる科目」として算入することができます。
- ② 「Digital Media Training」は原則としてグローバルスタディーズ専攻の学生全員が 1 年次に履修します。1 年次の時間割にあらかじめ組み込まれていますので、3S で確認してください。必ず指定されたクラスで履修してください。
- ③ その他の英語でおこなわれる総合科目については、上記の履修条件（「4. 修得すべき単位数」に記載された条件と、英語による科目を 12 単位以上含めなければならないという条件）を満たしているかぎりにおいて、自由に科目を選択できます

[英語でおこなわれる総合科目一覧]

分野	科目名	単位数
(A) 情報とコミュニケーション	Information Technology and Global Communication	2 単位
	Digital Media Training*	2 単位
(B) 歴史と文化	Japan in the Modern World	2 単位
	Introduction to Race, Ethnicity, and Nation	2 単位
(C) 現代社会	Introduction to Human Rights	2 単位
	Introduction to Gender and Sexuality Studies	2 単位
(D) 自然と環境	Global Environmental Issues	2 単位
	Introduction to Human Geography	2 単位
(E) 心と体	Introduction to Personal Health and Wellness	2 単位
(F) ライフマネジメントとキャリアデザイン	Career Design in a Global Age	2 単位

* 実践科目

6. 「(E) 心と体」分野のスポーツ実践

総合科目のうち、**スポーツ実践**を履修する際には以下の事項に注意してください。

- ① 成績評価にあたっては、授業への参加度および履修態度（平常点）を主要なものとし、欠席数が多い場合や履修態度が著しく悪い場合は不合格となり、単位の認定がおこなわれません（遅刻 1 回、見学 1 回は 0.5 回の欠席に換算します）。ただし、特別な事情がある場合は別に考慮することがあるので、その旨を申し出てください。
- ② 健康診断を受けていない場合は、速やかに大学保健室および身体運動科学研究室に申し出て、指示を受けてください。健康診断では、健康状態をはじめ、疾病・異常の有無を確認しています。スポーツ活動、身体活動を通して、健康の維持増進を図るためにも、自身の健康状態を把握しておくことは非常に重要です。
- ③ スポーツ実践は体育の実技です。必ず運動に適した服装で授業を受けてください。
- ④ 実技科目であるため、履修者数を制限します。

7. 実践セクションの特殊な履修手続きについて

実践セクションの授業のうちF群の「海外フィールド実習」は、通常の履修登録の手続きとは異なり、ガイダンスを実施するなどしたのちに、授業担当者に直接履修登録の申請をおこないます。通常の履修登録期間・履修取消期間外におこなわれるため、履修取消の対象外ですので、注意してください。

総合科目は下表の通りです。

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(A) 情報とコミュニケーション	講義	GEA02020	情報技術と人間社会	2	1～4	講義	
		GEA02030	メディアと社会	2	1～4	講義	
		GEA02040	データ分析の基礎	2	1～4	講義	
		GEA02050	データ分析の応用	2	1～4	講義	
		GEA02060	Information Technology and Global Communication	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEA01010	表現技法とインタラクティブ	2	1～4	演習	
		GEA01020	問題解決とコンピューティング	2	1～4	演習	
		GEA01030	デジタル協働学	2	1～4	演習	
		GEA01040	データマイニング入門	2	1～4	演習	
		GEA01050	インターネット・イングリッシュ	2	1～4	演習	
		GEA01060	クリエイティブ・ライティング	2	1～4	演習	
		GEA01070	アカデミック・ディベート	2	1～4	演習	
		GEA01080	クリティカル・シンキング	2	1～2	演習	※ (2)
		GEA01090	Digital Media Training	2	1～4	演習	※ (1)、(3)
GEA01100	Accounting and Finance (a)	4	1	演習	※ (4)		
(B) 歴史と文化	講義	GEB02010	グローバル時代の歴史認識	2	1～4	講義	
		GEB02020	20世紀の世界	2	1～4	講義	
		GEB02030	20世紀の日本	2	1～4	講義	
		GEB02040	社会思想の歴史	2	1～4	講義	*
		GEB02050	人文学入門	2	1～4	講義	
		GEB02060	日本と世界の宗教	2	1～4	講義	
		GEB02070	日本の伝統と文化	2	1～4	講義	
		GEB02080	現代の世界と人々	2	1～4	講義	
		GEB02090	多文化共生の現在	2	1～4	講義	
		GEB02100	Japan in the Modern World	2	1～4	講義	* ※ (1)
	GEB02110	Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2	1～4	講義	* ※ (1)	
	実践	GEB01010	世界の名著	2	1～4	演習	
		GEB01020	日本の名著	2	1～4	演習	
		GEB01030	サイエンスラボ講座(文理融合)	2	1～4	演習	
GEB01040		リベラルアーツの名著	2	1～4	演習		
GEB01050	分野横断型アカデミック・リーディング	2	1～4	演習			
(C) 現代社会	講義	GEC02010	日本国憲法	2	1～4	講義	
		GEC02020	現代社会と政治	2	1～4	講義	
		GEC02030	現代社会と法	2	1～4	講義	
		GEC02040	現代社会と経済	2	1～4	講義	*
		GEC02050	現代社会と人権	2	1～4	講義	
		GEC02070	現代社会とジェンダー	2	1～4	講義	*
		GEC02080	現代社会とアート	2	1～4	講義	*
		GEC02090	国際社会における紛争と協調	2	1～4	講義	*
		GEC02100	現代社会とグローバリゼーション	2	1～4	講義	*
		GEC02110	現代日本の課題	2	1～4	講義	
		GEC02140	Introduction to Human Rights	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GEC02150	Introduction to Gender and Sexuality Studies	2	1～4	講義	※ (1)
		GEC02160	社会学概論	2	1～4	講義	
	実践	GEC01030	現代アート・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEC01060	Politics (a)	4	1	演習	* ※ (4)
		GEC01070	International Relations (a)	4	1	演習	* ※ (4)

授業科目の履修・履修の手引き

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
(D) 自然と環境	講義	GED02010 地球の自然史	2	1～4	講義	
		GED02020 環境論	2	1～4	講義	
		GED02030 人間と環境	2	1～4	講義	
		GED02040 数学の世界	2	1～4	講義	
		GED02050 自然と生活のなかの物理	2	1～4	講義	
		GED02060 化学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02070 生物の進化	2	1～4	講義	
		GED02080 生物学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02090 科学と歴史	2	1～4	講義	
		GED02100 先進の科学技術	2	1～4	講義	
		GED02110 Global Environmental Issues	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GED02120 Introduction to Human Geography	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GED01010 武蔵・環境フィールドワーク	2	1～4	演習	
		GED01020 サイエンスラボ集中講座 A	2	1～4	演習	
		GED01030 サイエンスラボ集中講座 B	2	1～4	演習	
		GED01050 サイエンスラボ講座 (物理学) A	2	1～4	演習	
		GED01060 サイエンスラボ講座 (物理学) B	2	1～4	演習	
		GED01070 サイエンスラボ講座 (化学) A	2	1～4	演習	
		GED01080 サイエンスラボ講座 (化学) B	2	1～4	演習	
GED01090 サイエンスラボ講座 (生物学) A		2	1～4	演習		
GED01100 サイエンスラボ講座 (生物学) B		2	1～4	演習		
GED01040 Mathematics and Statistics (a)		4	1	演習	* ※ (4)	
GED01110 Pure Mathematics (a)	4	1	演習	* ※ (4)		
(E) 心と体	講義	GEE02010 こころの科学と健康	2	1～4	講義	
		GEE02020 臨床心理学と人間理解	2	1～4	講義	
		GEE02030 スポーツと健康の科学	2	1～4	講義	
		GEE02040 スポーツの哲学	2	1～4	講義	
		GEE02050 スポーツの歴史と文化	2	1～4	講義	
		GEE02060 スポーツの社会環境	2	1～4	講義	
		GEE02070 スポーツの心理学	2	1～4	講義	
		GEE02080 Introduction to Personal Health and Wellness	2	1～4	講義	※ (1)
	実践	GEE01010 心理学ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE01020 アダプテッドスポーツ・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE06010 スポーツ実践 1 (バレーボール)	1	1～4	実技	
		GEE06020 スポーツ実践 2 (バスケットボール)	1	1～4	実技	
		GEE06030 スポーツ実践 3 (ファンランニング)	1	1～4	実技	*
		GEE06040 スポーツ実践 4 (フットサル)	1	1～4	実技	
		GEE06050 スポーツ実践 5 (バドミントン)	1	1～4	実技	
		GEE06060 スポーツ実践 6 (卓球)	1	1～4	実技	
		GEE06070 スポーツ実践 7 (アドバンスゴルフ)	1	1～4	実技	*
		GEE06080 スポーツ実践 8 (ベーシックゴルフ)	1	1～4	実技	
		GEE06090 スポーツ実践 9 (アクアスポーツ)	1	1～4	実技	
GEE06100 スポーツ実践 10 (エアロビクス&フィットネス)	1	1～4	実技			
GEE06110 スポーツ実践 11 (リラクゼーション&ウォーキング)	1	1～4	実技			
GEE06120 スポーツ実践 12 (護身術と柔道)	1	1～4	実技			
GEE06130 スポーツ実践 13 (スキー)	1	1～4	実技	*		
GEE06140 スポーツ実践 14 (スノーボード)	1	1～4	実技	*		
(F) キャリアデザイン	講義	GEF02010 自己理解の哲学	2	1～4	講義	
		GEF02020 キャリアデザイン論 A	2	1～4	講義	
		GEF02030 キャリアデザイン論 B	2	1～4	講義	
		GEF22010 キャリア対策科目	2	2～4	講義	
		GEF02040 ライフサイクルと生涯学習	2	1～4	講義	
		GEF02050 心理学と社会	2	1～4	講義	
		GEF02060 Career Design in a Global Age	2	1～4	講義	※ (1)
		GEF02070 リーダーシップ論	2	1～4	講義	
	実践	GEF21010 キャリアデザイン演習	2	2～4	演習	
		GEF06010 海外フィールド実習	1	1～4	実習	*
		GEF01040 Economics (a)	4	1	演習	※ (4)
		GEF31010 インターンシップ特講	1	3・4	演習	
		GEF36010 インターンシップ	1	3・4	実習	
GEF01050 リーダーシップ実践	2	1～4	演習			

注意事項

- ※ (1) 授業で用いられる主要言語は英語です。授業内容をシラバスでよく確認したうえで、履修を決定してください。
- ※ (2) 原則として社会学部のグローバル・データサイエンスコース所属者の履修を優先します。
- ※ (3) 原則として国際教養学部グローバルスタディーズ専攻の学生の履修を優先します。
- ※ (4) PDP 科目となります。履修にあたり、IELTS overall 5.5 以上 (各項目 5.0 以上) の取得および、ロンドン大学への登録が必要となります。これらの科目は週 2 回、英語で行われます。

5. グローバルスタディーズ専攻 外国語科目

卒業に必要な外国語科目の単位は以下のとおりです。外国語科目は、英語をはじめとして各種の外国語の力を磨く科目です。外国語科目は、学部・学科・専攻が定めたカリキュラムに従って履修します。外国語科目は特に出席が重視され、授業回数の3分の1以上を欠席した場合、単位は与えられません。また、必修の外国語科目を指定された学年で修得できない場合、卒業に大きな支障となることがあるので注意してください。

◇ 卒業に必要な外国語科目単位数

必修外国語（英語）1年次：6単位、2年次：6単位	12単位	計 14単位
選択外国語（英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、中国語、韓国・朝鮮語、日本語）	2単位	

1. 必修外国語

◇ クラス編成表

履修年次	科目授業名	必要数	備考
1年次	English I [RW]	4授業 4単位	週2回、同一教員による授業
	English I [SL]	2授業 2単位	週1回
2年次	English II [RW]	4授業 4単位	週2回、同一教員による授業
	English II [SL]	2授業 2単位	週1回

【注意】

- ・所属クラスと曜限はあらかじめ決まっており、自分で選ぶことはできません。
- ・必要な単位を超えて履修することはできません。

(1) 1年次配当の必修外国語（English I）6単位

1年次の必修外国語（English I）は、原則として、春学期、秋学期にそれぞれ3授業（リーディングとライティング（RW）に焦点をあてた授業：2授業、スピーキングとリスニング（SL）に焦点をあてた授業：1授業）を履修します。これらは2年次に履修する講義やゼミを英語で受講するための準備を目的としています。そのため、「アカデミック英語（English Skills for Academic Purposes（EAP）」の力を向上させることに重点を置いています。具体的には、語彙力、アカデミックな内容の英文を読み解く力、講義を聴き取り重要事項をノートに書き留める力、ゼミにおいて議論をおこないプレゼンテーションをおこなう力、論理構成力や批判的思考力、アカデミックな内容の文章を書く力などを身につけることが求められます。

(2) 2年次配当の必修英語（English II）に進むための条件

2年次配当の必修英語（English II）を履修するためには、1年次配当の必修外国語（English I）6授業（6単位）のうち、4授業（4単位）以上を修得していなければなりません。

【注意】

- ・1年次終了時点で条件を満たしていない場合は、2年次配当の必修外国語（English II）へ進むことができません。翌年度に再び未修得分の授業を履修しなければなりません。再履修に関する詳細は、次頁「(4) 必修外国語（English I および English II）の再履修」を参照してください。
- ・「Global Studies Seminar1・2」を履修するためには、2年次配当の必修外国語（English II）に進むための条件を満たしているか、IELTS アカデミックモジュールオーバーオール 5.5以上の英語力があることが必須です。したがって、卒業までのカリキュラムを円滑に進めるためには、1年次配当の必修外国語（English I）を1年次に修得することが重要です。これを怠ってしまうと、卒業に支障をきたすことがありますので注意してください。

(3) 2年次配当の必修外国語（English II）6単位

2年次配当の必修外国語（English II）では、1年次に築いた EAP の基礎をベースに、3年次に協定留学を希望す

る学生の準備を整えることを目的としています。1年次と同様、春学期、秋学期にそれぞれ3授業（RW：2授業、SL：1授業）を履修します。

（４）必修外国語（English I および English II）の再履修

必修外国語（English I および English II）の単位を修得できなかった場合は、翌年度に再び未修得分の授業を履修しなければなりません。修得できなかった単位数に応じて、1年次と同じクラスまたは再履修専用クラスに配属されます。翌年度の時間割にあらかじめ組み込まれていますので、3Sで確認してください。

（５）必修外国語（English I および English II）の代替科目の履修

優れた英語力を持つ学生は、必修外国語（English I および English II）の一部またはすべてに代えて、別の言語（必要に応じて日本語を含む）または関連科目（実習科目）を履修することができます。入学前に受験する英語試験の結果等、英語力が高いことを示すデータを参考に、該当する学生にはアカデミック・ダイレクターがコンタクトを取ります。なお、自身の英語力が必修外国語（English I および English II）のレベルを超えており、代替言語のクラスを履修したほうがよいと考える学生は、アカデミック・ダイレクターに申し出て、指示を受けてください。

2. 選択外国語

卒業に必要な単位として下表の選択外国語科目の中から2単位修得する必要があります。この2単位は配当年次にかかわらず2年次終了までに履修することを強く推奨します。

春季・夏季休暇を利用して本学の提携校に短期留学する「外国語現地実習（英語）」を履修することも可能です。3年次の長期留学に向けて、英語をさらに強化したい学生は休暇期間中に本学の提携先が提供するEAPプログラムを利用することを強く推奨します。費用は学生の自己負担となります。費用や奨学金等については、ガイダンスで詳細を確認してください。

【注意】

- ・2単位を超えて修得した選択外国語の単位については、最大8単位まで総合科目の履修単位として、卒業必要単位に算入することができます。ただし、そこで算入した単位は、総合科目の中でとるべき英語でおこなわれる科目の単位としてカウントすることはできません。
- ・各言語の入門1・2（「〇〇語入門1」「〇〇語入門2」）以外の科目は、履修に先だって、当該外国語の初級文法の学習を終えていることが条件となります。初級文法授業とは、全学共通の入門授業、もしくは高等学校や大学等で入学前に受けた授業（初級文法を含むと判断できるもの）です。1年次生や編入学転入学者など、入学1年目の学生については、入学前に受けた初級文法授業がある場合にのみ、申請によって履修登録をおこなうことができます。
- ・外国語科目として日本語を履修できるのは、外国語科目として日本語の履修を適当と判断された学生に限ります。履修希望者はアカデミック・ダイレクターに相談してください。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN26011	プラクティカル・イングリッシュ 1	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26012	プラクティカル・イングリッシュ 2	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26021	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング 1	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26022	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング 2	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26031	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ 1	1	1～4	実習(外国語)	*
LEN26032	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ 2	1	1～4	実習(外国語)	*
LEN26041	ディスカッション・ディベート英語 1	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26042	ディスカッション・ディベート英語 2	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26051	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ 1	1	1～4	実習(外国語)	*
LEN26052	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ 2	1	1～4	実習(外国語)	*
LEN26061	ビジネス・コミュニケーション英語 1	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26062	ビジネス・コミュニケーション英語 2	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26071	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ 1	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26072	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ 2	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26081	TOEIC 対策英語 1	1	1～4	実習(外国語)	
LEN26082	TOEIC 対策英語 2	1	1～4	実習(外国語)	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LGE16031	ドイツ語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LGE16032	ドイツ語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LGE26021	ドイツ語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LGE26022	ドイツ語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LGE26031	ドイツ語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LGE26032	ドイツ語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR16031	フランス語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LFR16032	フランス語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LFR26021	フランス語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR26022	フランス語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR26031	フランス語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LFR26032	フランス語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA16031	イタリア語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LIA16032	イタリア語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LIA26011	イタリア語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA26012	イタリア語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA26021	イタリア語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LIA26022	イタリア語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU16011	ロシア語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LRU16012	ロシア語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LRU26011	ロシア語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU26012	ロシア語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU26021	ロシア語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LRU26022	ロシア語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP16031	スペイン語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LSP16032	スペイン語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LSP26021	スペイン語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP26022	スペイン語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP26031	スペイン語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LSP26032	スペイン語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH16031	中国語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LCH16032	中国語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LCH26021	中国語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH26022	中国語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH26031	中国語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LCH26032	中国語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO16031	韓国・朝鮮語入門 1	1	1～4	実習(外国語)	
LKO16032	韓国・朝鮮語入門 2	1	1～4	実習(外国語)	
LKO26021	韓国・朝鮮語中級 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26022	韓国・朝鮮語中級 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26031	韓国・朝鮮語コミュニケーション 1	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26032	韓国・朝鮮語コミュニケーション 2	1	2～4	実習(外国語)	*
LEN06010	外国語現地実習(英語) 1	2	1～4	実習	
LEN06020	外国語現地実習(英語) 2	2	1～4	実習	
LGE06010	外国語現地実習(ドイツ語) 1	2	1～4	実習	
LGE06020	外国語現地実習(ドイツ語) 2	2	1～4	実習	
LFR06010	外国語現地実習(フランス語) 1	2	1～4	実習	
LFR06020	外国語現地実習(フランス語) 2	2	1～4	実習	
LCH06010	外国語現地実習(中国語) 1	2	1～4	実習	
LCH06020	外国語現地実習(中国語) 2	2	1～4	実習	
LKO06010	外国語現地実習(韓国・朝鮮語) 1	2	1～4	実習	
LKO06020	外国語現地実習(韓国・朝鮮語) 2	2	1～4	実習	
LJA16020	日本語(コンプリートビギナー)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA16040	日本語(入門)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA26010	日本語(初級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA26030	日本語(初中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA36010	日本語(中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA46010	日本語(上級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む

3. グローバルスタディーズ専攻における英語学習について

グローバルスタディーズ専攻の授業は主に英語でおこなわれます。グローバルスタディーズ専攻の学生は、学年が上がるにつれて高度な英語による専門的な授業を履修し、授業に積極的に貢献できる英語力を持つことが期待されています。良好な学業成績を維持するためには、「9. グローバルスタディーズ専攻 Academic Standing」の表に示す年次ごとの目標スコア（EAP マイルストーン）を達成することが求められますが、授業に無理なくついていくためには、余裕をもってクリアすることが望まれます。特に、協定留学を希望する学生は、出願時まで、少なくとも IELTS アカデミックモジュールオーバーオール 6.0 以上をクリアしておく必要があります（必要スコアは留学先によって異なります）。

< 1 年次 >

必修外国語（English I）に加えて実習科目を履修することで、アカデミックな英語力を総合的に高めていきます。

各年次で定められた「EAP マイルストーン」を達成するための一環として、1 年次に「Language Proficiency Test Preparation 1」「Language Proficiency Test Preparation 2」（専攻基礎科目の学部共通科目）が事前配当されます。クラスの配属は学年はじめに 3S で指示します。また、1 年次に履修を推奨する実習科目として、「Language Learning Strategies 1」「Language Learning Strategies 2」（専攻基礎科目のグローバルスタディーズ専攻科目）がありますが、これは事前配当ではありません。

< 2 年次 >

Capstone Project に向けての準備が必要となる 2 年次からは、ゼミでの個人研究やレポート、プレゼンテーションの課題が多くなります。ライティングやプレゼンテーションに関する各種スキルを強化するための実習科目が開講されています。同様に、留学や 2 年次終了時点の「EAP マイルストーン」達成に向けて IELTS やその他外部英語検定試験の対策が必要だと感じている学生は、「Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1」「Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 2」（専攻基礎科目の学部共通科目）を履修することを推奨します。

[グローバル教育センターによる外国語学習プログラム他]

グローバル教育センターでは、以下のような様々な異文化体験や外国語学習の機会を用意しています。正課の授業で基礎力を確保し、さらにそれを発展させるような機会を積極的に利用して、実力をアップさせていくことが望まれます。

(1) 武蔵大学外国語学習褒賞制度

対象の言語は、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、中国語、韓国・朝鮮語、日本語（日本語教育能力検定試験）等です。それぞれの基準や条件については、3S や武蔵大学ウェブサイトを確認してください。

(2) Musashi Communication Village (MCV) 1 号館 3 階

MCV は、武蔵大学にある参加体験型学習スペースで、英会話や異文化イベント等の参加を通じて他者と「コミュニケーション」することで主に語学力を上げたり、異文化を体験・理解することを目的とした施設です。MCV 内には、語学やコミュニケーションが堪能な学生スタッフや、多様な国のスタッフが常駐し、利用者の語学学習や異文化体験のために手厚くサポートしてくれます。本施設は学部学年問わず、武蔵大学生に無料で開放しており、基本的に予約も必要ないので気軽に利用できます。「留学」や「国際交流」、「語学学習」に興味がある方はもちろん、学生生活を通じてあらゆる人と繋がりたい、日本とは異なる文化、芸術、言語を知りたいという方にもぜひ来てもらいたいおすすめのエリアです。

● フリートーク（予約不要）

様々な国出身のフロアスタッフや学生スタッフと授業の空き時間に気軽に英会話を楽しむことができます。

● イベント（予約不要）

MCV では、世界の文化や言語を学べるイベントを開催し、様々な形で留学生と交流することで異文化を体験できます。ぜひ、学内にいながら、海外の文化について学び、肌で体感し、自分の視野を広げてみませんか。

●英語学習サポート（予約制）

1コマ45分制でネイティブスピーカーの講師があなたの英語学習のお手伝いをします。「語学試験のスコアをもっと上げたい」、「Speaking や Writing のコツが知りたい」など一人一人の希望に合った学習方法や目標達成のためのアドバイスを受けられます。予約は3Sから行えます。

（3）日本語チューター制度

日本語チューターが留学生の日本語学習や日本文化の体験をお手伝いします。

【注意】

MCVでおこなわれるプログラムは年度ごとに変ります。また、状況に応じて一部内容の変更等生じる可能性があります。プログラムの詳細やスケジュールについてはグローバル教育センターに確認してください。

4. 外国語現地実習

「現地実習」は海外でおこなう語学の集中授業です。イギリス、オーストラリア、フィリピン、ドイツ、フランス、中国、台湾、韓国において、集中授業として実施します。実施時期が春季と夏季の2種類あり、春季集中授業は次年度の春学期科目、夏季集中授業は実施年度の秋学期科目となります。授業内容についてはシラバスを参照してください。

外国語現地実習の授業科目には、「外国語現地実習（英語）1」「外国語現地実習（英語）2」、「外国語現地実習（ドイツ語）1」「外国語現地実習（ドイツ語）2」、「外国語現地実習（フランス語）1」「外国語現地実習（フランス語）2」、「外国語現地実習（中国語）1」「外国語現地実習（中国語）2」、「外国語現地実習（韓国・朝鮮語）1」「外国語現地実習（韓国・朝鮮語）2」があります。国際情勢によっては一部変更や中止となる可能性があります。

（1）外国語現地実習の履修条件

これらの科目を履修するには、グローバル教育センターの定めた規則に従い、参加の手続をグローバル教育センターでとるとともに、履修の詳細、スケジュールに注意して履修登録をしなければなりません。規則を守れない場合、履修登録は完了せず、すでに登録していたとしても無効となりますので、十分注意してください。

（2）外国語現地実習の履修の詳細

下記（5）外国語現地実習のスケジュール（予定）を参照してください。各科目は履修取消し制度および履修登録科目制限の対象外とします。なお、履修期に休学、退学をすると、単位認定はおこなわれません。

（3）外国語現地実習の成績評価

成績評価は「P」を合格とし、単位は2単位です。帰国後に提出するレポートと現地での学習成果に基づいて評価します。

（4）外国語現地実習のガイダンス

履修を希望する場合はグローバル教育センターのガイダンスに出席してください。

（5）外国語現地実習のスケジュール（予定）

① 夏季集中授業スケジュール

4月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
5～7月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
8～9月	現地実習 レポート提出
9月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、教務課で事前に登録するので、各自、登録内容を確認してください。)

翌3月上旬 成績確認

② 春季集中授業スケジュール

単位認定を希望する4年次生の春季現地実習への参加は認められませんので、注意してください。

10月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
11～1月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
2～3月	現地実習
4月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、教務課で事前に登録するので、各自、登録内容を確認してください。) レポート提出
9月	成績確認

6. グローバルスタディーズ専攻 専門科目

グローバルスタディーズ専攻では、1年次にEAPと基礎学力を向上させることに重点を置いており、専攻基礎科目の講義や「Global Studies 1st-Year Seminar 1」「Global Studies 1st-Year Seminar 2」を履修する中で、グローバルスタディーズという幅広い分野で各自の研究する分野を方向づけるとともに、研究手法の一部を知ることができるように構成されています。

2年次からは、自分の興味に合った分野(Global Relations、Global Communication Studies、Global Cultural Studies)を選択し、講義や「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」を通じて専門知識や学習方法やツールを身につけます。

3年次には、武蔵大学や協定留学先で選択したゼミや専攻専門科目を通じて、引き続き専門知識を深め、Capstone Projectの基礎を築くことになります。

4年次には、グローバルスタディーズ専攻に所属する教員の個別指導のもと、Capstone Projectを完成させて学位を取得します。これは、各学生が課程中に培った専門知識とスキルを発揮する機会となります。

1. 専門科目の卒業単位

専門科目は① 専攻基礎科目 ② 専攻専門科目 ③ 専攻指定科目で構成されます。専攻基礎科目および専攻専門科目は、グローバルスタディーズ専攻の軸である3分野(Global Relations、Global Communication Studies、Global Cultural Studies)に関わる専門的知識を深めることを目的とする科目です。専攻指定科目は、専攻分野に関する深い専門知識に加えて、より幅広い教養を身に付けることを目的とする科目です。

本専攻の学生は、以下の内訳で、卒業時までには90単位以上修得しなければなりません。履修に際しては配当年次に注意してください。

◇卒業に必要な専門科目単位

専攻基礎科目 22 単位	学部共通科目	(選択科目)	10 単位
	グローバルスタディーズ 専攻科目	(必修科目) Global Studies 1st-Year Seminar1 (2 単位) Global Studies 1st-Year Seminar2 (2 単位)	4 単位
		(選択科目) 講義科目 4 単位 実習科目 4 単位	8 単位
専攻専門科目 40 単位	学部共通科目	(必修科目) Capstone Project Seminar (2 単位) Capstone Project (4 単位)	6 単位
	グローバルスタディーズ 専攻科目	(必修科目) Capstone Project Pre-Seminar (2 単位)	2 単位
		(選択科目) ※下記の演習を必ず 8 単位以上修得すること (重複履修可) Global Studies Seminar1 (2 単位) Global Studies Seminar2 (2 単位)	32 単位
専攻指定科目 28 単位	・卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部国際教養学科の専攻基礎科目、専攻専門科目※ 1 ・全学対象科目※ 2 ※ 1 学部共通科目、グローバルスタディーズ専攻科目、経済経営学専攻の専攻基礎科目および専攻専門科目 ※ 2 教職の教科に関する概説科目は 8 単位まで、学芸員課程関連科目についても同じく 8 単位までを上限とし、専攻指定科目に算入できる。		28 単位

2. 専攻基礎科目

専攻基礎科目は学部共通科目（経済経営学専攻とグローバルスタディーズ専攻の共通科目）、経済経営学専攻科目、グローバルスタディーズ専攻科目からなります。

(1) 学部共通科目

国際教養学部生としての幅広い教養の学びの基礎や英語 4 技能のスキルを形成するための科目です。学部共通科目から 10 単位以上を修得しなければなりません。また、原則として 1 年次生は「Introduction to Critical Thinking」「Language Proficiency Test Preparation 1」「Language Proficiency Test Preparation 2」を履修します。これらの科目は事前に配当されますので 3S で確認してください。その他の選択科目は、各自の興味や時間割に応じて、下表から選択してください。

なお、10 単位を超えて修得した単位は、「専攻指定科目」に算入できます。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
HST12010	Introduction to Global History 1	2	1～4	講義	
HST12020	Introduction to Global History 2	2	1～4	講義	
IRL12010	Transnational Issues 1	2	1～4	講義	
IRL12020	Transnational Issues 2	2	1～4	講義	
IRL12030	Understanding Foreign Affairs and the Global Economy	2	1～4	講義	
OTH11010	Introduction to Critical Thinking	2	1～4	演習	
LEN16010	Language Proficiency Test Preparation 1	1	1～4	実習	
LEN16020	Language Proficiency Test Preparation 2	1	1～4	実習	
LEN26010	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1	1	2～4	実習	
LEN26020	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 2	1	2～4	実習	
LEN16030	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2	1～4	実習	
LEN16040	Intensive English Proficiency Test Practicum B	2	1～4	実習	
LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	
LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	
GLS16010	Global Service Learning A1	1	1～4	実習	
GLS16020	Global Service Learning A2	1	1～4	実習	
GLS16030	Global Service Learning B1	2	1～4	実習	
GLS16040	Global Service Learning B2	2	1～4	実習	
GLS16050	Global Service Learning C1	4	1～4	実習	
GLS16060	Global Service Learning C2	4	1～4	実習	

※ 「Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1」「Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 2」は、原則として「Language Proficiency Test Preparation 1」「Language Proficiency Test Preparation 2」を履

修した2～4年次向けの授業です。

※「Intensive English Proficiency Test Practicum A」「Intensive English Proficiency Test Practicum B」は、経済経営学専攻の学生を対象としており、原則として1年次のSpring 2に履修する科目です。

◇ Global Service Learning

サービス・ラーニングとは、ボランティア、地域社会への奉仕活動、インターンシップ、フィールドワークなどの社会的貢献活動と大学の授業での教員からの指導、振り返り、レポート作成などを体系的に組み合わせた体験型教育プログラムです。

「Global Service Learning (GSL) A1～C2」には、学生の興味関心、期間、予算に合わせて選択できるよう複数プログラムが用意されており、集中授業として実施します。実施時期が春季と夏季の2種類あり、春季集中授業は次年度の春学期科目、夏季集中授業は実施年度の秋学期科目となります。単位数は学習内容によって異なります。また、学生が負担する費用も期間や内容によって異なりますが、奨学金が適用されることがあります。実施内容や期間等によって単位数や費用が異なりますので、プログラム内容の詳細についてはグローバル教育センターが開催するガイダンスに参加してください。

単位の修得には実際にサービス・ラーニングに費やした時間だけでなく、事前のガイダンスやワークショップ、申請書類の作成やプレゼンテーション等事前・事後学習も含まれます。なお、履修期に休学、退学をすると、単位の修得はできません。

グローバルスタディーズ専攻の学生は、このような機会を利用して日本とは異なる地域で異文化を直接体験し、さまざまな人々と交流し、世界中のコミュニティに積極的に貢献することを強く推奨します。

< Global Service Learning のスケジュール (予定) >

① Global Service Learning A1/B1/C1 (春学期科目)

9～10月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
11～1月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
2～3月	サービス・ラーニング、事後学習
4月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、秋学期一次履修登録修正期間までに教務課で事前配当するので、各自登録内容を確認してください。)
8月下旬～9月上旬	成績確認

※4年次生の春学期科目への参加は認められませんので、注意してください。

② Global Service Learning A2/B2/C2 (秋学期科目)

4～5月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
5～7月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
8～9月	サービス・ラーニング、事後学習
9月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、秋学期一次履修登録修正期間までに教務課で事前配当するので、各自登録内容を確認してください。)
3月上旬～中旬	成績確認

(2) グローバルスタディーズ専攻科目

専攻専門科目を履修する上での基礎となる科目です。

◇ 必修科目

1年次には「Global Studies 1st-Year Seminar 1」「Global Studies 1st-Year Seminar 2」が事前配当されます。必ず指定されたクラスで履修してください。春学期と秋学期では、分野の異なる教員が担当し、グローバルスタディーズに関する様々な研究分野を紹介します。また、この授業では、大学のゼミナールに参加するために必要な基本的アカデミックスキルを身につけます。

なお、「Global Studies 1st-Year Seminar 1」を担当する専任教員が1年次のAcademic Supervisor(指導教授)となります。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
SEM11010	Global Studies 1st-Year Seminar 1	2	1	演習	
SEM11020	Global Studies 1st-Year Seminar 2	2	1	演習	

◇選択科目

① 講義科目

卒業に必要な単位として下表の講義科目の中から4単位以上を修得する必要があります。

これらの科目はグローバルスタディーズという幅広い分野の中で、グローバルスタディーズ専攻における3つの専門分野（Global Relations、Global Communication Studies、Global Cultural Studies）の領域や研究手法を学ぶことを目的としています。

1年次は「Survey of Global Studies 1」「Survey of Global Studies 2」および「Survey of Transcultural Studies 1」「Survey of Transcultural Studies 2」が事前配当されます。

なお、4単位を超えて修得した単位は、「専攻指定科目」に算入できます。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
GLS12010	Survey of Global Studies 1	2	1	講義	
GLS12020	Survey of Global Studies 2	2	1	講義	
GLS12030	Survey of Transcultural Studies 1	2	1	講義	
GLS12040	Survey of Transcultural Studies 2	2	1	講義	

② 実習科目

卒業に必要な単位として下表の実習科目の中から4単位以上を修得する必要があります。

これらの科目は、専攻基礎科目以外の発展的科目や将来のキャリアに必要な実践的スキルを身につけることを目的としています。1年次にさらなる英語に関する学習サポートを受けたい学生には、「Language Learning Strategies 1」「Language Learning Strategies 2」の履修を推奨します。

なお、4単位を超えて修得した単位は、「専攻指定科目」に算入できます。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN16070	Language Learning Strategies 1	1	1～4	実習	
LEN16080	Language Learning Strategies 2	1	1～4	実習	
LEN16090	English Performance 1	1	1～4	実習	*
LEN16100	English Performance 2	1	1～4	実習	*
LEN26030	Translation Interpretation Practicum 1	1	2～4	実習	
LEN26040	Translation Interpretation Practicum 2	1	2～4	実習	
LEN26050	Creative Writing Workshop 1	1	2～4	実習	*
LEN26060	Creative Writing Workshop 2	1	2～4	実習	*
LEN26070	Academic Presentation Skills 1	1	2～4	実習	*
LEN26080	Academic Presentation Skills 2	1	2～4	実習	*
LEN26090	Academic Writing Workshop 1	1	2～4	実習	*
LEN26100	Academic Writing Workshop 2	1	2～4	実習	*
MCC26010	Digital Media Training (Intermediate) 1	1	2～4	実習	*
MCC26020	Digital Media Training (Intermediate) 2	1	2～4	実習	*
ANT26010	Global Research Skills 1	1	2～4	実習	*
ANT26020	Global Research Skills 2	1	2～4	実習	*

3. 専攻専門科目

専攻専門科目も学部共通科目（経済経営学専攻とグローバルスタディーズ専攻の共通科目）、経済経営学専攻科目、グローバルスタディーズ専攻科目からなります。

(1) 学部共通科目

Capstone Projectとは4年間の学修の総まとめとして、4年次に1年をかけておこなう研究プロジェクトです。「Capstone Project」「Capstone Project Seminar」の単位を修得しなければ卒業できません。Capstone Projectについての詳細（履修資格や前提条件など）は、「8. グローバルスタディーズ専攻 Capstone Project」を参照してください。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
THE41010	Capstone Project Seminar	2	4	演習	
THE41020	Capstone Project	4	4	演習	

(2) グローバルスタディーズ専攻科目

◇必修科目

グローバルスタディーズ専攻の学生は、専攻必修科目として「Capstone Project Pre-Seminar」を修得する必要があります。Capstone Project についての詳細は、「8. グローバルスタディーズ専攻 Capstone Project」を参照してください。

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
THE41030	Capstone Project Pre-Seminar	2	4	演習	

◇選択科目

① 講義科目

卒業に必要な単位として講義科目の中から 24 単位以上を修得する必要があります。「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」での専門的な学習をサポートするため、選択した分野のナンバリングコードの難易度レベル「2」および「3」の講義科目の履修を推奨します。原則として、「2」レベルの講義は、より高度な内容を含む「3」レベルの講義の前に履修する必要があります。ナンバリングコードについては、履修要項（共通編）第 1 章「1 授業科目の構成と単位制度について」を参照してください。なお、これらの英語による講義科目は、専攻分野の専門的な学習に最も関連性の高い科目であると考えられており、24 単位以上修得することが推奨されます。

なお 24 単位を超えて修得した単位は「専攻指定科目」に算入できます。

[Study Abroad について]

「Study Abroad」は協定留学先でグローバルスタディーズ専攻の研究分野の柱である「Global Relations」「Global Communications Studies」「Global Cultural Studies」に関する本学では開講していない科目を修得した際に包括認定する科目です。

単位認定面談の際に、本学に対応している科目とあわせて、「Study Abroad」に該当する授業科目があるかどうかをアカデミック・ダイレクターと確認し、該当すると判断された科目は学修時間数に応じて、「Study Abroad」として最大 12 単位（2 単位×最大 6 授業）に認定されます。協定留学にあたっての学修計画については、渡航前に Academic Supervisor（指導教授）やアカデミック・ダイレクターに相談してください。

【注意】

- ・専門科目として認められる授業科目が対象となります。
- ・学修時間数に応じて単位を付与します。ただし上限単位数は、協定留学の回数によらず、12 単位とします。
- ・成績評価は「N」（合格）とします（GPA 算出対象外）。

② ゼミ科目

卒業に必要な単位として「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」を 8 単位以上修得する必要があります。「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」は、各自が選択したグローバルスタディーズの分野を専門的に学ぶための中心となる科目です。

ゼミは定員を設けており、希望者が定員を超えた場合は選考します。詳細は下記の「Global Studies Seminar 1・2 の履修について」を参照してください。このゼミは 2 年次より開始します。

[Global Studies Seminar 1・2 の履修について]

- 「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」を履修するためには、以下の条件を全て満たしてなければなりません。
 - ① 「Global Studies 1st-Year Seminar 1」または「Global Studies 1st-Year Seminar 2」を修得していること
 - ② 2 年次配当の必修外国語（English II）に進むための条件または IELTS アカデミックモジュールオーバーオール 5.5 以上の英語力があること
 - ③ 前年度 GPA（単年度）が 1.5 以上であること

- 前年度中に希望届を提出します。希望者が定員を超えた場合は学業成績が良好な学生を優先します。
- 履修条件を満たした学生に対して指定されたゼミが配当されます。
- ゼミ担当者がその年度の Academic Supervisor（指導教授）となります。
- ゼミの内容は毎年度変更するため、同一科目を重複して履修することができます。重複履修をした場合、2 度目以降の修得単位も卒業要件に算入できます。各学期、最大 4 単位（年間最大 8 単位）まで履修可能です。
- 履修に際しては、留学などの特別な理由がある場合をのぞき、「Global Studies Seminar 1」「Global Studies Seminar 2」を各 4 単位ずつ修得することを強く推奨します。

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
Global Relations	IRL22010	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 1	2	2～4	講義		
	IRL22020	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 2	2	2～4	講義		
	GLS22010	Survey of Futures Studies 1	2	2～4	講義		
	GLS22020	Survey of Futures Studies 2	2	2～4	講義		
	POL32060	Survey of Comparative Politics 1	2	2～4	講義	*	
	POL32070	Survey of Comparative Politics 2	2	2～4	講義	*	
	GLS32010	Global Civics 1	2	2～4	講義	*	
	GLS32020	Global Civics 2	2	2～4	講義	*	
	POL32080	Survey of Political Ideas 1	2	2～4	講義	*	
	POL32090	Survey of Political Ideas 2	2	2～4	講義	*	
Global Communication Studies	IRL32010	Peace Studies 1	2	2～4	講義	*	
	IRL32020	Peace Studies 2	2	2～4	講義	*	
	COM22010	Communication Studies 1	2	2～4	講義		
	COM22020	Communication Studies 2	2	2～4	講義		
	LNG22010	Second Language Studies 1	2	2～4	講義		
	LNG22020	Second Language Studies 2	2	2～4	講義		
	LNG32010	World Englishes 1	2	2～4	講義	*	
	LNG32020	World Englishes 2	2	2～4	講義	*	
	COM32010	Media Communications 1	2	2～4	講義	*	
	COM32020	Media Communications 2	2	2～4	講義	*	
Global Cultural Studies	LNG32030	Language & Communication Barriers 1	2	2～4	講義	*	
	LNG32040	Language & Communication Barriers 2	2	2～4	講義	*	
	COM32030	Translation & Interpretation Studies 1	2	2～4	講義	*	
	COM32040	Translation & Interpretation Studies 2	2	2～4	講義	*	
	CST22010	Cultural Representations 1	2	2～4	講義		
	CST22020	Cultural Representations 2	2	2～4	講義		
	LIT22010	Global Literatures in English 1	2	2～4	講義		
	LIT22020	Global Literatures in English 2	2	2～4	講義		
	JPS22010	Japanese Studies 1	2	2～4	講義		
	JPS22020	Japanese Studies 2	2	2～4	講義		
Study Abroad	JPS32010	Topics in Japanese Culture 1	2	2～4	講義	*	
	JPS32020	Topics in Japanese Culture 2	2	2～4	講義	*	
	HST32010	Japanese History in Global Perspective 1	2	2～4	講義	*	
	HST32020	Japanese History in Global Perspective 2	2	2～4	講義	*	
	HST32030	Transnational Cultures 1	2	2～4	講義	*	
	HST32040	Transnational Cultures 2	2	2～4	講義	*	
	LIT32010	Diversity in Stories and Societies 1	2	2～4	講義	*	
	LIT32020	Diversity in Stories and Societies 2	2	2～4	講義	*	
	Study Abroad	GLS32030	Study Abroad	2	2～4	講義	
	ゼミ科目	SEM21020	Global Studies Seminar 1	2	2～4	演習	
SEM21030		Global Studies Seminar 2	2	2～4	演習		

4. 専攻指定科目

卒業に必要な単位として 28 単位以上を修得する必要があります。

専攻指定科目は、「卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部専攻基礎科目」および「卒業に必要な単位数を超えて修得した国際教養学部専攻専門科目」、「全学対象科目」を指します。全学対象科目には、留学・国際交流関連科目（EAS 科目を含む）、プロジェクト科目・副専攻科目、経済学部・人文学部・社会学部が開講する専門科目のうち一部の専門科目、学芸員課程関連科目、教職の教科に関する概説科目が含まれます。なお、教職の教科に関する概説科目は 8 単位まで、学芸員課程関連科目についても同じく 8 単位までを上限とし、専攻指定科目に算入できます。対象となる科目については、「全科目一覧」を参照してください。

7. グローバルスタディーズ専攻 全科目一覧

1. 総合科目

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
(A) 情報とコミュニケーション	講義	GEA02020	2	1～4	講義	
		GEA02030	2	1～4	講義	
		GEA02040	2	1～4	講義	
		GEA02050	2	1～4	講義	
		GEA02060	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEA01010	2	1～4	演習	
		GEA01020	2	1～4	演習	
		GEA01030	2	1～4	演習	
		GEA01040	2	1～4	演習	
		GEA01050	2	1～4	演習	
		GEA01060	2	1～4	演習	
		GEA01070	2	1～4	演習	
		GEA01080	2	1～2	演習	※ (2)
		GEA01090	2	1～4	演習	※ (1)、(3)
GEA01100	4	1	演習	※ (4)		
(B) 歴史と文化	講義	GEB02010	2	1～4	講義	
		GEB02020	2	1～4	講義	
		GEB02030	2	1～4	講義	
		GEB02040	2	1～4	講義	*
		GEB02050	2	1～4	講義	
		GEB02060	2	1～4	講義	
		GEB02070	2	1～4	講義	
		GEB02080	2	1～4	講義	
		GEB02090	2	1～4	講義	
		GEB02100	2	1～4	講義	* ※ (1)
	GEB02110	2	1～4	講義	* ※ (1)	
	実践	GEB01010	2	1～4	演習	
		GEB01020	2	1～4	演習	
		GEB01030	2	1～4	演習	
GEB01040		2	1～4	演習		
GEB01050	2	1～4	演習			
(C) 現代社会	講義	GEC02010	2	1～4	講義	
		GEC02020	2	1～4	講義	
		GEC02030	2	1～4	講義	
		GEC02040	2	1～4	講義	*
		GEC02050	2	1～4	講義	
		GEC02070	2	1～4	講義	*
		GEC02080	2	1～4	講義	*
		GEC02090	2	1～4	講義	*
		GEC02100	2	1～4	講義	*
		GEC02110	2	1～4	講義	
	GEC02140	2	1～4	講義	* ※ (1)	
	GEC02150	2	1～4	講義	※ (1)	
	GEC02160	2	1～4	講義		
	実践	GEC01030	2	1～4	演習	
GEC01060		4	1	演習	* ※ (4)	
GEC01070		4	1	演習	* ※ (4)	

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
(D) 自然と環境	講義	GED02010 地球の自然史	2	1～4	講義	
		GED02020 環境論	2	1～4	講義	
		GED02030 人間と環境	2	1～4	講義	
		GED02040 数学の世界	2	1～4	講義	
		GED02050 自然と生活のなかの物理	2	1～4	講義	
		GED02060 化学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02070 生物の進化	2	1～4	講義	
		GED02080 生物学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02090 科学と歴史	2	1～4	講義	
		GED02100 先進の科学技術	2	1～4	講義	
		GED02110 Global Environmental Issues	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GED02120 Introduction to Human Geography	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GED01010 武蔵・環境フィールドワーク	2	1～4	演習	
		GED01020 サイエンスラボ集中講座 A	2	1～4	演習	
		GED01030 サイエンスラボ集中講座 B	2	1～4	演習	
		GED01050 サイエンスラボ講座 (物理学) A	2	1～4	演習	
		GED01060 サイエンスラボ講座 (物理学) B	2	1～4	演習	
		GED01070 サイエンスラボ講座 (化学) A	2	1～4	演習	
		GED01080 サイエンスラボ講座 (化学) B	2	1～4	演習	
GED01090 サイエンスラボ講座 (生物学) A		2	1～4	演習		
GED01100 サイエンスラボ講座 (生物学) B		2	1～4	演習		
GED01040 Mathematics and Statistics (a)		4	1	演習	* ※ (4)	
GED01110 Pure Mathematics (a)	4	1	演習	* ※ (4)		
(E) 心と体	講義	GEE02010 こころの科学と健康	2	1～4	講義	
		GEE02020 臨床心理学と人間理解	2	1～4	講義	
		GEE02030 スポーツと健康の科学	2	1～4	講義	
		GEE02040 スポーツの哲学	2	1～4	講義	
		GEE02050 スポーツの歴史と文化	2	1～4	講義	
		GEE02060 スポーツの社会環境	2	1～4	講義	
		GEE02070 スポーツの心理学	2	1～4	講義	
		GEE02080 Introduction to Personal Health and Wellness	2	1～4	講義	※ (1)
	実践	GEE01010 心理学ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE01020 アダプテッドスポーツ・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE06010 スポーツ実践 1 (バレーボール)	1	1～4	実技	
		GEE06020 スポーツ実践 2 (バスケットボール)	1	1～4	実技	
		GEE06030 スポーツ実践 3 (ファンランニング)	1	1～4	実技	*
		GEE06040 スポーツ実践 4 (フットサル)	1	1～4	実技	
		GEE06050 スポーツ実践 5 (バドミントン)	1	1～4	実技	
		GEE06060 スポーツ実践 6 (卓球)	1	1～4	実技	
		GEE06070 スポーツ実践 7 (アドバンスゴルフ)	1	1～4	実技	*
		GEE06080 スポーツ実践 8 (ベーシックゴルフ)	1	1～4	実技	
		GEE06090 スポーツ実践 9 (アクアスポーツ)	1	1～4	実技	
GEE06100 スポーツ実践 10 (エアロビクス&フィットネス)	1	1～4	実技			
GEE06110 スポーツ実践 11 (リラクゼーション&ウォーキング)	1	1～4	実技			
GEE06120 スポーツ実践 12 (護身術と柔道)	1	1～4	実技			
GEE06130 スポーツ実践 13 (スキー)	1	1～4	実技	*		
GEE06140 スポーツ実践 14 (スノーボード)	1	1～4	実技	*		
(F) キャリアデザイン	講義	GEF02010 自己理解の哲学	2	1～4	講義	
		GEF02020 キャリアデザイン論 A	2	1～4	講義	
		GEF02030 キャリアデザイン論 B	2	1～4	講義	
		GEF22010 キャリア対策科目	2	2～4	講義	
		GEF02040 ライフサイクルと生涯学習	2	1～4	講義	
		GEF02050 心理学と社会	2	1～4	講義	
		GEF02060 Career Design in a Global Age	2	1～4	講義	※ (1)
		GEF02070 リーダーシップ論	2	1～4	講義	
	実践	GEF21010 キャリアデザイン演習	2	2～4	演習	
		GEF06010 海外フィールド実習	1	1～4	実習	*
		GEF01040 Economics (a)	4	1	演習	※ (4)
		GEF31010 インターンシップ特講	1	3・4	演習	
		GEF36010 インターンシップ	1	3・4	実習	
GEF01050 リーダーシップ実践	2	1～4	演習			

注意事項

- ※ (1) 授業で用いられる主要言語は英語です。授業内容をシラバスでよく確認したうえで、履修を決定してください。
- ※ (2) 原則として社会学部のグローバル・データサイエンスコース所属者の履修を優先します。
- ※ (3) 原則として国際教養学部グローバルスタディーズ専攻の学生の履修を優先します。
- ※ (4) PDP 科目となります。履修にあたり、IELTS overall 5.5 以上 (各項目 5.0 以上) の取得および、ロンドン大学への登録が必要となります。これらの科目は週 2 回、英語で行われます。

2. 外国語科目

[必修外国語]

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN16010	English I [RW]	1	1	実習(外国語)	必要数:4 授業4 単位
LEN16010	English I [SL]	1	1	実習(外国語)	必要数:2 授業2 単位
LEN26010	English II [RW]	1	2	実習(外国語)	必要数:4 授業4 単位
LEN26010	English II [SL]	1	2	実習(外国語)	必要数:2 授業2 単位

[選択外国語]

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN26011	ブラクティカル・イングリッシュ1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26012	ブラクティカル・イングリッシュ2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26021	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26022	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26031	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ1	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26032	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ2	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26041	ディスカッション・ディベート英語1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26042	ディスカッション・ディベート英語2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26051	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ1	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26052	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ2	1	1~4	実習(外国語)	*
LEN26061	ビジネス・コミュニケーション英語1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26062	ビジネス・コミュニケーション英語2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26071	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26072	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ2	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26081	TOEIC 対策英語1	1	1~4	実習(外国語)	
LEN26082	TOEIC 対策英語2	1	1~4	実習(外国語)	
LGE16031	ドイツ語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LGE16032	ドイツ語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LGE26021	ドイツ語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LGE26022	ドイツ語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*
LGE26031	ドイツ語コミュニケーション1	1	2~4	実習(外国語)	*
LGE26032	ドイツ語コミュニケーション2	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR16031	フランス語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LFR16032	フランス語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LFR26021	フランス語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR26022	フランス語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR26031	フランス語コミュニケーション1	1	2~4	実習(外国語)	*
LFR26032	フランス語コミュニケーション2	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA16031	イタリア語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LIA16032	イタリア語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LIA26011	イタリア語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA26012	イタリア語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA26021	イタリア語コミュニケーション1	1	2~4	実習(外国語)	*
LIA26022	イタリア語コミュニケーション2	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU16011	ロシア語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LRU16012	ロシア語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LRU26011	ロシア語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU26012	ロシア語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU26021	ロシア語コミュニケーション1	1	2~4	実習(外国語)	*
LRU26022	ロシア語コミュニケーション2	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP16031	スペイン語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LSP16032	スペイン語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LSP26021	スペイン語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP26022	スペイン語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP26031	スペイン語コミュニケーション1	1	2~4	実習(外国語)	*
LSP26032	スペイン語コミュニケーション2	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH16031	中国語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LCH16032	中国語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LCH26021	中国語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH26022	中国語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH26031	中国語コミュニケーション1	1	2~4	実習(外国語)	*
LCH26032	中国語コミュニケーション2	1	2~4	実習(外国語)	*
LKO16031	韓国・朝鮮語入門1	1	1~4	実習(外国語)	
LKO16032	韓国・朝鮮語入門2	1	1~4	実習(外国語)	
LKO26021	韓国・朝鮮語中級1	1	2~4	実習(外国語)	*
LKO26022	韓国・朝鮮語中級2	1	2~4	実習(外国語)	*

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LKO26031	韓国・朝鮮語コミュニケーション1	1	2～4	実習(外国語)	*
LKO26032	韓国・朝鮮語コミュニケーション2	1	2～4	実習(外国語)	*
LEN06010	外国語現地実習(英語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LEN06020	外国語現地実習(英語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LGE06010	外国語現地実習(ドイツ語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LGE06020	外国語現地実習(ドイツ語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LFR06010	外国語現地実習(フランス語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LFR06020	外国語現地実習(フランス語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LCH06010	外国語現地実習(中国語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LCH06020	外国語現地実習(中国語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LKO06010	外国語現地実習(韓国・朝鮮語)1	2	1～4	実習(外国語)	
LKO06020	外国語現地実習(韓国・朝鮮語)2	2	1～4	実習(外国語)	
LJA16020	日本語(コンプリートビギナー)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA16040	日本語(入門)	1	1～4	実習(外国語)	* 留学生のみ卒業要件に含む
LJA26010	日本語(初級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA26030	日本語(初中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA36010	日本語(中級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む
LJA46010	日本語(上級)	1	1～4	実習(外国語)	留学生のみ卒業要件に含む

3. 専門科目

[専攻基礎科目]

◇学部共通科目

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
HST12010	Introduction to Global History 1	2	1～4	講義	
HST12020	Introduction to Global History 2	2	1～4	講義	
IRL12010	Transnational Issues 1	2	1～4	講義	
IRL12020	Transnational Issues 2	2	1～4	講義	
IRL12030	Understanding Foreign Affairs and the Global Economy	2	1～4	講義	
OTH11010	Introduction to Critical Thinking	2	1～4	演習	
LEN16010	Language Proficiency Test Preparation 1	1	1～4	実習	
LEN16020	Language Proficiency Test Preparation 2	1	1～4	実習	
LEN26010	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 1	1	2～4	実習	
LEN26020	Language Proficiency Test Preparation (Intermediate) 2	1	2～4	実習	
LEN16030	Intensive English Proficiency Test Practicum A	2	1～4	実習	
LEN16040	Intensive English Proficiency Test Practicum B	2	1～4	実習	
LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	
LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	
GLS16010	Global Service Learning A1	1	1～4	実習	
GLS16020	Global Service Learning A2	1	1～4	実習	
GLS16030	Global Service Learning B1	2	1～4	実習	
GLS16040	Global Service Learning B2	2	1～4	実習	
GLS16050	Global Service Learning C1	4	1～4	実習	
GLS16060	Global Service Learning C2	4	1～4	実習	

◇グローバルスタディーズ専攻科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
SEM11010	Global Studies 1st-Year Seminar 1	2	1	演習	
SEM11020	Global Studies 1st-Year Seminar 2	2	1	演習	

【選択科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
GLS12010	Survey of Global Studies 1	2	1	講義	
GLS12020	Survey of Global Studies 2	2	1	講義	
GLS12030	Survey of Transcultural Studies 1	2	1	講義	
GLS12040	Survey of Transcultural Studies 2	2	1	講義	
LEN16070	Language Learning Strategies 1	1	1～4	実習	
LEN16080	Language Learning Strategies 2	1	1～4	実習	
LEN16090	English Performance 1	1	1～4	実習	*
LEN16100	English Performance 2	1	1～4	実習	*
LEN26030	Translation Interpretation Practicum 1	1	2～4	実習	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
LEN26040	Translation Interpretation Practicum 2	1	2～4	実習	
LEN26050	Creative Writing Workshop 1	1	2～4	実習	*
LEN26060	Creative Writing Workshop 2	1	2～4	実習	*
LEN26070	Academic Presentation Skills 1	1	2～4	実習	*
LEN26080	Academic Presentation Skills 2	1	2～4	実習	*
LEN26090	Academic Writing Workshop 1	1	2～4	実習	*
LEN26100	Academic Writing Workshop 2	1	2～4	実習	*
MCC26010	Digital Media Training (Intermediate) 1	1	2～4	実習	*
MCC26020	Digital Media Training (Intermediate) 2	1	2～4	実習	*
ANT26010	Global Research Skills 1	1	2～4	実習	*
ANT26020	Global Research Skills 2	1	2～4	実習	*

◇経済経営学専攻科目

【選択科目】（すべて専攻指定科目に含まれる）

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO12010	Mathematics and Statistics (b-1)	1	1～4	講義	
ECO22010	Mathematics and Statistics (b-2)	1	2～4	講義	
STA12010	Introduction to Statistics 1	1	1～4	講義	
STA22010	Introduction to Statistics 2	1	2～4	講義	
ECO12020	Economics (b-1)	1	1～4	講義	
ECO22020	Economics (b-2)	1	2～4	講義	
ACC12010	Accounting and Finance (b-1)	1	1～4	講義	
ACC22010	Accounting and Finance (b-2)	1	2～4	講義	
POL12010	International Relations (b-1)	1	1～4	講義	*
POL22010	International Relations (b-2)	1	2～4	講義	*
POL12020	Politics (b-1)	1	1～4	講義	*
POL22020	Politics (b-2)	1	2～4	講義	*
ECO12030	Foundation of Economics	2	1～4	講義	*
ECO12040	Mathematics for Economics	2	1～4	講義	
ACC12020	Introduction to Accounting	2	1～4	講義	
POL12030	Foundations of Political Science	2	1～4	講義	
MAN12010	Introduction to Management	2	1～4	講義	
STA12020	Data Analysis: Techniques and Methods	2	1～4	講義	
ECO12130	Pure Mathematics (b-1)	1	1～4	講義	*
ECO22320	Pure Mathematics (b-2)	1	2～4	講義	*

[専攻専門科目]

◇学部共通科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
THE41010	Capstone Project Seminar	2	4	演習	
THE41020	Capstone Project	4	4	演習	

【選択科目】（すべて専攻指定科目に含まれる）

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22030	Introduction to Economics (a)	4	2～4	講義	原則 EM 専攻学生の履修を優先する

◇グローバルスタディーズ専攻科目

【必修科目】

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
THE41030	Capstone Project Pre-Seminar	2	4	演習	

【選択科目】

分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
Global Relations	IRL22010	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 1	2	2～4	講義	
	IRL22020	Topics in Foreign Policy and Diplomacy 2	2	2～4	講義	
	GLS22010	Survey of Futures Studies 1	2	2～4	講義	
	GLS22020	Survey of Futures Studies 2	2	2～4	講義	
	POL32060	Survey of Comparative Politics 1	2	2～4	講義	*
	POL32070	Survey of Comparative Politics 2	2	2～4	講義	*
	GLS32010	Global Civics 1	2	2～4	講義	*
	GLS32020	Global Civics 2	2	2～4	講義	*
	POL32080	Survey of Political Ideas 1	2	2～4	講義	*
	POL32090	Survey of Political Ideas 2	2	2～4	講義	*
Global Communication Studies	COM22010	Communication Studies 1	2	2～4	講義	
	COM22020	Communication Studies 2	2	2～4	講義	
	LNG22010	Second Language Studies 1	2	2～4	講義	
	LNG22020	Second Language Studies 2	2	2～4	講義	
	LNG32010	World Englishes 1	2	2～4	講義	*
	LNG32020	World Englishes 2	2	2～4	講義	*
	COM32010	Media Communications 1	2	2～4	講義	*
	COM32020	Media Communications 2	2	2～4	講義	*
	LNG32030	Language & Communication Barriers 1	2	2～4	講義	*
	LNG32040	Language & Communication Barriers 2	2	2～4	講義	*
Global Cultural Studies	COM32030	Translation & Interpretation Studies 1	2	2～4	講義	*
	COM32040	Translation & Interpretation Studies 2	2	2～4	講義	*
	CST22010	Cultural Representations 1	2	2～4	講義	
	CST22020	Cultural Representations 2	2	2～4	講義	
	LIT22010	Global Literatures in English 1	2	2～4	講義	
	LIT22020	Global Literatures in English 2	2	2～4	講義	
	JPS22010	Japanese Studies 1	2	2～4	講義	
	JPS22020	Japanese Studies 2	2	2～4	講義	
	JPS32010	Topics in Japanese Culture 1	2	2～4	講義	*
	JPS32020	Topics in Japanese Culture 2	2	2～4	講義	*
Study Abroad	HST32010	Japanese History in Global Perspective 1	2	2～4	講義	*
	HST32020	Japanese History in Global Perspective 2	2	2～4	講義	*
	HST32030	Transnational Cultures 1	2	2～4	講義	*
	HST32040	Transnational Cultures 2	2	2～4	講義	*
	LIT32010	Diversity in Stories and Societies 1	2	2～4	講義	*
	LIT32020	Diversity in Stories and Societies 2	2	2～4	講義	*
	GLS32030	Study Abroad	2	2～4	講義	
	ゼミ科目	SEM21020	Global Studies Seminar 1	2	2～4	演習
SEM21030		Global Studies Seminar 2	2	2～4	演習	

授業科目の履修・履修の手引き

グローバルスタディーズ専攻

◇経済経営学専攻科目

【選択科目】(すべて専攻指定科目に含まれる)

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ACC22020	Principles of Accounting (a)	4	2～4	講義	
ACC22030	Principles of Accounting (b-1)	1	2～4	講義	
ACC32010	Principles of Accounting (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22040	Mathematics 1 and Statistics 1 (a)	4	2～4	講義	
ECO22050	Mathematics 1 and Statistics 1 (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32010	Mathematics 1 and Statistics 1 (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22080	Introduction to Economics (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32030	Introduction to Economics (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22090	Microeconomics (a)	4	2～4	講義	
ECO22100	Microeconomics (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32040	Microeconomics (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22110	Macroeconomics (a)	4	2～4	講義	
ECO22120	Macroeconomics (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32050	Macroeconomics (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22130	Intermediate Macroeconomics 1	1	2～4	講義	
ECO32060	Intermediate Macroeconomics 2	1	3・4	講義	

授業科目の履修・履修の手引き

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	
ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3・4	講義	
ECO22170	Topics in Economics 1	1	1～4	講義	*
ECO32090	Topics in Economics 2	1	2～4	講義	*
ECO22180	International Economics (a)	4	2～4	講義	
ECO22190	International Economics (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32100	International Economics (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	
ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	
ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3・4	講義	
ECO22220	Development Economics 1	1	2～4	講義	
ECO32120	Development Economics 2	1	3・4	講義	
ECO22230	Trade Economics	2	2～4	講義	*
ECO22240	International Finance	2	2～4	講義	*
MAN22010	Industrial Organization	2	2～4	講義	
ECO22250	Environmental Economics 1	1	2～4	講義	
ECO32130	Environmental Economics 2	1	3・4	講義	
MAN22020	Business and Management in a Global Context (a)	4	2～4	講義	
MAN22030	Business and Management in a Global Context (b-1)	1	2～4	講義	
MAN32010	Business and Management in a Global Context (b-2)	1	3・4	講義	
MAN22040	Core Management Concepts (a)	4	2～4	講義	
MAN22050	Core Management Concepts (b-1)	1	2～4	講義	
MAN32020	Core Management Concepts (b-2)	1	3・4	講義	
MAN22060	Business and Society	2	2～4	講義	
MAN22070	Leadership and Organization 1	1	2～4	講義	
MAN32030	Leadership and Organization 2	1	3・4	講義	
MAN22080	Topics in Management 1	1	1～4	講義	*
MAN32040	Topics in Management 2	1	2～4	講義	*
MAN22090	Organisation Theory (a)	4	2～4	講義	
MAN22100	Organisation Theory (b-1)	1	2～4	講義	
MAN32050	Organisation Theory (b-2)	1	3・4	講義	
MAN22110	Human Resource Management (a)	4	2～4	講義	
MAN22120	Human Resource Management (b-1)	1	2～4	講義	
MAN32060	Human Resource Management (b-2)	1	3・4	講義	
MAN22130	Principles of Marketing (a)	4	2～4	講義	*
MAN22140	Principles of Marketing (b-1)	1	2～4	講義	*
MAN32070	Principles of Marketing (b-2)	1	3・4	講義	*
MAN22150	Organizational Behavior 1	1	2～4	講義	
MAN32080	Organizational Behavior 2	1	3・4	講義	
POL22030	Introduction to International Relations (a)	4	2～4	講義	*
POL22040	Introduction to International Relations (b-1)	1	2～4	講義	*
POL32010	Introduction to International Relations (b-2)	1	3・4	講義	*
POL22050	International Political Economy (a)	4	2～4	講義	
POL22060	International Political Economy (b-1)	1	2～4	講義	
POL32020	International Political Economy (b-2)	1	3・4	講義	
POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	*
POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	*
POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3・4	講義	*
POL22090	Comparative Politics 1	1	2～4	講義	
POL32040	Comparative Politics 2	1	3・4	講義	
POL22100	Topics in Politics and International Relations 1	1	1～4	講義	*
POL32050	Topics in Politics and International Relations 2	1	2～4	講義	*
STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	
STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	
STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3・4	講義	
SEM21010	Economics and Management Seminar 1 (a)	1	2	演習	原則 EM 専攻学生の履修を優先する
SEM31010	Economics and Management Seminar 1 (b)	1	3	演習	原則 EM 専攻学生の履修を優先する
SEM31020	Economics and Management Seminar 2	2	3	演習	原則 EM 専攻学生の履修を優先する
SEM31030	Economics and Management Seminar 3 (a)	1	3	演習	原則 EM 専攻学生の履修を優先する
SEM41010	Economics and Management Seminar 3 (b)	1	4	演習	原則 EM 専攻学生の履修を優先する
ECO22330	Mathematical Methods (a)	4	2～4	講義	*
ECO22340	Mathematical Methods (b-1)	1	2～4	講義	*
ECO32140	Mathematical Methods (b-2)	1	3～4	講義	*
ECO22350	Introduction to Mathematical Statistics (a)	4	2～4	講義	*

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22360	Introduction to Mathematical Statistics (b-1)	1	2～4	講義	*
ECO32150	Introduction to Mathematical Statistics (b-2)	1	3～4	講義	*
MAN22170	Statistical Methods for Market Research (a)	4	2～4	講義	*
MAN22180	Statistical Methods for Market Research (b-1)	1	2～4	講義	*
MAN32090	Statistical Methods for Market Research (b-2)	1	3～4	講義	*
ISC22010	Programming for Data Science (a)	4	2～4	講義	*
ISC22020	Programming for Data Science (b-1)	1	2～4	講義	*
ISC32010	Programming for Data Science (b-2)	1	3～4	講義	*
ISC22030	Machine Learning (a)	4	2～4	講義	*
ISC22040	Machine Learning (b-1)	1	2～4	講義	*
ISC32020	Machine Learning (b-2)	1	3～4	講義	*
ECO22370	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (a)	4	2～4	講義	*
ECO22380	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (b-1)	1	2～4	講義	*
ECO32160	Advanced Statistics: Distribution Theory and Statistical Inference (b-2)	1	3～4	講義	*
ECO22390	Monetary Economics (a)	4	2～4	講義	*
ECO22400	Monetary Economics (b-1)	1	2～4	講義	*
ECO32170	Monetary Economics (b-2)	1	3～4	講義	*
ECO22410	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (a)	4	2～4	講義	*
ECO22420	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (b-1)	1	2～4	講義	*
ECO32180	The World Economy: Industrial Revolution to the Present (b-2)	1	3～4	講義	*
ISC12010	Topics in Business Data Science 1	1	1～4	講義	*
ISC12020	Topics in Business Data Science 2	1	1～4	講義	*

〔全学対象専門科目〕（すべて専攻指定科目に含まれる）

◇留学・国際交流関連科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
EAS科目	JPS32040	Japan and International Society	4	2～4	講義	
	AST32160	Studies of Asian Economies	2	2～4	講義	
	AST32150	Politics in Asia	2	2～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	2～4	講義	*
	JPS32030	Survey of Japanese Literature	4	2～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	2～4	講義	*
	AST32170	Traditional Arts of Asia	2	2～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Asia	2	2～4	講義	*
	JPS31010	Seminar in Entrepreneurship	2	2～4	演習	
	AST32040	Comparative Perspectives on Asian Societies	4	2～4	講義	*
	AST32050	Comparative Cultures and Histories	4	2～4	講義	*
	AST32070	Asian Philosophies & Thought	4	2～4	講義	*
	AST32080	Survey in Comparative Literatures	2	2～4	講義	*
	AST32060	Globalization and Asia	4	2～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in a Global Context	4	2～4	講義	
	AST32030	Topics in Global Business	4	2～4	講義	
	AST32020	Topics in Technology & Society	2	2～4	講義	
	AST31020	Seminar in Visual Cultures	2	2～4	演習	
	AST32010	Special Topics in Global Asia	2	2～4	講義	*
	AST32090	Survey of Global Media & Communication	2	2～4	講義	
	AST32100	Topics in Gender & Sexuality	4	2～4	講義	
	AST32110	Survey of Identities in Asia	4	2～4	講義	
	AST31010	Seminar in Global Asia Issues	2	2～4	演習	*
	AST32120	Global Asia in the 21st Century	4	2～4	講義	
	AST32130	Survey of Global Issues	2	2～4	講義	
JPS31020	Fieldwork in Japan	2	2～4	演習		

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学準備講座	IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1～4	演習	
	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	2～4	講義	*
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	2～4	講義	*
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	2～4	講義	*
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	2～4	講義	*
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
	IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義	
	IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義	
	LED06041	留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
	LED06042	留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
	LED06051	留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
	LED06052	留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
	GES26410	ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
	GES26420	ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
	FRS26410	フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
	FRS26420	フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
	LED06061	中国語論述実習 1	1	2～4	実習	*
	LED06062	中国語論述実習 2	1	2～4	実習	*
	LED06071	韓国・朝鮮語論述実習 1	1	2～4	実習	*
	LED06072	韓国・朝鮮語論述実習 2	1	2～4	実習	*
	LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	
LED06013	イングリッシュ・サマースクール 1	1	1～4	実習		
LED06014	イングリッシュ・サマースクール 2	1	1～4	実習		

※ 留学準備講座で備考欄に記載がない科目は英語による授業となります。

◇プロジェクト科目・副専攻科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
プロジェクト科目	CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	2～4	演習	
副専攻科目	SEM31040	副専攻ゼミナール 1	2	3～4	演習	
	SEM31050	副専攻ゼミナール 2	2	3～4	演習	

◇経済学部提供科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
経済学と現代経済	ECO22370	産業組織論 1	2	3・4	講義	
	ECO22380	産業組織論 2	2	3・4	講義	
	ECO22440	西洋経済史 1	2	3・4	講義	
	ECO22450	西洋経済史 2	2	3・4	講義	
	ECO32030	日本経済史 1	2	3・4	講義	
	ECO32040	日本経済史 2	2	3・4	講義	
	ECO22640	労働経済 1	2	3・4	講義	
	ECO22650	労働経済 2	2	3・4	講義	
	ビジネス	MAN22130	国際経営論	2	3・4	講義
MAN22150		人事管理論 1	2	3・4	講義	
MAN22160		人事管理論 2	2	3・4	講義	
デザイン	MAN12040	経営統計学	2	3・4	講義	
企業会計	ACC22070	企業法	2	3・4	講義	
	ACC22080	財務会計論 1	2	3・4	講義	
	ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
	ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義	

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
金融	FIN22010	ファイナンス 1	2	3・4	講義	
	FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義	
	FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義	
	FIN22050	証券市場論 1	2	3・4	講義	
	FIN22060	証券市場論 2	2	3・4	講義	
	FIN22030	財務報告論 1	2	2～4	講義	
	FIN22040	財務報告論 2	2	2～4	講義	
	FIN32030	金融法 1	2	3・4	講義	

◇人文学部提供科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
比較文化と異文化交流	BAS12010	観光文化論 (英米) 1	2	2～4	講義	*
	BAS12020	観光文化論 (英米) 2	2	2～4	講義	*
	LIT02390	比較文学論 (日欧)	2	2～4	講義	*
	PHI02370	比較思想 (日欧)	2	2～4	講義	*
	OTH02040	芸術の科学	2	1～4	講義	
欧米の文化 (言語・文学)	LNG12030	英語学概論 1	2	2～4	講義	
	LNG12040	英語学概論 2	2	2～4	講義	
	LED12010	英語教育学 1	2	2～4	講義	
	LED12020	英語教育学 2	2	2～4	講義	
	LNG12010	異文化コミュニケーション論 1	2	2～4	講義	*
	LNG12020	異文化コミュニケーション論 2	2	2～4	講義	*
	LIT12010	アメリカの文学 1	2	2～4	講義	
	LIT12020	アメリカの文学 2	2	2～4	講義	
	LIT12030	イギリスの文学 1	2	2～4	講義	*
	LIT12040	イギリスの文学 2	2	2～4	講義	*
	LIT12050	英語圏文学入門 1	2	2～4	講義	*
	LIT12060	英語圏文学入門 2	2	2～4	講義	*
	LIT02310	ドイツ文学史 1	2	2～4	講義	*
	LIT02320	ドイツ文学史 2	2	2～4	講義	*
	LIT02330	フランス文学史 1	2	2～4	講義	*
LIT02340	フランス文学史 2	2	2～4	講義	*	
LIT02350	ヨーロッパ古典文学	2	2～4	講義	*	
芸術・思想・学教 欧米の文化	PHI12010	英米の思想 1	2	2～4	講義	*
	PHI12020	英米の思想 2	2	2～4	講義	*
欧米の歴史と現在	HST12010	アメリカ史 1	2	2～4	講義	*
	HST12020	アメリカ史 2	2	2～4	講義	*
	HST12030	イギリス史 1	2	2～4	講義	*
	HST12040	イギリス史 2	2	2～4	講義	*
	AMS12010	アメリカ文化論 1	2	2～4	講義	*
	AMS12020	アメリカ文化論 2	2	2～4	講義	*
	BR512010	イギリス文化論 1	2	2～4	講義	*
	BR512020	イギリス文化論 2	2	2～4	講義	*
東アジアの文化と社会	PHI02650	中国思想史 1	2	2～4	講義	*
	PHI02660	中国思想史 2	2	2～4	講義	*
	LIT02730	朝鮮文学史 1	2	2～4	講義	*
	LIT02740	朝鮮文学史 2	2	2～4	講義	*
	KOS02730	朝鮮文化論 1	2	2～4	講義	*
	KOS02740	朝鮮文化論 2	2	2～4	講義	*
日本の歴史と文化	LNG02610	日本の言語文化 1	2	2～4	講義	
	LNG02620	日本の言語文化 2	2	2～4	講義	
	LIT02610	日本古典文学史 1	2	2～4	講義	
	LIT02620	日本古典文学史 2	2	2～4	講義	
	LIT02630	日本近現代文学史 1	2	2～4	講義	
	LIT02640	日本近現代文学史 2	2	2～4	講義	
	PHI02610	日本思想史 1	2	2～4	講義	*
	PHI02620	日本思想史 2	2	2～4	講義	*
	HST02610	日本服飾文化史 1	2	2～4	講義	
	HST02620	日本服飾文化史 2	2	2～4	講義	
	HST02630	日本建築史 1	2	2～4	講義	
	HST02640	日本建築史 2	2	2～4	講義	
	HST02670	日本美術工芸史 1	2	2～4	講義	
	HST02680	日本美術工芸史 2	2	2～4	講義	
	JPS02630	日本の身体文化 1	2	2～4	講義	*
	JPS02640	日本の身体文化 2	2	2～4	講義	*

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本の歴史と文化	HST02690	日本芸能史 1	2	2～4	講義	*
	HST02700	日本芸能史 2	2	2～4	講義	*
	AST02610	琉球文化論 1	2	2～4	講義	
	AST02620	琉球文化論 2	2	2～4	講義	
	FOL02610	日本民俗史 1	2	2～4	講義	
	FOL02620	日本民俗史 2	2	2～4	講義	
	FOL02630	民俗宗教論 1	2	2～4	講義	*
	FOL02640	民俗宗教論 2	2	2～4	講義	*
	HST02650	日本文化史 1	2	2～4	講義	*
	HST02660	日本文化史 2	2	2～4	講義	*
	HST21630	日本文化史演習 1	2	2～4	演習	*
	HST21640	日本文化史演習 2	2	2～4	演習	*
人間科学と環境	OTH02010	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	OTH02020	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	OTH02070	スポーツ身体論	2	1～4	講義	*
	ENV12310	地球と宇宙のフロンティア	2	1～4	講義	
	ENV02320	都市環境論	2	1～4	講義	
	OTH02060	生物学のフロンティア	2	1～4	講義	
	OTH02050	生物多様性の科学	2	1～4	講義	

◇社会学部提供科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会学部 方法科目	ISC24020	コンピューティング応用 B	2	2～4	講義	
	ISC24030	コンピューティング応用 C	2	2～4	講義	*
	ISC24050	プログラミング基礎 A	2	2～4	講義	*
	ISC24060	プログラミング基礎 B	2	2～4	講義	*
	ISC24070	プログラミング応用 A	2	2～4	講義	*
	ISC24080	プログラミング応用 B	2	2～4	講義	*
	ISC14020	データサイエンス基礎	2	2～4	講義	
	ISC24090	データサイエンス応用	2	3・4	講義	
	ISC34010	ビッグデータ解析方法論	2	2～4	講義	*
	ISC34030	定量データ分析方法論	2	2～4	講義	*
	STA24020	社会統計学 1	2	2～4	講義	
	STA24030	社会統計学 2	2	2～4	講義	
	社会問題と エンパワーメント	SOC33020	教育社会学	2	3・4	講義
文化と アイデンティティ	SOC33100	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義	*
国際社会と ネットワーク	SOC33200	グローバリゼーションの社会学	2	3・4	講義	*
	SOC33210	社会運動論	2	3・4	講義	*
メディアコミュ ニケーション	SOC33280	音楽文化の社会学	2	3・4	講義	*
パブリックコミュ ニケーション	MCC33090	NPO・NGO とメディア	2	3・4	講義	*
	MCC33150	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
メディア プロデューズ	MCC33210	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	MCC33280	知とデータ	2	3・4	講義	*
	MCC33240	データ社会のガバナンス	2	3・4	講義	*
社会学部特講	SOC35040	ホットトピック特別講義	2	3・4	講義	*
	ISC35010	データサイエンス特別講義	2	3・4	講義	*

◇学芸員・教職課程関連科目

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
学芸員課程関連科目	CTP02020	博物館概論	2	1～4	講義	
	CTP02040	博物館資料論	2	1～4	講義	
	CTP02030	博物館経営論	2	1～4	講義	
	CTP02070	博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	
	CTP02050	博物館資料保存論	2	1～4	講義	
	CTP02060	博物館展示論	2	1～4	講義	
	CTP02010	生涯学習概論	2	1～4	講義	
	教職の教科に関する概説科目	TCP12010	日本史概説	2	1～4	講義
TCP12020		外国史概説	2	1～4	講義	
TCP12030		法学概説（国際法を含む）	2	1～4	講義	
TCP12040		政治学概説（国際政治を含む）	2	1～4	講義	
TCP12050		経済学概説（国際経済を含む）	2	1～4	講義	
TCP12060		社会学概説	2	1～4	講義	
TCP12070		地誌概説	2	1～4	講義	
TCP12080		人文地理学概説	2	1～4	講義	
TCP12090		自然地理学概説	2	1～4	講義	
TCP12100		倫理学概説	2	1～4	講義	
TCP12110		宗教学概説	2	1～4	講義	
TCP12120		哲学概説	2	1～4	講義	
TCP12130		心理学概説	2	1～4	講義	

8. グローバルスタディーズ専攻 Capstone Project

「Capstone Project」とは本専攻や留学での学修の総まとめとして、4年次に1年をかけておこなう研究プロジェクトです。Capstoneの原義は、石造りの壁や門、あるいはピラミッドの頂点に置かれる石のことですが、教育の文脈では、これまでの学びの総仕上げとしておこなう実践的な研究活動を意味します。

グローバルスタディーズは学際的な学問分野であり、Capstone Projectは多様性に富むように設計されています。4年間の総まとめとして各自が設定したテーマに基づいて最終目標を定め、自主的に取り組みます。

1. 履修条件

「Capstone Project」、「Capstone Project Pre-Seminar」および「Capstone Project Seminar」を履修するには、以下の条件を全て満たしている必要があります。

- ① 外国語科目の必修外国語（英語 12 単位）を修得していること
- ② 専攻基礎科目の必修 4 単位（「Global Studies 1st-Year Seminar 1」「Global Studies 1st-Year Seminar 2」）を修得していること
- ③ 「Survey of Global Studies 1」「Survey of Global Studies 2」「Survey of Transcultural Studies 1」「Survey of Transcultural Studies 2」（各 2 単位）の中から 4 単位以上を修得していること
- ④ 「Global Studies Seminar1」または「Global Studies Seminar2」（各 2 単位）を 4 単位修得していること

【注意】

- ・ 英語で Capstone Project に取り組むためには、IELTS アカデミックモジュールオーバーオール 6.5 またはそれと同等のスコアが必要です。（スコアに達成していない場合は、Academic Supervisor（指導教授）の書面による同意が必要となります）
- ・ 4年間で卒業するためには、留学時の修得単位を武蔵大学の単位として認定したものも含め、3年次終了までに 76 単位以上修得している必要があります。

2. 概要

(1) 準備について

Capstone Project に取り組むための具体的な準備作業は 3 年次秋学期から開始します。各自がテーマを決めるとともに、個別面談を経て Capstone Project の指導教員が決定され、その指導のもとで準備を始めます。

(2) 履修について

- ・4年次において、Academic Supervisor（指導教授）のもとで「Capstone Project Pre-Seminar」「Capstone Project Seminar」を、本専攻アカデミック・ダイレクターのもとで「Capstone Project」を履修します。すべて事前配当されますので、3Sで確認してください。「Capstone Project Pre-Seminar」「Capstone Project Seminar」では、プロジェクトを完成させるための過程が評価の中心となり、「Capstone Project」の成績は完成したプロジェクトの成果に基づいて評価されます。授業の進め方については授業担当者に確認してください。
- ・Capstone Project 関連の提出物を提出する際には事前に Academic Supervisor（指導教授）とよく相談してください。
- ・4年次春学期に協定留学または認定留学中の場合は、特例として、4年次秋学期に「Capstone Project Pre-Seminar」「Capstone Project Seminar」の同時履修を認めます。希望する場合は、留学前に Academic Supervisor（指導教授）に相談の上、了承を得てください。また、帰国後は速やかに教務課にて手続きを行ってください。

(3) Capstone Project の形式

Capstone Project は、3つの基本的なカテゴリーのいずれかに分類されます。3つのカテゴリーとは、(1) 学術論文、(2) ポートフォリオプロジェクト、(3) アドボカシーキャンペーンです。いずれの形式においてもグローバルスタディーズの研究領域に関するトピックを取り上げ、先行研究を参考に独自の考えを導き出すことが重要です。また、Capstone Project Symposium で1つのプロジェクトとして発表できるように、十分にまとまっていなければなりません。詳細は「Capstone Project Manual」（別途公開）を参照してください。

3. Capstone Project の提出

Capstone Project は、プロジェクト内容に合わせ、定められた形式に従いながら必要部数を作成し、定められた日の時間までに提出します。提出期限は公平性の確保のため厳格に定められており、原則としてそれ以降は受理できないので厳守してください。

【注意】

診断書や証明書等を提出しうる学校感染症等の急病、不慮の事故、不測の事態などによって締め切り日時までの本人による提出が困難な場合、または提出できなかった場合には、速やかに教務課に申し出て、指示を受けてください。考慮すべき特別の理由があると学部が認めた場合、代理人による提出や締め切り日後の提出を認めることがあります。

9. グローバルスタディーズ専攻 Academic Standing

Academic Standing is determined by the student's GPA and English Proficiency Test results.

The two categories for academic standing are explained below:

1. Good Academic Standing: To be in good academic standing only indicates that a student is achieving at or above minimally acceptable levels. Students are considered to be in good academic standing if they have both a minimum or higher required English test score and a cumulative required GPA at the end of each academic year.
2. Probation: Students are placed on probation if they fail to meet the minimum requirements for good academic standing. In addition to regular guidance and consultation provided by an Academic Supervisor or the Academic Director, students on probation will be required to meet at regular intervals, as specified by an Academic Supervisor or the Academic Director, to develop a plan for improving their academic performance. Additionally, students on probation are required to obtain permission from their Academic Supervisor or the Academic Director, when registering for some courses in Global Studies Program. Please check the syllabus for relevant courses.

The following table indicates the minimum score for Good Academic Standing:

		End of Year 1	End of Year 2	End of Year 3
GPA (通算)		2.0	2.0	2.0
Test score	IELTS	5.5 overall	6.0 overall	6.5 overall
	TOEFL (iBT)	59	78	93

※上記はグローバルスタディーズ専攻の学生に期待される目安であり、2年次必修外国語 (English II) や「Global Studies Seminar 1・2」、Capstone Project を履修するための条件は別途設定されています。履修条件については、必ず「1. グローバルスタディーズ専攻 履修上の留意点」を確認してください。

※ IELTS スコアの提出に関する詳細は、ガイダンスや 3S 掲示で案内するので確認すること。

※ GPA 制度については、履修要項 (共通編) 第 1 章「履修上の基本事項」>「2 成績評価と GPA 制度」を参照すること。

2 専攻共通

1. 留学・国際交流関連科目

1. EAS (East Asian Studies、東アジア研究)

(1) EAS の開講目的

EAS (East Asian Studies) は、受入れ交換留学生を主な対象とした東アジアの国際関係、経済、文化、社会などを総合的に学修する、少人数制の英語による授業です。英語で専門科目を学習する能力のある武蔵大学生の履修を大いに歓迎します。

◇ EAS 科目一覧

科目名	単位	授業と単位
Topics in Global Business	4	週 2 回の授業で 4 単位
Globalization and Asia	4	週 2 回の授業で 4 単位
Japanese History	4	週 2 回の授業で 4 単位
Japanese Culture and Society	4	週 2 回の授業で 4 単位
Survey of Japanese Literature	4	週 2 回の授業で 4 単位
Comparative Perspectives on Asian Societies	4	週 2 回の授業で 4 単位
Comparative Cultures and Histories	4	週 2 回の授業で 4 単位
Japan and International Society	4	週 2 回の授業で 4 単位
Traditional Arts of Asia	2	週 1 回の授業で 2 単位
Modern Arts of Asia	2	週 1 回の授業で 2 単位
Asian Philosophies & Thought	4	週 2 回の授業で 4 単位
Survey in Comparative Literatures	2	週 1 回の授業で 2 単位
Seminar in Visual Cultures	2	週 1 回の授業で 2 単位
Survey of Global Media & Communication	2	週 1 回の授業で 2 単位
Topics in Gender & Sexuality	4	週 2 回の授業で 4 単位
Survey of Identities in Asia	4	週 2 回の授業で 4 単位
Seminar in Global Asia Issues	2	週 1 回の授業で 2 単位
Global Asia in the 21st Century	4	週 2 回の授業で 4 単位
Survey of Global Issues	2	週 1 回の授業で 2 単位
Environmental Issues in a Global Context	4	週 2 回の授業で 4 単位
Special Topics in Global Asia	2	週 1 回の授業で 2 単位
Politics in Asia	2	週 1 回の授業で 2 単位
Studies of Asian Economies	2	週 1 回の授業で 2 単位
Topics in Technology & Society	2	週 1 回の授業で 2 単位
Seminar in Entrepreneurship	2	週 1 回の授業で 2 単位
Fieldwork in Japan	2	週 1 回の授業で 2 単位
日本語 (コンプリートビギナー)	1	週 1 回の授業で 1 単位
日本語 (入門)	1	週 1 回の授業で 1 単位
日本語 (初級)	1	週 1 回の授業で 1 単位
日本語 (初中級)	1	週 1 回の授業で 1 単位
日本語 (中級)	1	週 1 回の授業で 1 単位
日本語 (上級)	1	週 1 回の授業で 1 単位

注 1) 週 2 回の授業はセットで履修して成績評価がおこなわれ、週 1 回だけの授業出席では成績評価は与えられません。

注 2) 「日本語」は、外国語科目の扱いとなります。履修できる学生は、以下に該当する者のみとなります。

ただし、(2)～(5)に関しては当該授業の履修者数が 20 人を超える場合は選考があります。

- (1) 協定留学生、Independent Student
- (2) 「外国高等学校卒業生および帰国生徒対象入学試験」によって入学した学生
- (3) 「外国人学生特別入学試験」によって入学した学生
- (4) 外国の大学から編入学・転入学・学士入学試験によって入学した学生
- (5) 日本以外の学校教育制度による 12 年以上の課程を修了した者（ただし、12 年以上の課程のうち、日本にある外国人学校における在籍期間が 3 年を超えるか、当該学校における日本の中学校・高等学校に相当する在籍期間が 2 年を超える者を除く）。または、これに準ずる者で次の①～②のいずれかに該当する者。
 - ① 外国において、学校教育における 12 年以上の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者（国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア（フランス共和国）については日本国内で取得した場合を含む）。
 - ② 通常の中高等教育の課程の修了までに 12 年を要しない国において、中高等教育の課程を修了した者で、文部科学省の指定する日本の大学に入学するための準備教育課程を修了した者。
- (6) 所属専攻のアカデミック・ダイレクターが外国語科目として日本語の履修を適切と判断した学生

(2) 授業科目の分類

EAS 科目の科目分類は履修要項で確認してください。

(3) 武蔵大学在学生在が EAS 科目を履修する場合の注意

- ① 履修登録前に履修の可否を決める選考はおこないませんが、評価基準が高いため、以下の②、③を熟読の上、各人の判断と責任で履修登録をしてください。
- ② 授業を理解するためには英語圏の大学3年生と同等の英語力と専門知識を必要とします。
- ③ 留学生のペースで授業がおこなわれます。本学在学生在が受講する場合に、本学在學生に合わせてペースやレベルを調整することはありません。
- ④ 科目等履修生（武蔵高校からの科目等履修生を除く）、練馬区特別履修生は、EAS 科目を履修することができません。
- ⑤ 履修登録の際は、履修要項とシラバスを必ず確認してください。

2. 留学準備講座

(1) 留学準備講座の開講目的

留学準備講座は、留学希望の学生を支援するために設置された科目で、開講科目は以下の2種類に分かれます。

- ① 留学に必要な語学力を養成するための授業
- ② 入門的な講義

(2) 開講時期と単位

科目名の末尾に、春学期開講科目の場合は1、秋学期開講科目の場合は2が付されています。春学期開講科目と秋学期開講科目は、名称が同一の場合であっても互いに独立した科目であり、1・2のいずれかのみを履修しても、1・2を連続して履修してもかまいません。1単位科目（上記①）と2単位科目（上記②）があります。なお、イングリッシュ・サマースクール1・2については、どちらも春学期開講科目で、単位認定されるのは1科目分のみです（◆）。

◇ 留学準備講座 科目一覧

科目名	単位	※使用言語	授業と単位
アメリカの社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位
アメリカの社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位
イギリスの社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位
イギリスの社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位
日本の社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位
日本の社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位
現代世界の諸問題1	2	E	週1回の授業で2単位
現代世界の諸問題2	2	E	週1回の授業で2単位
ドイツ語圏の社会と文化1	2	G	週1回の授業で2単位
ドイツ語圏の社会と文化2	2	G	週1回の授業で2単位
フランスの歴史と社会1	2	F	週1回の授業で2単位
フランスの歴史と社会2	2	F	週1回の授業で2単位
中国の社会と文化1	2	C	週1回の授業で2単位
中国の社会と文化2	2	C	週1回の授業で2単位
韓国・朝鮮の社会と文化1	2	K	週1回の授業で2単位
韓国・朝鮮の社会と文化2	2	K	週1回の授業で2単位
インターカルチュラルスキル養成講座1	2	E	週1回の授業で2単位
インターカルチュラルスキル養成講座2	2	E	週1回の授業で2単位
グローバル・リーダーシップ養成講座1	2	E	週1回の授業で2単位
グローバル・リーダーシップ養成講座2	2	E	週1回の授業で2単位
留学入門ゼミナール	2	E	週1回の授業で2単位
グローバル・コミュニケーション1	1	E	週1回の授業で1単位
グローバル・コミュニケーション2	1	E	週1回の授業で1単位
イングリッシュ・サマースクール1◆	1	E	夏季集中授業で1単位
イングリッシュ・サマースクール2◆	1	E	夏季集中授業で1単位
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	E	週1回の授業で1単位
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	E	週1回の授業で1単位
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	E	週1回の授業で1単位
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	E	週1回の授業で1単位

科目名	単位	※使用言語	授業と単位
ドイツ語論述実習 1	1	G	週 1 回の授業で 1 単位
ドイツ語論述実習 2	1	G	週 1 回の授業で 1 単位
フランス語論述実習 1	1	F	週 1 回の授業で 1 単位
フランス語論述実習 2	1	F	週 1 回の授業で 1 単位
中国語論述実習 1	1	C	週 1 回の授業で 1 単位
中国語論述実習 2	1	C	週 1 回の授業で 1 単位
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	K	週 1 回の授業で 1 単位
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	K	週 1 回の授業で 1 単位

※ E：英語 G：ドイツ語 F：フランス語 C：中国語 K：韓国・朝鮮語

◆ イングリッシュ・サマースクール 1・2 の詳細はグローバル教育センターにお問い合わせください。

(3) 授業科目の分類

留学準備講座の科目分類は履修要項で確認してください。

(4) 留学準備講座を履修する場合の注意

- ① 留学準備講座は、学生の積極的な授業参加を前提とし、明確な効果上げるために少人数クラスで授業をおこないます。従って参加者が多数の場合は、初回の授業で授業担当者の判断で選抜テストなどを実施し人数制限がおこなわれる場合があります。
- ② 科目等履修生（武蔵高校からの科目等履修生を除く）、練馬区特別履修生は、留学準備講座を履修できません。
- ③ 履修登録の際は、履修要項とシラバスを必ず確認してください。

2. 教職課程および学芸員課程に関する科目の履修について

国際教養学部には教職課程および学芸員課程の免許課程が設置されていません。教職課程の履修を考えているグローバルスタディーズ専攻所属の学生は、グローバルスタディーズ専攻のアカデミック・ダイレクターに相談してください。教職課程および学芸員課程に関連する科目の履修を希望する場合は、自由科目として履修申請が必要となります。なお、一部の科目（教職の教科に関する概説科目や学芸員課程関連科目）については、国際教養学部にも設置されている科目であり、卒業要件に算入できる科目として履修することができます。対象科目については、各専攻の「全科目一覧」にて確認してください。

2024年度

2024年4月1日発行

編集・発行 武蔵大学 国際教養学部
(教務課)

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1



MUSASHI
UNIVERSITY